



令和2年度

教育要覧



伊勢原市公式イメージキャラクター
クルリン

伊勢原市教育委員会

目 次

第1章 教 育 行 政

1. 教育委員	1
2. 第2期教育振興基本計画	5
3. 組織機構と事務分掌	8
4. 職員配置表	12

第2章 教 育 財 政

1. 令和2年度一般会計予算	13
2. 令和2年度教育委員会予算	14
3. 令和2年度事業別・所管別当初予算の概要	15

第3章 教 育 施 設

1. 学校施設の概要	20
2. 社会教育施設の概要	20

第4章 学 校 教 育

1. 市内小中学校一覧表	23
2. 市内県費教職員の年齢構成	25
3. 市内小中学校紹介	26
4. 特別支援教育	32
5. 令和元年度市内中学校卒業者の進路状況	33
6. 教 職 員 研 修	34
7. 教 育 研 究	36
8. 教 育 研 修	38
9. 教 育 相 談	40
10. 学 校 給 食	43
11. 学 校 保 健	44

第5章 社 会 教 育

1. 社会教育委員・社会教育指導員	45
2. 生涯学習推進事業	45
3. 人権社会教育推進事業	46
4. 文化振興事業	46
5. 社会教育関係団体育成	48
6. 公 民 館	49

第6章 文化財保護・活用

1. 文化財保護審議会	57
2. 文化財保護事業	57
3. 文化財ホームページ情報発信事業	61
4. 市史編さん事業	62
5. 歴史文化基本構想活用事業	62
6. 日本博事業	62
7. 市内指定文化財一覧	63

第7章 図書館

1. 図書館協議会	67
2. サービス概況	67
3. サービス指標	68
4. 読書普及活動	69

第8章 子ども科学館

1. 子ども科学館運営協議会	77
2. 展示事業	77
3. プラネタリウム事業	78
4. 教育普及活動事業	80
5. 学校教育支援事業	81

第9章 スポーツ

1. スポーツ推進審議会	85
2. スポーツ推進委員	85
3. 体力づくり推進事業	86
4. スポーツ・レクリエーション活動推進事業	92
5. 第49回伊勢原市総合体育大会開催事業	93
6. 学校開放事業	94
7. 第35回大山登山マラソン大会開催事業	95
8. 体育関係団体育成事業	96
9. 体育施設維持管理事業	96

第10章 青少年健全育成

1. 青少年育成審議会	97
2. 組織育成事業	97
3. 青少年指導員	98
4. 成人式	98
5. 少年地域体験学習事業	98
6. 子ども・若者育成支援強調月間推進	99

7. 青少年活動推進事業	99
8. 青少年善行表彰	101
9. 青少年相談室	101
10. 婚活支援対策事業	106
11. 児童館運営管理事業	106
12. 青少年センター維持管理事業	107
13. 日向ふれあい学習センター運営事業	107

教育委員会表彰

令和元年度伊勢原市教育委員会表彰被表彰者	108
令和元年度伊勢原市スポーツ賞表彰被表彰者	111
令和元年度伊勢原市スポーツ奨励賞表彰被表彰者	114

役職員名簿

教育委員会関係役職員名簿	115
--------------	-----

教育のあゆみ

1. 歴代教育委員会委員	125
2. 教育年表	127

第 1 章 教 育 行 政

1. 教育委員



鍛代教育長



永井委員（教育長職務代理者）



菅原委員



渡辺委員



重田委員

令和2年12月1日現在

職名	氏名	在任期間
教育長	鍛代英雄	令2.4.1～令5.3.31
教育長職務代理者	永井武義	平25.10.1～令3.9.30
委員	重田恵美子	平26.10.1～令4.9.30
委員	菅原順子	令1.10.1～令5.9.30
委員	渡辺正美	令2.11.19～令6.11.18

(1) 教育委員会議実施経過

◇ 4 月定例会

日時：平成31年4月26日（金）

場所：第3委員会室

前回会議録の承認 / 教育長報告 / 教育長職務代理者報告
[議案] 伊勢原市社会教育委員の委嘱について

◇ 5 月定例会

日時：令和元年5月28日（火）

場所：第2委員会室

前回会議録の承認 / 教育長報告
[報告] 伊勢原市いじめ問題専門調査会委員の委嘱について
学校嘱託薬剤師の辞職の承認について
学校嘱託薬剤師の承認について

◇ 6 月定例会

日時：令和元年6月27日（木）

場所：第2委員会室

前回会議録の承認 / 教育長報告 / 教育長職務代理者報告
[議案] 伊勢原市立学校施設の利用に関する規則及び伊勢原市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について
伊勢原市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規程の一部を改正する規程について
伊勢原市文化財保護審議会委員の委嘱について
伊勢原市立図書館協議会委員の委嘱について
伊勢原市立子ども科学館運営協議会委員の委嘱について

◇ 7 月定例会

日時：令和元年7月26日（金）

場所：全員協議会室

前回会議録の承認 / 教育長報告
[議案] 令和2年度伊勢原市立小学校使用教科用図書の採択について
令和2年度伊勢原市立中学校使用教科用図書（「特別の教科 道徳」を除く）の採択について
令和2年度伊勢原市立中学校「特別の教科 道徳」使用教科用図書の採択について
令和2年度伊勢原市立小中学校の特別支援学級において使用する教科用図書の採択について

◇ 8 月定例会

日時：令和元年8月27日（火）

場所：第2委員会室

前回会議録の承認 / 教育長報告

◇ 9 月定例会

日時：令和元年9月24日（火）

場所：第2委員会室

前回会議録の承認 / 教育長報告
[議案] 令和元年度伊勢原市教育委員会点検評価報告書について
令和2年度伊勢原市公立学校県費負担教職員人事異動方針について

◇ 10 月定例会

日時：令和元年10月23日（水）

場所：第2委員会室

前回会議録の承認 / 教育長報告

◇ 11 月定例会

日時：令和元年11月26日（火）

場所：第2委員会室

前回会議録の承認 / 教育長報告

◇ 12 月定例会

日時：令和元年12月24日（火）

場所：第3委員会室

前回会議録の承認 / 教育長報告
[議案] 伊勢原市立子ども科学館条例施行規則の一部を改正する規則について

◇ 1 月定例会

日時：令和2年1月28日（火）

場所：第3委員会室

前回会議録の承認 / 教育長報告
[議案] 伊勢原市教育委員会関係職員の種類及び職の設置に関する規則の一部を改正する規則について
令和2年度伊勢原市立小学校及び中学校で使用する体育（実技）の教材の承認について

令和元年度伊勢原市教育委員会表彰被表彰者の決定について
令和元年度末校長及び教頭の退職に係る内申について
令和2年度校長及び教頭の人事異動に係る内申について

◇2月定例会

日時：令和2年2月25日（火）
場所：第2委員会室

前回会議録の承認 / 教育長報告

[報告] 令和2年度当初予算（教育委員会関係）案について

[議案] 令和元年度伊勢原市立小中学校教職員ほう賞被ほう賞者の決定について

◇3月定例会

日時：令和2年3月24日（火）

場所：第2委員会室

前回会議録の承認 / 教育長報告

[議案] 伊勢原市公民館条例施行規則の一部を改正する規則について

学校嘱託医等の辞職の承認について

学校嘱託医等の委嘱について

（2）教育委員の活動

毎月開催される教育委員会定例会のほか、自主研究会や教育講演会の実施など主体的な教育委員活動に取り組んでいる。

1 教育講演会の開催

・目的

今後の学校教育、生涯学習及びスポーツ・文化の振興並びに家庭教育に関する方向性や在り方を考えるため、今日の教育の現状や課題に関する講演会を開催し、もって将来に向けた本市の教育の姿を考える機会とする。

・教育講演会

日時：令和元年8月27日（火） 午後2時から3時30分まで

場所：伊勢原市民文化会館 大ホール

内容：「劇団四季の祈り～演劇の感動を全国のこどもたちのところに～」

講師：たなか 浩一 氏

参加数：655人

2 会議行事等への参加

教育現場の現状把握や教育活動の活性化を目的として、各種会議や行事等へ参加した。

- ・ 4月15日 平成31年度神奈川県市町村教育委員会連合会総会出席
(厚木市役所)
 - ・ 5月31日 令和元年度関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会
(山梨県北杜市)
 - ・ 6月28日 学校訪問 (大田小学校)
 - ・ 7月25日 中学校演劇発表会
 - ・ 8月20日 伊勢原市教育センター研究発表会
 - ・ 10月10日 令和元年度神奈川県市町村教育委員会連合会研修会
(厚木市保健福祉センター)
 - ・ 11月 8日 学校訪問 (成瀬中学校)
 - ・ 11月22日 研究報告会 (高部屋小学校)
- ※上記のほか、小中学校入学式・卒業式、成人式等の行事への参加

3 総合教育会議

市長は、大綱の策定に関する協議及び教育を行うための諸条件の整備及び重点的に行う施策に関することや、児童生徒等の生命・身体に関する緊急の対応について協議・調整を図るため、総合教育会議を開催する。

- ・ 令和元年度総合教育会議

日 時：令和2年1月29日 (水)

場 所：伊勢原市役所 議会全員協議会室

議 題：(1) 学校における働き方改革について
(2) 子供たちの言語能力の向上について

2. 第2期教育振興基本計画について

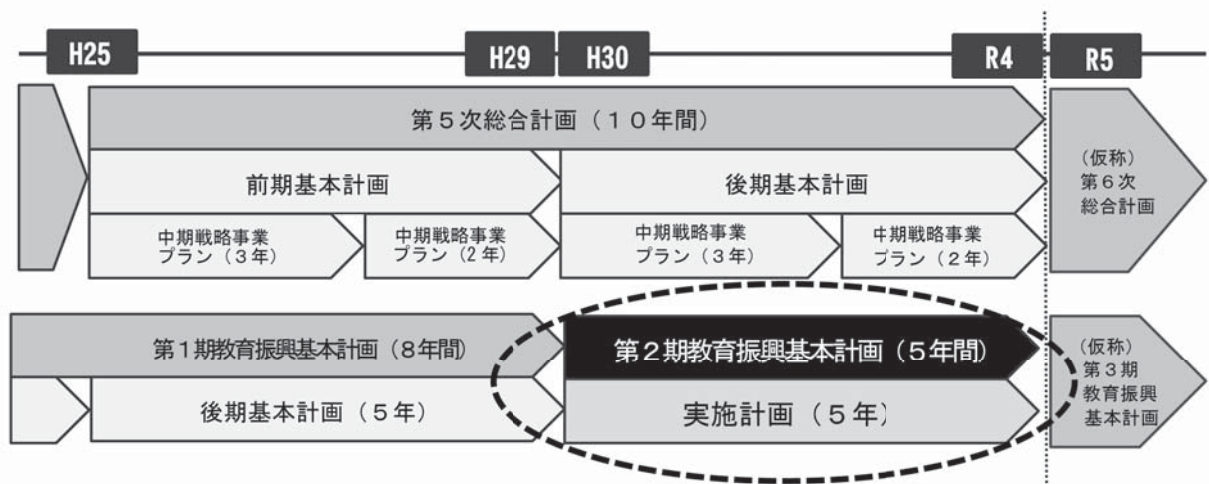
平成18(2006)年12月に改正された教育基本法(以下「法」という。)では、法に掲げる教育の目的と理念の実現に向け、国と地方との適切な役割分担及び相互の協力の下、教育行政における国と地方公共団体の責務が明示されました。

法第17条第1項の規定により国は、教育の振興に関する施策についての基本的な方針及び講ずべき施策についての計画を定めるとされ、同条第2項においては、地方公共団体が国の当該計画を参酌し、地域の実情に応じた教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めるよう努めなければならないことが規定されています。

本市では法に規定する教育の目的や理念並びに目標を踏まえ、平成22(2010)年3月に伊勢原市の財産である「人と自然と歴史の調和」をコンセプトに、「人がつながり 未来を拓く 学びあうまち伊勢原」を基本理念とした本市の最初となる伊勢原市教育振興基本計画(以下「第1期計画」という。)を策定しました。

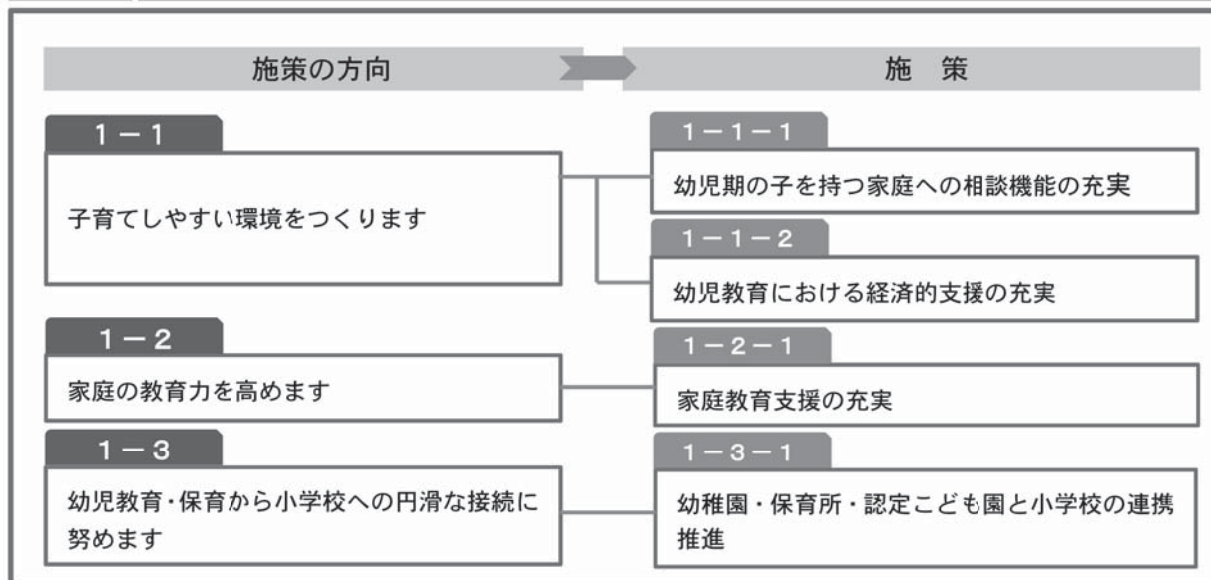
教育施策の推進を担ってきた第1期計画の全計画期間が平成29年度をもって終了したため、昨今の教育を取り巻く環境の変化に適切に対応し、本市の実情を踏まえた教育の振興を推進するため、第1期計画の着実な継続と新たな課題への取組を掲げた「伊勢原市第2期教育振興基本計画」を新たに策定しました。

第2期計画の計画期間については、平成30年度から伊勢原市第5次総合計画が終了する令和4年度までの5年間となっています。

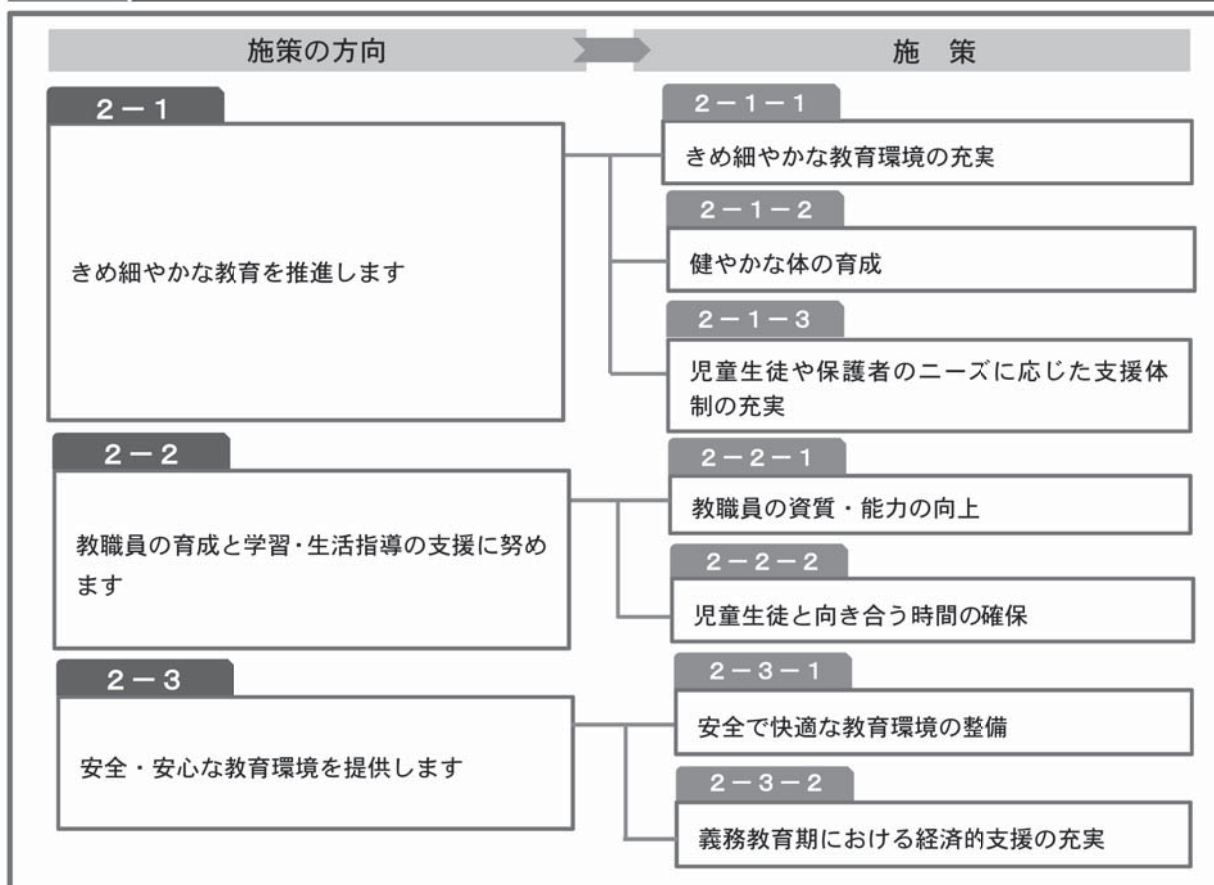


施策体系

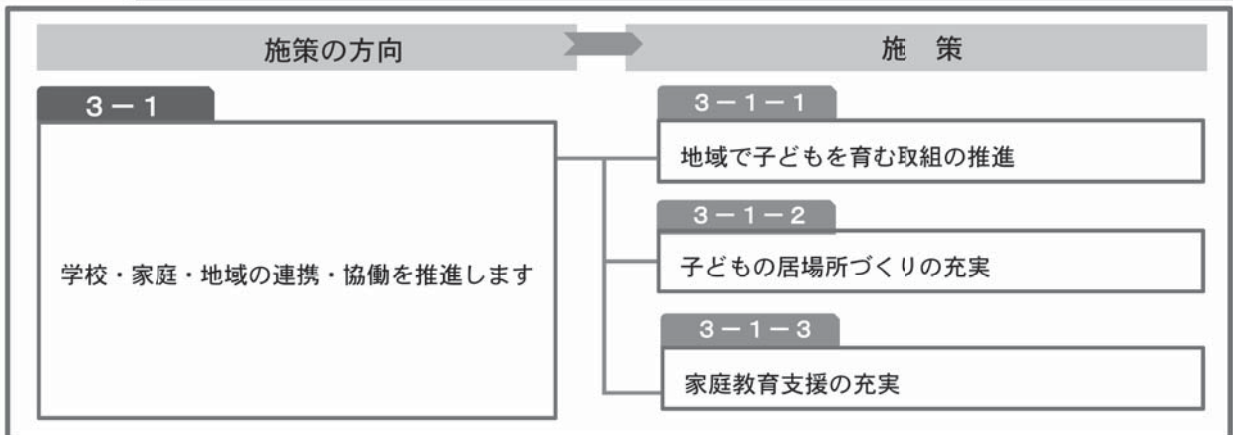
目標 1 幼児期における子育て支援の充実



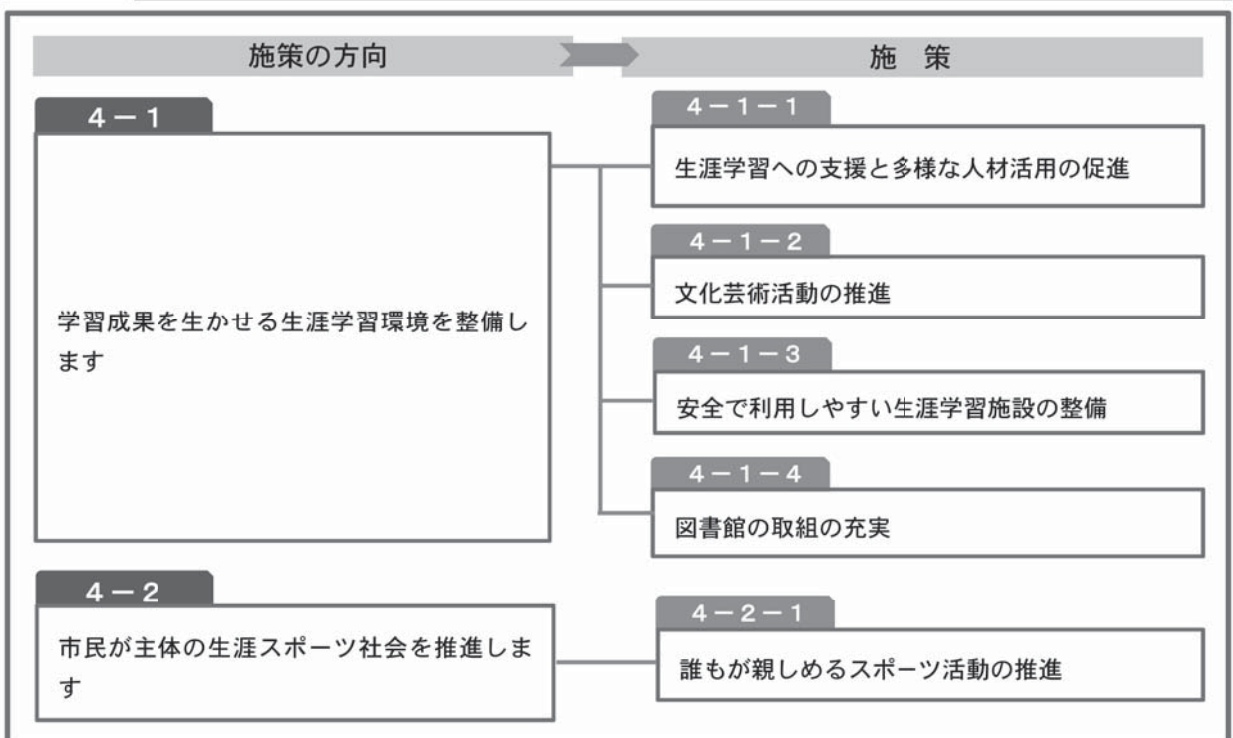
目標 2 学校教育の充実



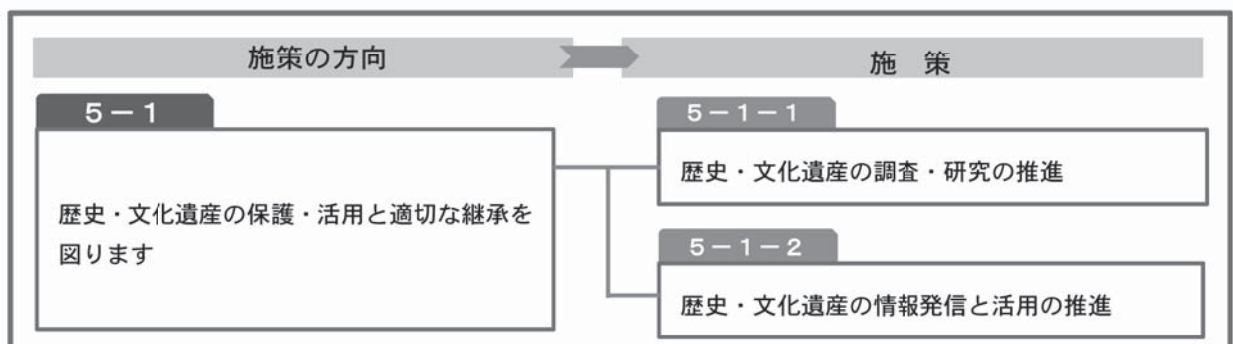
目標 3 地域全体で取り組む教育力の向上



目標 4 社会教育活動の振興



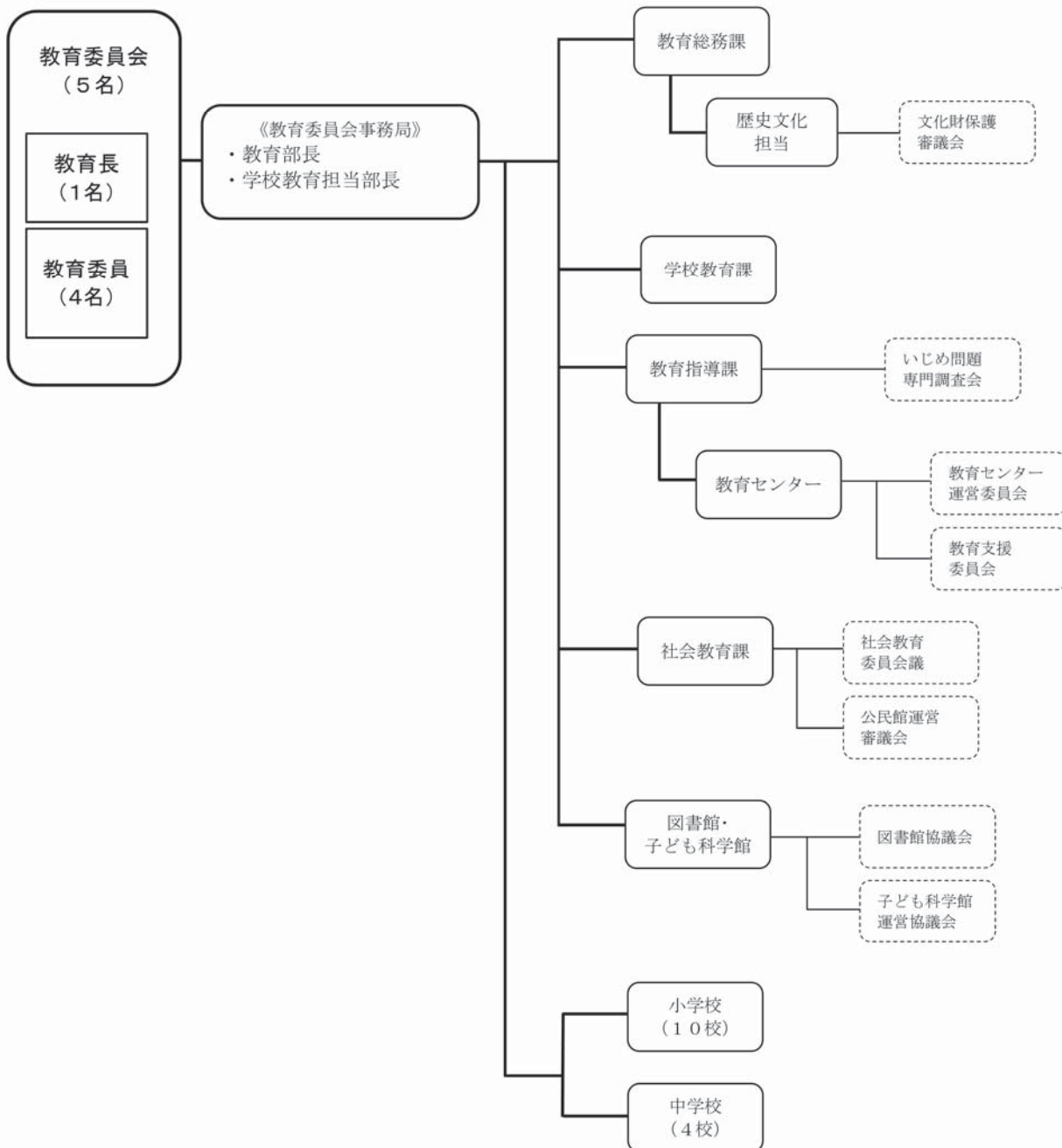
目標 5 歴史・文化遺産の保護・活用と継承



3. 組織機構と事務分掌

(1) 組織図

(R2. 5. 1現在)



(2). 事務分掌

教育総務課

- (1) 教育行政の総合的企画及び調整に関すること。
- (2) 教育委員会議に関すること。
- (3) 儀式及び表彰に関すること。
- (4) 事務局並びに教育機関等の組織、職制及び事務管理に関すること。
- (5) 事務局並びに教育機関の職員の人事、福利厚生及び研修(県費負担教職員を除く。)に関すること。
- (6) 文書の取扱指導及び統制に関すること。
- (7) 教育委員会規則及び規程等に関すること。
- (8) 行政文書の公開に関すること。
- (9) 公印の管理の統括に関すること。
- (10) 文書の収受及び発送に関すること。
- (11) 教育予算の総括調整に関すること。
- (12) 学校管理に係る物品等に関すること。
- (13) 教育に関する調査統計に関すること。
- (14) 教育財産の総括的管理及び調整に関すること。
- (15) 教育財産の取得及び処分申し出に関すること。
- (16) 教育施設の基本計画及び実施計画に関すること。
- (17) 教育施設の管理に関すること。
- (18) 教育財産の損害保険に関すること。
- (19) 人権教育に関すること。
- (20) 事務局及び教育機関の職員(県費負担教職員を除く。)の公務災害に関すること。
- (21) 教育行政に関する相談に関すること。
- (22) 総合教育会議の補助執行に関すること。
- (23) 文化財及び市史の総合的企画及び調整に関すること。
- (24) 文化財保護委員会に関すること。
- (25) 文化財の保護、保存及び活用に関すること。
- (26) 文化財の調査及び研究に関すること。
- (27) 市史編さんに関すること。
- (28) 市史資料の収集及び保管に関すること。
- (29) 市史編さん委員会に関すること。
- (30) 市史編集委員会に関すること。
- (31) 事務局の調整及び連絡に関すること。

学校教育課

- (1) 学校教育の総合的企画及び調整に関すること。
- (2) 県費負担教職員の任免、服務及びその他人事に関すること。
- (3) 学校の組織編成に関すること。
- (4) 通学区域の設定及び変更に関すること。
- (5) 児童及び生徒の就学及び転入学に関すること。
- (6) 学齢簿の編製、整理及び保管に関すること。
- (7) 児童及び生徒の就学援助に関すること。
- (8) 教科用図書の手配に関すること。
- (9) 学校行事その他の承認及び届出に関すること。
- (10) 学校教育関係団体の指導育成に関すること。
- (11) 義務教育教材の整備に関すること。
- (12) 学校医に関すること。
- (13) 教職員、児童及び生徒の保健衛生及び福利厚生に関すること。
- (14) 独立行政法人日本スポーツ振興センターに関すること。
- (15) 学校給食に関すること。
- (16) 給食調理員の服務に関すること。

教育指導課

- (1) 教職員の研修に関する事。
- (2) 教育課程の編成、教育研究に関する事。
- (3) 学習指導及び学習活動支援に関する事。
- (4) 児童・生徒指導に関する事。
- (5) 道徳教育、人権教育に関する事。
- (6) 進路指導に関する事。
- (7) 安全・健康教育に関する事。
- (8) 国際理解教育に関する事。
- (9) 情報教育及び教育環境の ICT 化の推進に関する事。
- (10) 自然教室・ふれあい・体験活動及び文化教育に関する事。
- (11) 学校図書館教育に関する事。
- (12) 部活動推進事業に関する事。
- (13) 教科用図書の採択に関する事。

教育センター

- (1) 教育センターの総合的企画及び管理運営に関する事。
- (2) 教育に係る調査研究事業に関する事。
- (3) 教科指導法の研修に関する事。
- (4) 教育に係る研修講座等の開催に関する事。
- (5) 教育相談に関する事。
- (6) 適応指導に関する事。
- (7) 特別支援教育に関する事。
- (8) 教育に係る情報収集及び提供に関する事。
- (9) 姉妹都市教育交流に関する事。
- (10) 地域教育機関等連絡協議会に関する事。
- (11) 教育センター運営委員会に関する事。

社会教育課

- (1) 社会教育の総合的企画及び調整に関する事。
- (2) 公民館の総合的企画及び調整に関する事。
- (3) 社会教育委員及び社会教育委員会議に関する事。
- (4) 成人教育、家庭教育及び人権教育に関する事。
- (5) 生涯学習の支援に関する事。
- (6) 文化芸術振興に関する事。
- (7) 社会教育関係団体の指導育成に関する事。
- (8) 公民館運営審議会及び公民館長に関する事。
- (9) 公民館の管理運営に関する事。
- (10) 公民館の事業に関する事。
- (11) 公民館関係機関との調整連絡に関する事。

図書館・子ども科学館

- (1) 図書館及び子ども科学館の総合的企画及び調整に関する事。
- (2) 施設、設備の維持及び管理に関する事。
- (3) 教育施設及び関係団体との連絡調整に関する事。
- (4) 市内の小学校並びに中学校の教育課程に基づく授業への協力及び援助に関する事。
- (5) ボランティアの育成、指導に関する事。
- (6) 広報活動に関する事。
- (7) 図書館協議会に関する事。
- (8) 図書館資料の収集、整理及び保存に関する事。
- (9) 図書館資料の閲覧及び貸出に関する事。
- (10) 読書案内、資料相談等の情報提供に関する事。
- (11) 読書会、研究会、講演会等に関する事。
- (12) 他の図書館、学校、公民館等の関係機関との連絡、協力及び図書館資料の相互貸借に関する事。

- (13) 子ども科学館運営協議会に関する事。
- (14) 子ども科学館入館料及び観覧料に関する事。
- (15) 子ども科学館の展示物等に関する事。
- (16) 子ども科学館のプラネタリウム等に関する事。
- (17) 科学に関する教育普及活動に関する事。

4. 職員配置表

令和2. 10. 1現在（単位：人）

課・館名 職名		教育 総務課	学校 教育課	教育 指導課	教育 センター	社会 教育課	図書館・ 子ども科学館	計
教 育 長	1							1
教 育 部 長 学校教育担当部長 専任参事・参事	2	1 [-1]			[-1]			3 [-2]
課長・所長 館長・担当課長		<1> [+1]	<1>	1	1 [+1]	1	1	6 [+2]
主 幹		[-1]	1				[-1]	1 [-2]
係 長		3	2	2	1	2	2	12 [-1]
副 主 幹			[-1]	[-1]	1			1 [-2]
主 査		1	6 [+2]	2 [+1]	2	1 [+1]	1	13 [+3]
指 導 主 事				<5>	<3>			<8>
研 修 指 導 主 事							1	1
主 任 主 事 主任栄養士			1	1		1	1	4
主 事		3 [+1]	[-1]			[-1]	2	5 [-1]
(専 門 員)		1				8	1	10
栄 養 士			2					2
主 事 補		[-1]	1					1 [-1]
校 務 整 備 員		4 (うち再任用1)						4
給 食 調 理 員			33 (うち再任用8)					33
計	3	14	47	6	5	13	9 [-1]	98 [-3]

・〈 〉内は兼職者 ・〔 〕内はR元年度との増減数値

第 2 章 教 育 財 政

1. 令和2年度一般会計予算

(歳出)

款	令和2年度 予算額	令和元年度 予算額	比較増減	対前年度 伸び率	構 成 比	
					令和 2年度	令和 元年度
	千円	千円	千円	%	%	%
1. 議会費	276,466	273,281	3,185	1.2	0.8	0.8
2. 総務費	3,837,665	3,589,050	248,615	6.9	11.2	10.6
3. 民生費	14,951,152	14,800,449	150,703	1.0	43.5	43.6
4. 衛生費	2,871,724	2,779,933	91,791	3.3	8.3	8.2
5. 農林水産業費	391,158	506,518	△115,360	△22.8	1.1	1.5
6. 商工費	639,559	596,134	43,425	7.3	1.8	1.7
7. 土木費	4,223,205	4,303,150	△79,945	△1.9	12.3	12.7
8. 消防費	1,495,440	1,529,102	△33,662	△2.2	4.3	4.5
9. 教育費	3,054,068	2,761,624	292,444	10.6	8.9	8.1
10. 災害復旧費	600	600	0	0.0	0.0	0.0
11. 公債費	2,632,963	2,783,159	△150,196	△5.4	7.7	8.2
12. 予備費	30,000	30,000	0	0.0	0.1	0.1
歳出合計	34,404,000	33,953,000	451,000	1.3	100.0	100.0

2. 教育委員会予算

<教育費>

項・目	令和2年度 予算額	令和元年度 予算額	比較増減	対前年度 伸び率	構成比	
					令和 2年度	令和 元年度
教育総務費	千円 403,489	千円 502,751	千円 △ 99,262	% △ 19.7	% 14.8	% 19.1
教育委員会費	4,404	4,510	△ 106	△ 2.4	0.2	0.2
事務局費	304,509	413,023	△ 108,514	△ 26.3	11.2	15.7
教育研究指導費	93,905	84,543	9,362	11.1	3.4	3.2
人権教育推進事業費	671	675	△ 4	△ 0.6	0.0	0.0
小学校費	1,107,454	1,155,742	△ 48,288	△ 4.2	40.5	43.9
学校管理費	633,421	679,890	△ 46,469	△ 6.8	23.2	25.8
教育振興費	197,185	195,268	1,917	1.0	7.2	7.4
学校建設費	276,848	280,584	△ 3,736	△ 1.3	10.1	10.7
中学校費	559,221	322,516	236,705	73.4	20.5	12.3
学校管理費	461,776	227,158	234,618	103.3	16.9	8.6
教育振興費	97,445	95,358	2,087	2.2	3.6	3.6
社会教育費	660,706	651,591	9,115	1.4	24.2	24.8
社会教育総務費	289,322	298,769	△ 9,447	△ 3.2	10.6	11.3
公民館費	157,189	168,254	△ 11,065	△ 6.6	5.8	6.4
図書館子ども科学館費	214,195	184,568	29,627	16.1	7.8	7.0
合 計	2,730,870	2,632,600	98,270	3.7	100.0	100.0

3. 令和2年度事業別・所管別当初予算の概要

※（ ）内は昨年度予算額

〔教育総務課〕

事業名	予算額 千円	事業内容
教育委員会費	4,404 (4,510)	① 教育委員報酬 ② 教育委員費用弁償 ③ 教育委員会表彰 ④ 教育委員会交際費
事務局費	304 (413)	① 事務局運営費
人権教育推進費	308 (552)	① 人権教育研修会の開催 ② 人権啓発資料の購入
学校管理費 〈小学校〉	264,375 (351,206)	① 学校運営事務費 ② 学校施設維持管理費
学校建設費 〈小学校〉	276,848 (280,584)	① 石田小学校施設取得費 ② 桜台小学校屋内運動場取得費
学校管理費 〈中学校〉	124,538 (87,325)	① 学校運営事務費 ② 学校施設維持管理費
合計	670,777 (724,247)	

〔教育総務課 歴史文化担当〕

事業名	予算額 千円	事業内容
文化財保護審議会運営費	128 (128)	① 文化財保護審議会の開催(年3回)
文化財調査研究費	1034 (286)	① 文化財の調査研究 ② 大山納め太刀調査
文化財保護啓発活動費	892 (829)	① 文化財保護強調週間事業の開催 ② 第32回考古資料展の開催 ③ 歴史文化財散策コースの整備 ④ いせはら歴史解説アドバイザー養成講座 (第5期講座) ⑤ 伊勢原市文化財協会事業費補助
史跡・文化財等保存整備費	670 (670)	① 市指定文化財保存修理・管理等補助 (13カ所・23件)
文化財保存室管理運営費	1,281 (1,268)	① 文化財保存室の施設管理
埋蔵文化財調査費	5,201 (4,466)	① 埋蔵文化財発掘調査 ② 出土資料の整理
文化財一般事務費	75 (75)	① 職員普通旅費
文化財保管施設整備事業費	1,122 (1,112)	① 文化財保管施設賃借
(仮)郷土資料館整備事業費	2,960 (2,913)	① 施設管理 ② 施設を利用した展示・講座
文化財ホームページ情報発信事業費	75 (265)	① ホームページの運営・管理
歴史文化基本構想活用事業費	1,848 (10,000)	① 伊勢原市歴史文化を活かした地域づくり協議会の支援
合計	15,286 (22,012)	

〔 学 校 教 育 課 〕

事 業 名	予 算 額 千円	事 業 内 容
事務局費	4,373 (1,718)	① 事務局事務費 ② 教職員福利厚生 ③ 学校災害の見舞金
教育研究指導費	1,255 (925)	① 校長会等への補助金委託金 ② 教育委員会の嘱託医報償費 ③ 伊勢原市学校保健会交付金
学校管理費 (小学校)	221,978 (157,167)	① 小学校教科等事務費 ② 学校嘱託医等報酬 ③ 児童の健康診断及び精密検査 ④ 就学時の健康診断 ⑤ 教職員の健康診断 ⑥ 学校給食の推進 ⑦ 通学路安全推進
教育振興費 (小学校)	55,841 (48,086)	① 義務教育教材の購入 ② 理科教育等教材の購入 ③ 教育推進の事業 ④ 特別支援学級の運営 ⑤ 就学援助
学校管理費 (中学校)	308,194 (110,222)	① 中学校教科等事務費 ② 学校嘱託医等報酬 ③ 生徒の健康診断及び精密検査 ④ 教職員の健康診断 ⑤ 学校給食の推進
教育振興費 (中学校)	35,880 (33,968)	① 義務教育教材の購入 ② 理科教育等教材の購入 ③ 教育推進の事業 ④ 特別支援学級の運営 ⑤ 就学援助
合 計	627,521 (352,086)	

〔 教 育 指 導 課 〕

事 業 名	予 算 額 千円	事 業 内 容
事務局費	1,234 (1,255)	① 各種研究会等への職員参加 ② 定時制・通信制教育振興会の事業支援 ③ 伊勢原市読書感想文コンクールの開催 ④ 伊勢原市学校警察連絡協議会兼伊勢原市いじめ防止等連絡協議会の開催
教育研究指導費	575 (543)	① 各種研修会の開催 ② 児童生徒指導研修会・担当者会議 ③ 市内中学校生徒代表交流会推進事業
教育研究調査費	733 (704)	① 教育指定研究 ② 中学校生徒指導進路指導研究研修事業
移動教室推進事業費	2,591 (2,354)	① 移動教室推進事業 ・図書館・子ども科学館等における校外学習
国際教育推進事業費	30,049 (24,047)	① 外国語教育推進事業 ・外国語指導助手の配置 ② 日本語指導等協力者派遣事業 ・日本語指導等協力者の派遣
特色ある教育推進事業費 (旧名称：特色ある教育モデル推進事業費)	2,003 (3,861)	① 自然や伝統文化を活かした教育活動の推進 ② ICT機器の利活用 ③ 外国語活動の充実

東京オリンピック観戦事業費	2,056 (0)	① 会計年度 任用職員（一般事務）の配置 ② オリンピックパラリンピック教育に係る大会学校連携観戦事業
創意ある学校づくり推進事業費	4,721 (4,762)	① 学校、家庭、地域の連携による「開かれた学校づくり」の推進 ② 「総合的な学習の時間」の学習指導 ③ 自然や人や物とふれあう教育の推進 ④ 伝統や文化、小学校英語活動等、学校の実態に応じた創意ある教育活動の推進
人権教育推進事業費	303 (307)	① 教職員に対する人権研修 ② 人権教育推進校指定研究事業
学校図書館整備事業費	7,599 (7,224)	① 会計年度任用職員（学校図書館整備員）の派遣 ② 学校図書館用図書購入
情報教育推進事業費	100,836 (105,916)	① 情報教育の推進 ② 小中学校教育用コンピュータの整備 ③ 小中学校教職員校務用コンピュータの整備
文化教育推進事業費	4,692 (4,058)	① 小学校演劇鑑賞会 ② 小学校音楽鑑賞会推進事業 ③ 中学校演劇発表会推進事業 ④ 中学校音楽会推進事業
学習活動支援事業費	41,193 (41,227)	① 小学校少人数授業に係る会計年度任用職員（非常勤講師）の配置 ・小学校第2学年における35人以下学級の実施 ② 小学校教科担当制に係る非常勤講師の配置 ③ 会計年度任用職員（小中学校児童生徒指導補助員）の配置
部活動推進事業費	6,980 (7,693)	① 部活動振興事業 ② 部活動指導協力者の派遣 ③ 中学校関東・全国大会生徒派遣事業 ④ 中学校体育連盟運営事業
合 計	205,565 (203,951)	

〔教育指導課 教育センター〕

事業名	予算額 千円	事業内容
教育研究指導費	1,629 (1,632)	① 小学校児童野外活動・校外学習推進事業 ② 中学校文化行事推進事業 ③ 特別支援教育推進事業
教育研究調査費	906 (1,029)	① 小中学校教育研究会活動補助事業 ② 小中学校教育研究会推進事業
教育研究事業費	3,363 (3,661)	① 教科指導法研修講座の開催 ② 教育課題研修講座の開催 ③ 夏季自己啓発研修会の開催 ④ 指定課題別調査研究活動 ⑤ 自主課題別調査研究活動 ⑥ 学校別教育課題研修講座の推進 ⑦ 副読本等の作成
適応指導教室事業費	4,392 (4,195)	① 適応指導教室の管理・運営
教育センター運営事務費	4,950 (2,758)	① 教育センター管理・運営 ② 市内教育情報のデータベース化
教育相談事業費	19,270 (21,102)	① 来所・電話・訪問・巡回による教育相談の実施 ② スクールカウンセラーによる教育相談の実施 ③ 学校訪問教育相談研修会の開催 ④ 学生ボランティア派遣

訪問型家庭支援事業費	9,741 (7,413)	① スクールソーシャルワーカーによる学校支援の実施
特別支援教育環境整備費	48,748 (49,220)	① 会計年度任用職員（特別支援学級介助員）の配置
特別支援教育推進事業費	5,671 (5,557)	① 適切な就学支援の実施 ② 学習環境の整備
通級指導教室推進事業費	460 (458)	① 通級指導教室推進事業
合 計	99,130 (97,025)	

〔 社会教育課 〕

事業名	予算額 千円	事業内容
生涯学習推進事業費	270 (290)	① 大学開放講座の開催 ② 石田小学校特別教室の開放 ③ 社会教育等賛助・支援 ④ 市民大学講座の開催(市民協働事業)
文化振興事業費	1,288 (1,192)	① いせはら市展の開催 ② 伊勢原市民文化祭の開催 ③ 伊勢原美術協会展の開催 ④ 市民音楽会の開催
社会教育関係団体補助金	609 (609)	① 社会教育関係団体の支援
人権社会教育推進事業費	60 (60)	① 人権セミナーや子ども人権映画会などの開催
その他	2,325 (2,609)	① 社会教育委員の報酬等（12人） ② 社会教育指導員の報酬等（1人） ③ 社会教育一般事務費
公民館活動事業費	1,721 (1,686)	① 公民館講座の開催 ・ 幼児家庭教育学級の開設 ・ 家庭教育講演会の開催 ・ 高齢者学級の開設 ・ 女性セミナーの開設 ほか ② 公民館まっりの開催
公民館維持管理費	144,736 (154,828)	① 中央公民館の施設管理 ② 地区公民館の施設管理
公民館一般事務費	10,732 (11,740)	① 公民館館長他の報酬等（7人） ② 公民館一般事務費
合 計	161,741 (170,405)	

〔 図書館・子ども科学館 〕

事業名	予算額 千円	事業内容
図書館・子ども科学館維持管理費	89,011 (77,382)	① 図書館・子ども科学館施設、設備の維持管理等 ② 会計年度任用職員報酬（1名）
図書館運営事業費	85,436 (75,080)	① 図書館協議会(年2回) ② 会計年度任用職員報酬（5名） ③ 資料購入 ④ 図書館電算システム及び周辺機器等リース ⑤ 図書館貸出等業務委託等
子ども科学館事務費	22,407 (15,894)	① 運営事務費 ② 運営協議会委員（7名・任期2年） ③ 会計年度任用職員報酬（9名） ④ 運営協議会の開催 ⑤ 子ども科学館受付案内業務委託等

教育普及活動費	2,083 (872)	① 科学実験教室、科学工作教室の開催 ② 出張科学館の開催 ③ 自由研究相談室・自由研究展示会の開催等
展示室運営事業費	3,678 (3,881)	① サイエンスショーの開催 ② わんぱく工作教室の実施 ③ 展示物の保守点検委託 ④ コンピュータ機器のリース等
プラネタリウム運営事業費	11,580 (11,459)	① クーデの日、天文学習会の開催 ② プラネタリウム等番組案内の作成 ③ プラネタリウム・天体観測機器の保守点検委託 ④ デジタル投影システム・投影番組リース等
合 計	214,195 (184,568)	

第 3 章 教 育 施 設



桜台小学校 2 期校舎

1. 学校施設の概要

学 校	敷地面積	建 物									プ ール	開校記念日
		校 舎					屋 内 運 動 場					
		鉄 筋	鉄骨	木造	計	非木造 保有率	鉄 筋	鉄 骨	計			
小 学 校	伊勢原	12,654	5,678	120		5,798	100.0	831		831	325	M 6. 4. 17
	大 山	11,953	1,645	61		1,706	100.0		854	854	325	M 6. 5. 12
	高部屋	16,580	4,894	45		4,939	100.0		937	937	325	M35. 5. 19
	比々多	13,117	5,415	113		5,528	100.0		935	935	325	M 6. 7. 17
	成 瀬	17,809	5,988	147		6,135	100.0		914	914	359	M12. 5. 20
	大 田	13,571	5,094	151		5,245	100.0		934	934	325	M 5. 3. 10
	桜 台	23,514	6,711	34	73	6,818	98.9	1,430		1,430	325	S44. 1. 21
	緑 台	19,848	4,075	32		4,107	100.0		849	849	325	S53. 4. 10
	竹 園	19,148	4,400	36		4,436	100.0	833		833	325	S53. 4. 10
	石 田	26,052	8,980	26		9,006	100.0	1,399		1,399	359	H11. 5. 15
計	174,246	52,880	765	73	53,718	99.8	4,493	5,423	9,916	3,318		
中 学 校	山 王	28,066	6,513	231	58	6,802	99.1		1,495	1,495	325	S37. 1. 8
	成 瀬	34,310	8,030	100	60	8,190	99.3		1,419	1,419	325	S22. 3. 3
	伊勢原	31,141	8,273	364		8,637	100.0	1,293		1,293	325	S50. 4. 22
	中 沢	26,963	6,581			6,581	100.0		1,081	1,081	325	S57. 4. 10
	計	120,480	29,397	695	118	30,210	99.6	1,293	3,995	5,288	1,300	

2. 社会教育施設の概要

(1) 公民館

館 名	所 在 地 (電 話)	建 設 年 月	開 館 年 月	施 設		その他収容人数等
				敷 地	建 物 面 積	
中央公民館	東大竹一丁目21-1 93-7500	平成 3年10月	平成 3年10月	m ² 1,417	鉄筋4階(-階) 地下1階3,496m ²	展示ホール 350人 レクリエーション室 230人 美術工芸室 和室・茶室ほか
大山 "	大山303-1 93-5708	昭和 53年3月	昭和 50年4月	411	鉄筋2階 415.77m ²	集会室 18人 学習室 18人 和室12畳 講義室 150人 図書資料室
大田 "	下谷1474-1 95-4375	平成 13年2月	昭和 50年4月	1,539	鉄筋2階 709.77m ²	集会室 78人 料理室 16人 教養娯楽室 48人 和室12.5畳 学習室 20人 図書資料室
成瀬 "	高森1840-2 95-1096	昭和 55年3月	昭和 29年12月	1,203	鉄筋2階 726.28m ²	集会室 48人 学習室 20人 和室22畳 講義室 130人 図書資料室
比々多 "	坪ノ内307 92-6961	昭和 56年3月	昭和 50年4月	1,784	鉄筋2階 623.74m ²	集会室 18人 学習室 36人 和室24畳 講義室 180人 図書資料室
高部屋 "	西富岡1143-1 94-3857	昭和 57年3月	昭和 50年4月	1,698	鉄筋2階 729.41m ²	集会室 38人 学習室 18人 和室33畳 講義室 180人 料理実習室 美術工芸室 ほか
伊勢原南 "	東大竹854 92-1210	昭和 59年3月	昭和 59年4月	1,735	鉄筋2階 757.01m ²	集会室 40人 学習室 20人 和室33畳 講義室 180人 図書資料室

※休館日：月曜、祝日、年末年始。ただし中央公民館は最終以外の月曜日を開館、大田公民館は第1、3月曜を開館します。

※大田公民館はH31.4.1に旧大田ふれあいセンターに統合

(2) 体育施設

施設名	所在地	開設年月日	施設規模	使用料
武道館	伊勢原3-17-30	昭和61年 3月1日	延床面積 1,108.62㎡	
			剣道場2面 325.01㎡	1面1時間 200円
			柔道場1面 211.41㎡ (128畳)	1面1時間 200円
			会議室 58.52㎡	1室1時間 100円
中沢中学校 夜間照明設備	下糟屋231-1	昭和60年 8月24日	グラウンド面積 12,360㎡	1時間 2,000円
石田小学校 夜間照明設備	石田1168-1	平成11年 6月1日	グラウンド面積 11,000㎡	1時間 2,000円
こどもスポーツ 広 場	神戸120	平成元年 7月1日	グラウンド面積 10,000㎡	無 料
大田すこやか スポーツ広場	下谷1475-1	平成2年 7月21日	グラウンド面積 8,738㎡	無 料
上満寺多目的 スポーツ広場	神戸8-1	平成28年 4月1日	グラウンド面積 4,200㎡	1時間 100円
行政センター 体育館・弓道場	田中316-1	平成7年 4月12日	体育館	全面1時間 600円
			体育室面積 768.4㎡	半面1時間 300円
			弓道場面積 43.06㎡ 的場面積 26.29㎡	全面1時間 300円

※休館日 武道館は月曜日（ただし、月曜日が祝日の時は開館）、年末年始。
行政センタースポーツ施設は第2・第4月曜日、年末年始。

(3) 図書館・子ども科学館

所在地・電話	開設年月日	施設	
		敷地	建物面積
田中76 図書館 92-3500 子ども科学館 92-3600	平成元年4月	3,889㎡	鉄筋（一部鉄骨）コンクリート造 地下2階 地上4階 ペントハウス2階 8,036㎡

※休館日 月曜（図書館は祝日、子ども科学館は祝日と夏休み期間中は除く）、第一水曜、祝日の翌日（祝日の翌日が土、日、月の場合は火曜）、資料特別整理期間（図書館）・展示物総合点検日（子ども科学館）、年末年始

(4) 青少年健全育成施設

① 児童遊園・青少年広場

No.	施設名	所在地	開設年月日	敷地面積
1	笠窪児童遊園	笠窪503～505	昭和 41. 2	1,236㎡
2	白根 "	白根426	41.12	222
3	大原 "	桜台1-31-5	41.12	873
4	沼目 "	沼目2-3-28	45.10	413
5	高森 "	高森523	47. 3	330
6	高森台 "	高森台2-1-76	48.12	190
7	大田青少年広場	沼目6-1488-1	54. 4	1,995.26
8	千津 "	東大竹280-1	59.10	2,338.75
9	殿村 "	板戸172	61.10	1,820

②児童館

No.	施設名	所在地	開設年月日	敷地面積	建物の構造	延面積
1	善波児童館	善波738	昭和 38. 3	844m ²	木造平屋建	177.21m ²
2	三ノ宮 "	三ノ宮888-1	42. 3	496	"	161.98
3	大原 "	桜台1-31-5	44. 3	1,144	"	280.72
4	沼目 "	沼目2-3-28	44.12	813	"	173.26
5	中央 "	伊勢原1-5-12	47. 3	273	木造2階建	171.41
6	高森 "	高森523	47. 3	342	木造平屋建	168.48
7	下谷 "	下谷561	47.12	489	"	163.60
8	高森台 "	高森台2-1-76	48.12	354	"	164.43
9	つきみの "	沼目4-24-1	49. 2	648	"	163.60
10	七五三引 "	上粕屋790-イ	51. 3	495	"	163.60
11	藤野 "	日向1278	53. 3	511	"	165.62
12	子易 "	子易369	56. 4	389	木造2階建	153.35
13	板戸 "	板戸831-9	平成 5. 3	373	"	254.56

※休館日 火曜、国民の祝日、年末年始。

第4章 学校教育



中学校食育授業

1. 市内小中学校一覧表

() 内の数字は前年度との比較

小学校

(令和2年5月1日現在)

校名	所在地	児童数 (人)	学級数	県費教職員数 (人)					市費教職員数 (人)			
				校長・教諭	養護教諭	学校栄養職員	学校事務職員	計	校務整備員	学校栄養職員	給食調理員	計
伊勢原	伊勢原4-1-1	622 (△19)	24 (1)	32 (△2)	1	※3 1	1	35 (△2)	※1 2	0	※2 10	12
大山	大山209	60 (2)	7	10 (△1)	1	0	1	12 (△1)	1	1	2	4
高部屋	西富岡1090-1	417 (△11)	18	26 (1)	1	0	1	28 (1)	※1 2	1	※2 8 (1)	11 (1)
比々多	神戸521-1	615 (18)	23 (1)	31.5 (2.5)	1	1	1	34.5 (2.5)	※1 2	0	※2 9	11
成瀬	高森1481-3	739 (17)	27 (1)	35	1	1	1 (△1)	38 (△1)	※1 2	0	※2 9	11
大田	下谷1471-1	511 (△22)	23	30.5 (0.5)	1	0	1	32.5 (0.5)	※1 2	1	※2 7	10
桜台	桜台4-16-1	594 (△19)	25 (△1)	40 (2)	1	1	1	43 (2)	※1 2	0	※2 10 (1)	12 (1)
緑台	高森482	329 (8)	15	20 (1)	1	0	1	22 (1)	※1 2	1	※2 5	8
竹園	岡崎6611-1	454 (△14)	18	25 (△2)	1	1	1	28 (△2)	※1 2	0	※2 8 (△1)	10 (△1)
石田	石田1168-1	507 (△2)	24 (2)	30 (2)	1	※3 1	2	34 (2)	※1 2	0	※2 8	10
合計		4,807 (△42)	204 (4)	280 (4)	10	6	11 (△1)	307 (3)	延べ人数 19	4	延べ人数 76 (1)	99 (1)

※1 臨時職員等2名での交替勤務

※2 再任用職員(8名)及び臨時職員(調理補助員41名)による交替勤務を含む

※3 栄養教諭配置

中学校

(令和2年5月1日現在)

校名	所在地	生徒数 (人)	学級数	県費教職員数 (人)					市費教職員数 (人)			
				校長・ 教諭	養護 教諭	学校 栄養 職員	学校 事務 職員	計	校務 整備 員	学校 栄養 職員	給食 調理 員	計
山王	上粕屋804-2	554 (△39)	18 (△1)	37.5 (△1.5)	1	0	2	40.5 (△1.5)	1	0	0	1
成瀬	高森2-22-1	658	22 (△1)	39 (1)	1	0	2 (1)	42 (2)	1	0	0	1
伊勢原	桜台4-2-1	793 (20)	26 (1)	47.5	1	0	2	50.5	1	0	0	1
中沢	下糟屋231-1	359 (△1)	12 (△1)	25 (△5.5)	1	0	2	28 (△5.5)	1	0	0	1
合計		2,364 (△20)	78 (△2)	149 (△6)	4	0	8 (1)	161 (△5)	4	0	0	4

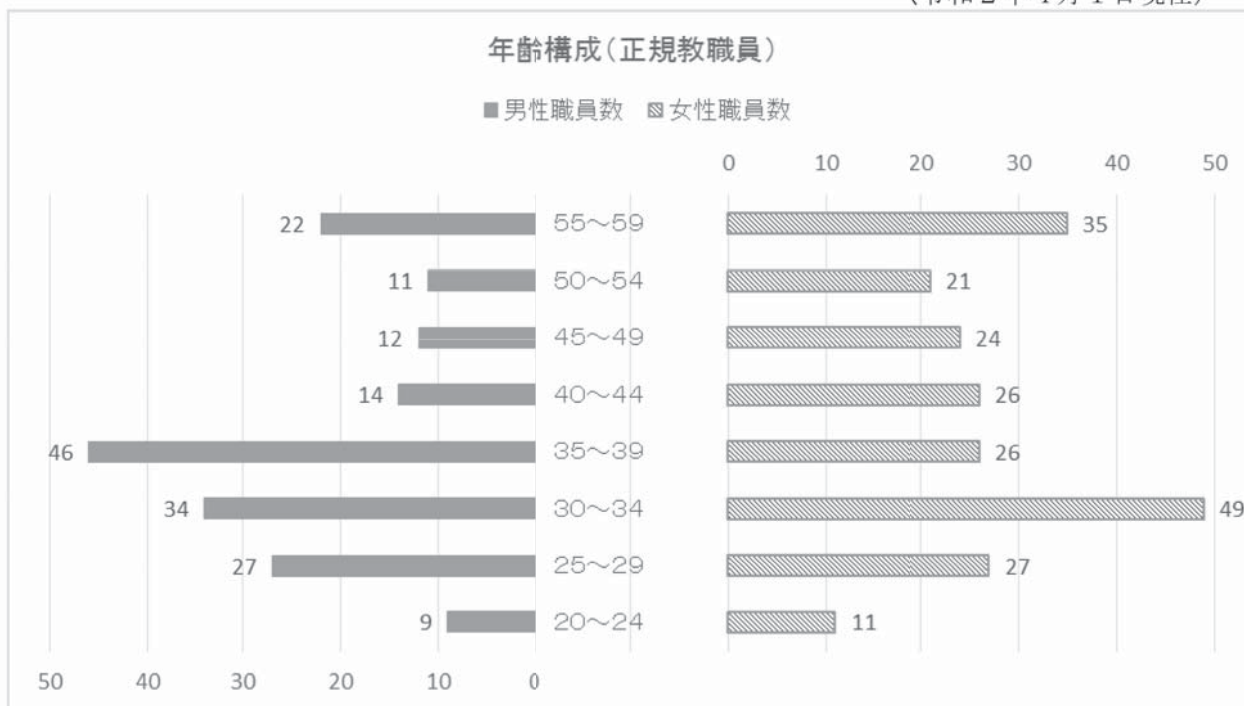
小・中学校合計

(令和2年5月1日現在)

児童・ 生徒数 (人)	学級数	県費教職員数 (人)					市費教職員数 (人)			
		校長・ 教諭	養護 教諭	学校 栄養 職員	学校 事務 職員	計	校務 整備 員	学校 栄養 職員	給食 調理 員	計
7,171 (△62)	282 (2)	429 (△2)	14	6	19	468 (△2)	延べ人数 23	4	延べ人数 76 (1)	103 (1)

2. 市内県費教職員の年齢構成

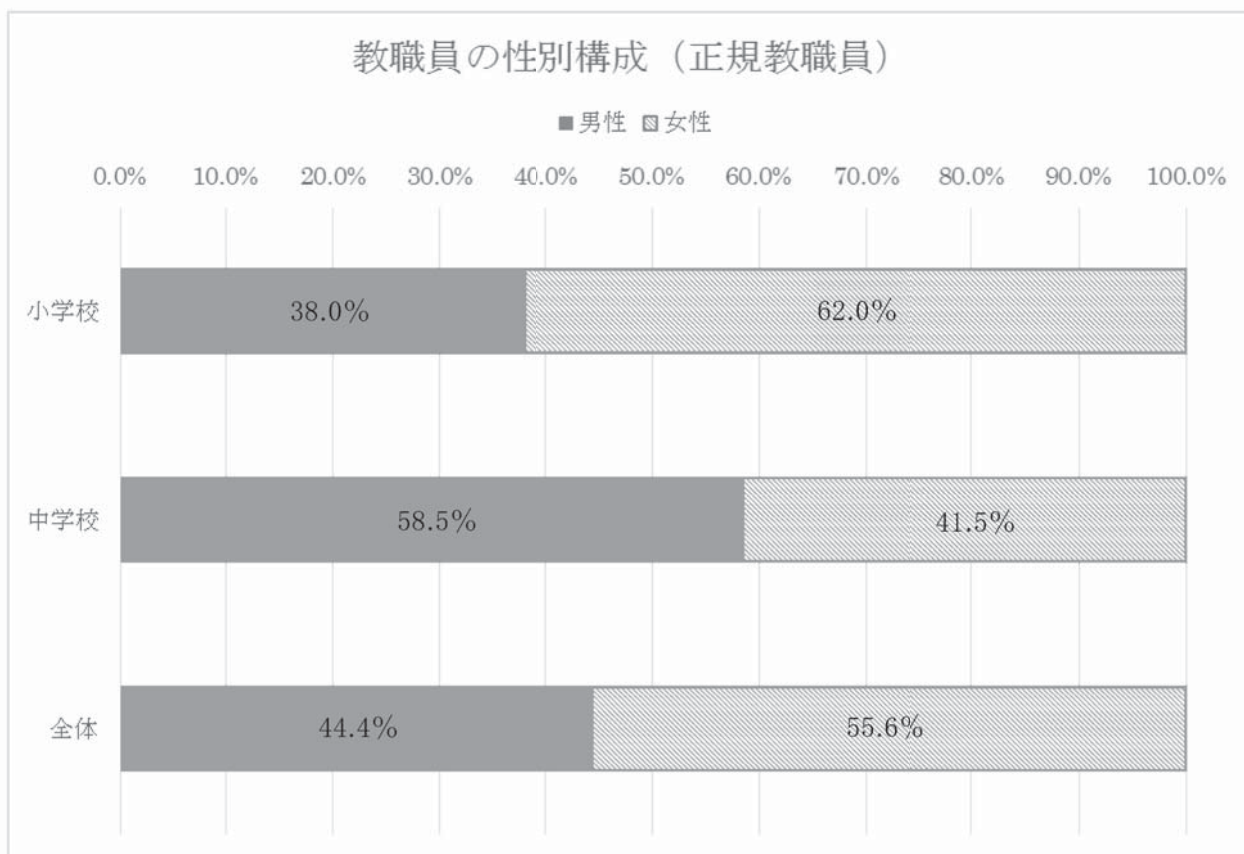
(令和2年4月1日現在)



男性平均年齢 38.4歳(40.7歳) 女性平均年齢 39.5歳(40.7歳)
 全体平均年齢 40.4歳(40.7歳)

※ () は昨年度の平均年齢

《教職員の性別構成》対象者：正規教職員













3. 市内小中学校紹介

小学校 ※各学校の教育目標は、教育基本法、学校教育法、その他関係教育法令に基づいています。
(令和2年4月1日現在)











学校	教育目標	研究主題
伊勢原小学校	「豊かな心と確かな学力をそなえ、健康でたくましい子どもの育成」 ～ 高い心をもとうよ 広い心をもとうよ ～ 1 明るく、思いやりのある子 (徳) 2 自ら学び、なかまと学ぶ子 (知) 3 健康で、たくましい子 (体)	◎研究テーマ 「自他の思いを大切に、よりよく生きようとする児童の育成」 ～自分と向き合う道徳の授業を中心に～ 道徳教育の目標に基づき、道徳性を養うための指導と評価のあり方について、研究を深める。
大山小学校	未来を創る子どもたちの育成 ～郷土を愛しグローバルに活躍できる素地を培う～ 学校目標「笑顔咲く大山小学校」 ○考える子 ・自ら考え判断する子 ・思いを伝えようとする子 ○思いやる子 ・人の気持ちによりそう子 ○挑戦する子 ・困難を乗り越え行動する子 ・心身共に健康な子	◎研究テーマ 「人の思いを受けとめ自分の思いを表現できる子の育成」 ○ふるさとを知り、ふるさとを愛する心を育む ○表現力・発信力・コミュニケーション能力を育む (育てていきたい力) ・コミュニケーションを楽しむ心 ・失敗を恐れない積極性 ・相手を受け入れる受容力 ・伝えるための技能や知識 (取組の内容) ・外国語教育の充実 ・ふるさとの自然体験、地域の伝統文化の学習 ・ICT機器の利活用
高部屋小学校	「知・徳・体の調和のとれた健康で心豊かな子どもの育成」 ～やさしく かしこく たくましく ベストをつくす 高部屋っ子～ ○よく考える子 (知) ・人の話をよく聞く子 ・思いを意欲的に表現できる子 ・創造性豊かに考える子 ○思いやりのある子 (徳) ・友だちの心のいたみがわかる子 ・友だちと仲良く遊べる子 ・友だちにやさしくできる子 ○たくましい子 (体) ・元気いっぱい遊ぶ子 ・笑顔があふれる元気な子 ・粘り強くやりぬく子	◎研究テーマ 「話そう 聞こう 深めよう 学び合う子の育成をめざして」 <研究内容> ○人権教育目標を「自分の大切さとともに他の人の大切さを認め、みんなが明るく楽しく過ごせる学校づくりができる子を育てる。」とし実現に向けた研究を推進する。 ○授業づくり部、学級・学校づくり部、環境づくり部を組織し、共感力、コミュニケーション力、人間関係調整力を育てる。
比々多小学校	○比々多ブライド(母校愛と誇り)と自己肯定感を持ち、思いやりのある子 ○自他の健康や安全に気をつけ、命を大切に、元気に活動する子 ○よく聴き、よく考え、正しく判断して活動する子 <全校スローガン> 「こころ元気 からだ元気 あたま元気」	◎研究テーマ 「学びに向かう力を育む学校」 本校では、子どもが主体的に考え、学びに向かう力を育むための授業実践に取り組んでいる。一人でじっくり考えたり、友達と学び合ったりする活動を設定し、子どもが「学んでよかった」「役に立ちそう」と思えることを授業づくりの視点としている。そのような授業を検討していくことを通して、学びに向かう意欲をさらに高めるようにしたい。また、その学びを日常生活と結びつけて考えることもできるようにしたい。
成瀬小学校	《生きる力の育成》 人間尊重・基本的人権の尊重を基盤として、地域社会の特性や実態を踏まえ、確かな力と広い心を持ち、たくましく生きる児童の育成に努める。 ○(知) よく考える子 (かしこく) ・話をしっかり聴き、気持ちや考えを表現できる子 ・自分の良さを知り、自分らしく生きる子 ○(徳) 思いやりのある子 (やさしく) ・友だちを思いやり、勇気をもって正しい行動がとれる子 ・友だちと仲良く、はげましあう子 ○(体) たくましい子 (げんきよく) ・いきいきと元気に活動し、自ら健康増進に努める子 ・きちんとした生活習慣で過ごせる子	◎研究テーマ 「豊かに関わり合い、共に学び合う子を目指して」 ～教材を活用する機会を通して職員同士の英語に対する意識を高める～ 本研究では、授業における話し合いや協働的な活動を通して、児童相互が豊かに関わり合い、学び合う授業づくりをめざす。授業研究を進める中で、研究を深めたいと考えている。

小学校

	校 章	校 舎 全 景
伊勢原小学校		
大山小学校		
高部屋小学校		
比々多小学校		
成瀬小学校		

学校	教 育 目 標	研 究 主 題
大田小学校	<p>教育基本法・学校教育法等に基づいた公教育の本旨に則り、地域の社会的・歴史的基盤、児童の実態に即して、知・徳・体の調和のとれた、健康で心豊かな児童の育成に努め、「生きる力」を育む。</p> <p>1 よく考える子（知） 2 思いやりのある子（徳） 3 たくましい子（体）</p>	<p>◎研究テーマ 「主体的に学習に取り組む児童の育成をめざして」 ～ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業の工夫～ 児童の実態に則した授業づくりが必要となる資質・能力の育成に取り組む。「導入の工夫」や「視覚化した課題提示」を積極的に行い、「焦点化」「共有化」により学習内容の理解を揃えていく。今年度は国語を中心に授業研究を行い、自分の考えをもち、主体的に学ぶ児童の育成を進める。授業の相互参観、講師を招聘しての研修会実施など指導力の向上を図る。</p>
桜台小学校	<p>「豊かな自分づくりと、共に生きる人間の育成」 「自己の学びを主体的に創出し、心豊かにたくましく生きていく子どもの育成」 ○自分で学び、考え、行動できる子 ○心豊かな子 ○進んで働く子 ○健康な子</p>	<p>◎研究テーマ 「書くことを通して自分の思いや考えを表現できる子」 主体的・能動的で深い学びを実現し、児童に必要な資質能力を身につけさせる方策として、「書く」活動が重要であるという認識を持った。児童は書くことによって自分の考えや思いを整理したり、深めたりすることができる。また、それを他の人に伝達することもできる。授業の中にどのように書く活動を取り入れ、深い学びを実現するか、社会科や理科の授業研究を学年部会、教科部会で行っていく。そして書ける児童を育てていくことを目指す。</p>
緑台小学校	<p>豊かな心と確かな学力をそなえ、健康でたくましく、夢の実現に向かって努力する子どもの育成</p> <p>1 心の豊かな子 ・やさしい心をもち、思いやりのある子 2 進んで学ぶ子 ・よく考え、思いを表現できる子 3 たくましい子 ・運動に親しみ、心身ともに健やかな子</p>	<p>◎研究テーマ 「自ら学び、考え、豊かに関わり合える力を育てる」 緑台小学校の材（財）を生かしたカリキュラム・マネジメントを通して、研究主題である「育てたい子ども像「自ら考え行動する子」」にせまるため、生活科・総合、特別の教科道徳、外国語・外国語活動の3つの領域を柱として研究を進める。</p>
竹園小学校	<p>児童と地域の実態に即した創意ある教育活動を推進し、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童を育成する。</p> <p>【知】知恵のある子 【徳】思いやりのある子 【体】元気でたくましい子 「かしこく、やさしく、たくましく」 ・自ら気付き、考え、判断し、行動できる子 ・善悪の判断ができ、決められたルールを守る子 ・豊かな感性を持つ子 ・自他の生き方や人権を尊重し相手を思いやる優しい子 ・人のために進んで働き、自分の責任が果たせる子 ・みんなと助け合って、仲良く行動できる子 ・自らの目標に向かって、やり遂げるまでねばり強くがんばる子 ・自らの健康に気を配り、進んで体力の向上に努める子</p>	<p>◎研究テーマ 自分の考えをもち 学び合う子の育成 ～単元を通じた数学的活動の充実～</p> <p>本校の教育目標の達成のために、新学習指導要領で述べられている「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、また児童の実際の状況を踏まえながら、各教科等の学びの過程の中で、身に付ける資質・能力を育成するために授業改善に取り組んできた。</p> <p>本年度は、算数科において、単元を通して数学的活動を充実させることによって、児童が自己の考えを持ち、主体的に取り組む、さらに他との意見を交換させるなどの対話的な深い学びを実現していく。算数科における授業改善を基に、これからの時代に児童が求められる資質・能力を、具体的に育成する取り組みを推進する。</p>
石田小学校	<p>未来を夢みて 笑顔で主体的に取り組む児童の育成</p> <p>【重点目標】 ◆めざす児童像 「いつも元気で しっかり学び だれにでも優しい 石田っ子」 ◆行動の重点 *自主：思いやりと感謝の心をもって、進んで行動しよう！ *自学：よく聴き、よく考え、しっかり表現しよう！ *自律：心身共に健康でよりよい生活をめざし、最後まで挑戦しよう！</p>	<p>◎研究テーマ 「主体的・対話的で深い学び」をめざす指導法の探究</p> <p>2020年度の新学習指導要領全面実施に備え、改訂の基本方針である「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進する。個々の教員が研究テーマに沿ったサブテーマを設定し、めざす児童像の姿やそれに迫るための指導法等を考え、グループ研究または個人研究を進める。なお、全職員の指導法の向上を図るため、年度内に1回は自己の成果報告を行い、各々の成果を全職員で共有する。</p>

小学校

	校 章	校 舎 全 景
大田 小学校		
桜台 小学校		
緑台 小学校		
竹園 小学校		
石田 小学校		

中学校 ※各学校の教育目標は、教育基本法、学校教育法、その他関係教育法令に基づいています。
(令和2年4月1日現在)

学校	教育目標	研究主題
山王中学校	<p>平和で民主的な国家・社会の形成者として、次世代の社会の中で、心身ともに健康でたくましく生きることのできる、次のような生徒を育成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生命の尊さを知り、健康増進に努める生徒 2 学問の大切さを知り、勉学に勤しむ生徒 3 自他の立場を考え、思いやりのある生徒 4 自主的精神に満ち、実践力のある生徒 5 郷土を愛し、中学生としての自覚と責任感のある生徒 	<p>◎研究テーマ 基礎学力の定着と活用する力の育成 ～主体的で対話的な深い学びにつなげる授業改善～ 「知識・技能」の構築を目標にした授業研究を通して指導法を工夫し、教職員の授業力向上に努めてきた。そこで、これまでの取り組みを土台として、新学習指導要領の実施を見据え、「身につけさせたい資質や能力」を定着させる授業を展開し、指導法の工夫や授業のしかけを主体的で対話的な深い学びという視点で工夫し、生徒の育成とともに、教職員のスキルアップを図る。</p>
成瀬中学校	<p>知性を高め健康を養い、共に励まし合いながら、将来の進路に向かって優しくたくましく生きる生徒の育成に努める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 夢や希望を持ち創造力豊かな生徒 2 健康でねばり強く思いやりのある生徒 3 正しい判断力を持ち自主的に社会参加を目指す生徒 	<p>◎研究テーマ 「思考力・判断力・表現力を高め、人との関わりを大切にする人間性豊かな生徒の育成を目指して」 ～生徒を主体的に活動させる授業～</p>
伊勢原中学校	<p>地域の実情や生徒の実態をふまえ、平和な社会の形成者として、人間性豊かな生徒の育成に努める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生命の尊さを知り、心身共に健康な生徒 2 お互いの立場を考え、思いやりのある生徒 3 知性を磨き、創造力豊かな生徒 4 主体的に、たくましく生きる生徒 	<p>◎研究テーマ 「道徳教育の指導について」 ～話し合い、伝え合う力を育てる授業～</p>
中沢中学校	<p>自ら学ぶ力を育む ・自ら学習する意欲、自ら考え判断する力 ・基礎・基本の確実な定着 共に生きる力を育む ・思いやりの心、他者の個性の尊重（人権の尊重）と寛容 ・社会貢献の精神、自立心と自己責任、一人ひとりの存在感と集団としての連帯感 豊かな心を育む ・豊かな感性（はてなをとらえる感性、美しいものに感動する心） ・コミュニケーション能力（聞く、読む、自己を表現する） ・心身の健康</p>	<p>◎研究テーマ 「自らの考えをもとに、他者と学び、考えを深める生徒の育成」 ～道徳における学び合いと 思考の深まりについて～</p>

中学校

	校 章	校 舎 全 景
山王中学校		
成瀬中学校		
伊勢原中学校		
中沢中学校		

4. 特別支援教育

特別支援学級設置校

学校名	種別	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
伊勢原小学校	知的	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	○	◎	◎	○
	肢体	○	○	○	○	○	○						
	病弱	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○
	弱視			○	○	○	○	○	○				
大山小学校	情緒	○	○	○	◎	◎	○	◎	◎	○	□	□	□
	知的							○	○	○	○	○	○
高部屋小学校	知的	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	肢体												○
比々多小学校	情緒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	知的	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	肢体					○	○	○	○	○	○		
成瀬小学校	情緒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎
	知的	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	肢体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	病弱							○	○	○	○	○	
大田小学校	情緒	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	知的	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	□
	病弱								○	○	○	○	○
	弱視												○
桜台小学校	情緒	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	知的	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎
	肢体					○	○	○	○	○	○	○	○
	ことば	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	まなび					○	○	◎	◎	◎	□	□	□
緑台小学校	病弱							○	○	○	○	○	○
	情緒	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	知的	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
竹園小学校	肢体												○
	情緒	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎
	知的	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎
石田小学校	肢体	○											○
	病弱							○	○	○	○	○	○
	情緒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎
	知的	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	○	○	○
山王中学校	肢体												○
	情緒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	知的	○	◎	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	○	◎
成瀬中学校	肢体	○	○	○									○
	病弱												○
	情緒	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○
	知的	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	◎
伊勢原中学校	肢体	○	○	○									○
	病弱												○
	弱視										○	○	○
	情緒	○	○	○	○	○		○		○	○	○	○
中沢中学校	知的	○	○	○	○	○	○		○	○	○	◎	○
	肢体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	病弱	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	弱視												○
中沢中学校	情緒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	知的	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(種別) 知的:知的障害学級 肢体:肢体不自由学級 病弱:病弱・身体虚弱学級 弱視:弱視学級
 情緒:自閉症・情緒障害学級 ことば:通級指導教室(ことばの教室) まなび:通級指導教室(まなびの教室)
 (学級数) ○:1学級 ◎:2学級 □:3学級

令和元年度特別支援学校就学状況 (小中学部計)

学校名	令和元年 5月 1日 現在 児童生徒数		
	H30	R元	R元 - H30
伊勢原養護学校	25	28	3
平塚養護学校	10	11	1
平塚ろう学校	3	3	0
秦野養護学校	1	2	1
横浜南養護学校	1	1	0
平塚盲学校	2	2	0
相南養護学校	0	1	1
茅ヶ崎養護学校	0	0	0
合計	42	48	6

5. 令和元年度市内中学校卒業者の進路状況

(R2.5.1実施 進路状況調査による)

(単位：人)

進学者数	就職者数	その他	卒業生徒数
802(△58)	0(0)	8(4)	810(△54)

()内は、H30年度との増減数値

進学者の状況

区 分		人 数			公立・私立 計 (人)			割 合 (%)		
		H30	R1	R1-H30	H30	R1	R1-H30	H30	R1	R1-H30
全日制高等学校	公立	593	545	△48	770	746	△24	89.1	92.1	3
	私立	177	201	24						
定時制高等学校	公立	19	14	△5	19	17	△2	2.1	2.1	0
	私立	0	3	3						
通信制高等学校	公立	2	5	3	42	18	△24	4.8	2.2	△2.6
	私立	40	13	△27						
高等専門学校		4	0	△4	0			0.4	0	△0.4
特別支援学校 (高等部)		14	9	△5	9			1.6	1.1	△0.5
専修学校各種学校等		11	12	1	12			1.2	1.4	0.2

※卒業生の新年度における進学者数

※割合：卒業生徒数全体に対する各区分ごとの進学率。

6. 教職員研修

(令和元年度実績)

事業名	回	対象	事業内容
学校経営研修会	2	校長・教頭	学校経営・運営上の諸課題への実践的な対応策について研究協議等を行う
教務担当教員研修会	1	該当教員	創意ある教育課程の編成について研究協議等を行う
全国人権・同和教育研究大会(三重)	1	該当教員	全国人権・同和教育研究大会に参加し、全国的な状況を把握するとともに人権教育への認識を深める
教育課題別研究会(大分)	1	該当教員	人権教育の教育課題別研究会に参加し、識見を広め、指導の在り方について理解を深める(旧全人教分野別研究会)
人権教育研修会及び報告会	2	該当教員	人権教育についての理解を深め、指導力の向上に資する
道徳教育推進連絡会	2	該当教員	道徳教育についての研修を通して、各校における道徳教育の推進を図る
情報教育推進連絡会	2	該当教員	教員のICTを活用した指導力の向上および情報モラル等についての意識を高める
学校における食育研修会	1	該当教員	食育に関する指導の在り方等の研修を通して各校における食育の推進を図る
新規採用教員研修会(2～3回は宿泊研修)	3	新規採用教員	新規採用教員として伊勢原市の教育、教師の心得・服務等について理解し、資質向上を図る
2年次教員研修会(第3回は学習指導訪問)	3	採用2年次教員	付けたい力を明確にした授業づくり①学習活動及び学習評価の工夫
3年次教員研修会(第2回は学習指導訪問)	2	採用3年次教員	付けたい力を明確にした授業づくり②単元構成と評価計画の工夫
4年次教員研修会	2	採用4年次教員	豊かな人間性を育てるための道徳教育 道徳の時間の授業づくり
5年次教員研修会	2	採用5年次教員	質の高い授業づくり 自身についての振り返りと今後の課題の明確化
10年次教員研修会	2	採用10年次教員	9年間を見通した指導の実践 異校種での1日研修
児童生徒指導研修会	1	該当教員	今日的な諸問題の防止・解決のために研修を行う
養護教諭研修会	1	養護教諭	児童生徒理解や関係諸機関との連携のとり方について研修を深める
教育テーマ別研修会	1	該当教員	主権者教育研修会を実施し、政治的教養を育む教育について理解を深める
市費非常勤講師研修会	1	該当教員	非常勤講師として、教師の心得、服務等について理解し、資質向上を図る
指導補助員研修会	2	指導補助員	指導補助員の服務・勤務内容等を研修する

【人権教育研究指定校】

(令和2年4月1日)

年次	学 校 名	研 究 主 題 名	委 託 年 度
1年次	成瀬小学校	楽しく安心して過ごせる成瀬小学校 ～豊かな人権感覚の育成を通じて～	令和2年～4年度

【教育課程等研究指定校】

(令和2年4月1日)

年次	学 校 名	研 究 主 題 名	委 託 年 度
1年次	中沢中学校	「自らの考えをもとに、他者と学び、考えを深める 生徒の育成」 ～教科における学び合いと思考の深まりについて～	令和2年～4年度
2年次	比々多小学校	学びに向かう力を育む学校	平成31～令和3年度
3年次	桜台小学校	書くことを通して自分の思いや考えを表現できる子	平成30～令和2年度
	竹園小学校	自分の考えをもち 学び合う子の育成 ～単元を通じた数学的活動の充実～	平成30～令和2年度

7. 教育研究

(教育センター)
(令和元年度実績)

(1) 指定課題別調査研究

今日的課題や将来を見据えた課題、地域の特性を活かした素材の調査研究を進め、その成果を全職員と共有し、教育活動の質の向上に努めた。

部 会 名	調 査 研 究 内 容
個別教育計画の活用に関する研究部会	特別支援学級在籍児童生徒の連続した学びの一層の充実のため、個別教育計画の活用について研究を行った。(新規)
教育課程に関する研究部会 (地域生活)	児童生徒の家庭のある地域、児童生徒の生活の場である地域社会の中で、児童生徒はいかに関わりどのような意識を持っているのかを目的に、地域社会に関する意識調査をアンケートにより分析する研究を行った。(新規)
小学校社会科副読本作成に関する研究部会	令和2年度からの学習指導要領の全面実施に向け、改訂に対応した地域教材となる副読本作成について研究を行った。 (継続)
伊勢原の自然に関する研究部会	小学校1年生に配付している小学校生活科・理科副読本「いせはらのしょくぶつ」改訂版の有効な活用についての研究を進め、実践例の作成を行った。(継続)
情報モラル教育に関する研究部会	児童生徒の情報モラルの向上を目指し、学校と家庭との連携を柱とした取組についての研究を行った。(継続)
外国語活動・外国語科の授業づくりに関する研究部会	新教材をもとに、中学校区での学びの連続性を意識した授業づくりと評価に関する研究を行った。(継続)

(2) 自主課題別調査研究の奨励

小中学校教職員を対象とし、自主的な教育課題について研究活動をすすめ、自己研鑽と相互交流を5部会に対して奨励した。

(3) 地域教育機関等連絡協議会

市内の幼稚園・保育所・認定子ども園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校などが集まり、幼児・児童生徒の発達の段階に伴う生活実態の情報交換や各教育機関等の連携と交流を図った。

◆第1回 全体会・ブロック別協議会

5月30日(木) 16時～17時 市2CD会議室

	Aブロック	Bブロック	Cブロック	Dブロック
幼稚園・認定子ども園・保育所	大山保育園 高部屋愛育保育園 比々多保育園 伊勢原山王幼稚園	林台保育園 伊勢原ふたば保育園 成瀬幼稚園 中央マドカ幼稚園 東海大学付属本田記念幼稚園 なるせ保育園	伊勢原愛児園 大原保育園 大原第2保育園 伊勢原こぼと保育所 伊勢原ひかり幼稚園 伊勢原みのり幼稚園 伊勢原立正幼稚園	ベルガーデン保育園 リスブラン保育園 伊勢原幼稚園 伊勢原白百合幼稚園 伊勢原八雲幼稚園
小・中・高・特別支援学校	大山小学校 高部屋小学校 比々多小学校 山王中学校 伊勢原高等学校	成瀬小学校 緑台小学校 石田小学校 成瀬中学校 伊勢原養護学校 向上高等学校	大田小学校 桜台小学校 竹園小学校 伊勢原中学校 自修館中等教育学校	伊勢原小学校 中沢中学校 伊志田高等学校
市役所	教育指導課・教育センター			

- ◆第2回 第26回伊勢原市教育センター研究発表会との同時開催
8月20日(火) 13時30分～17時 東海大学伊勢原キャンパス講堂A
- ◆第3回 ブロック別担当者会活動報告
 - 【Aブロック】 10月11日(金) 13時30分～16時 山王中学校
 - ・山王中学校合唱コンクールに向けた取組見学
 - ・各機関の取組について
 - ・研究協議「学びの連続性について」
 - 【Bブロック】 11月6日(水) 15時15分～17時 認定こども園中央マドカ幼稚園
 - ・施設見学
 - ・各機関の取組について
 - ・研究協議「あいさつ運動への取組について」
 - ・情報交換
 - 【Cブロック】 10月29日(火) 15時～16時30分 大原第二保育園
 - ・施設見学
 - ・研究協議「幼・保・小・中・高の連携について」
 - ・情報交換
 - 【Dブロック】 9月18日(水) 13時30分～16時 神奈川県立伊志田高校
 - ・授業見学
 - ・研究協議「各発達段階における関係機関と保護者との関係を考える～家庭との向き合い方～」
 - ・情報交換
- ◆第4回全体協議会活動報告 2月6日(木) 16時～17時 市2CD会議室
 - ・本年度のまとめと次年度に向けての話し合いを行った。

(4) 小中学校教育研究会補助・交付金

創意ある教育活動の推進及び当面の教育課題に対応するため、小中学校教職員の自己研鑽を奨励し、全教職員が携わる各種研究会の教育研究を深め、本市の教育力の向上に努めた。また、児童生徒の自然体験や文化活動の充実を図り、豊かな情操と集団生活の基盤づくりに資するため、補助・交付事業を行った。

(5) 研究発表会

第2回地域教育機関等連絡協議会と同時開催

日 時 8月20日(火) 13時～17時

場 所 東海大学伊勢原キャンパス講堂A

参加者 131人

内 容

第1部 第26回伊勢原市教育センター研究発表会

発表1 指定課題別調査研究(9年間を見据えた学び方に関する研究部会)
「『書く』を通して思考力・判断力・表現力等を高めよう」

発表2 自主課題別調査研究(伊勢原体育学習研究会)
「苦手な子も楽しみながら体育活動ができる
よりよい体育学習についての検討」

第2部 特別企画

「小学校社会科副読本『いせはら』の歩み」

第3部 パネルディスカッション

テーマ 「地域と共に育む伊勢原の子どもたち」

コーディネーター 東海大学 課程資格教育センター 教育学研究室
非常勤講師 山川 勝久氏

8. 教育研修

(教育センター)
(令和元年度実績)

(1) 夏季自己啓発研修会

○20年次教職経験者の企画運営による2日間の研修会

	内容・演題	講師・講座趣旨内容等	会場	受講者数
8月5日(月)	講話Ⅰ 担当部長講話	学校教育担当部長 石渡 誠一	教育センター研修室	4 運営委員
	講座1「子どもの育ちを支えるために大切にしたいこと」	講師 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所・研修事業部 上席総括研究員 牧野 泰美 氏 内容 インクルーシブ教育システム構築に向けて、通常の学級、特別支援学級、通級指導教室において、子どもの育ちを支えるために共に大切にしたいことを考える。	伊勢原北コミュニティセンター (1階談話集会室)	51
	講座2「笑顔を引き出す話し方～そうだと落語、聴こう～」	講師 落語芸術協会 落語家 桂 歌助 氏 内容 落語を楽しみ、笑顔を引き出す話し方を学ぶ。	伊勢原北コミュニティセンター (1階談話集会室)	31
	講話Ⅱ 中堅教員としての役割と期待される姿～不祥事防止の観点から～	学校教育課人事係長 井上 春彦 内容 不祥事に係る現状や事例等を学び、職場の中核を担う立場として、管理職を補佐し、どのような職場作りを行っていくかを考える。	伊勢原北コミュニティセンター (和室)	4 運営委員
8月6日(火)	講話Ⅲ 教育長講話	伊勢原市教育長 鍛代 英雄	教育センター研修室	4 運営委員
	講座3「体育におけるラグビーの指導法」	講師 専修大学体育事務部 体育事務課 課長待遇 ラグビー部監督 村田 互 氏 内容 体育科の学習で行われているラグビーの指導法を、実際に体を動かして学ぶ。	行政センター体育館	15
	講座4「これからの理科授業づくり」	講師 海老名市立今泉中学校 総括教諭 野田 啓司 氏 内容 講師と参加者が直接考えを話し合いながら、新学習指導要領の内容について、ものづくりを通じた研修を行い理解を深める。	文化会館 (展示室)	8
	講話Ⅳ 市長講話	伊勢原市長 高山 松太郎	教育センター研修室	4 運営委員

(2) 学校別教育課題研修講座

講座名	内容	講師	日	時間	開催校(会場)	受講者数	内訳		
							会場校	他校	保護者等
学校別教育課題研修講座	「指導と評価の一体化」～具体的な評価方法や見取り方～	麗澤大学大学院 学校教育研究課 准教授 富岡 栄氏	8月21日(水)	13:30 ～ 16:00	成瀬中学校 (成瀬公民館)	25	23	2	0
	「主体的に対話的な深い学びの実現に向けた授業改善」成果と課題	課題資格教育センター 教育学研究室 非常勤講師 山川 勝久 氏	8月26日(月)	13:00 ～ 17:00	山王中学校 (NECネットワーク伊勢原イノベーションセンター)	40	36	4	0
	「触れてみよう！能楽の世界」	親世流能楽師 松木 千俊 氏	10月7日(月)	15:40 ～ 17:00	大山小学校	15	13	2	0
	「児童・生徒の伸ばし方」～高校野球の指導を通して～	神奈川県立寒川高等学校 野球部監督 濱田 雅弘 氏	10月31日(木)	15:30 ～ 17:00	成瀬小学校	39	34	5	0
	「変わる学習評価」への対応について	横浜国立大学 名誉教授 高木 展郎 氏	1月27日(月)	15:15 ～ 17:00	高部屋小学校	33	24	9	0
	「こうすればクレームにならない」～保護者・地域等の対応～	学校安全教育研究所 教授 矢崎 良明 氏	2月10日(月)	15:20 ～ 17:00	伊勢原小学校	37	27	10	0
	資質・能力を育む授業づくり～主体的に学ぶ子を目指して～	資質・能力を育む授業づくり～主体的に学ぶ子を目指して～		2月21日(金)	15:00 ～ 17:00	比々多小学校	38	35	3

(3) 教科指導法研修講座

講座名	内容	講師	日	時間	会場	受講者数
算数科指導法研修講座	子どもは何に困っているかに着目した授業づくり	「授業・人(じゅぎょう ひと)」塾 代表 田中 博史 氏	6月10日(月)	14:15 ~ 16:50	緑台小学校	56
国語科指導法研修講座	「主体的・対話的で深い学びを実現するために〜『Which型課題』による文学の授業づくり〜」	筑波大学附属小学校 教諭 佳 聖 氏	6月20日(木)	15:10 ~ 16:55	成瀬小学校	56
小学校外国語活動研修講座	「ことば」の教育として担任ができること	上智大学短期大学部英語科 准教授 狩野 晶子 氏	8月1日(木)	9:30 ~ 12:00	図書館 AVホール	13
理科指導法研修講座	「プログラミング的思考を育む授業づくり」	昭和大学附属小学校 教頭 白岩 等 氏	8月29日(木)	14:00 ~ 16:30	子ども科学館 工作実験室	20

(4) 教育課題研修講座

講座名	内容	講師	日	時間	会場	受講者数
音楽科指導法研修講座	『『早口言葉』の音楽づくり 〜鑑賞とかわらせて〜』	筑波大学附属小学校教諭 高倉 弘光 氏	7月24日(水)	9:30 ~ 11:30	石田小学校 音楽室	37
ICT活用研修講座	「タブレット等を活用したこれからの図工の授業づくり」	筑波大学附属小学校 教諭 北川 智久 氏	7月25日(木)	14:00 ~ 16:30	子ども科学館 工作実験室	25
研究発表会 (パネルディスカッション)	「地域と共に育む伊勢原の子どもたち」	東海大学 課程資格教育センター 教育学研究室 非常勤講師 山川 勝久 氏	8月20日(火)	15:35 ~ 17:00	東海大学伊勢原キャンパス 講堂A	131

(5) 支援教育研修会

内容	講師	日	時間	会場
特別支援教育の諸問題や交流のあり方、通常の学級の特別な支援が必要な児童生徒について、講師を招いて理解を深めた。	一般社団法人 篁Takamura協会 顧問 臨床心理士 篁 一誠 氏	5月20日(月)	13:30~17:00	成瀬中学校
		6月3日(月)		高部屋小学校
		6月17日(月)		竹園小学校
		7月1日(月)		大山小学校
		9月9日(月)		大田小学校
		9月30日(月)		山王中学校
		10月21日(月)		桜台小学校

9. 教育相談

(1) 教育相談件数

<主訴別(延べ回数):平成31年4月～令和2年3月>

学年 主な内容	未就学	小学校						中学校			高校	他	総計	昨年度
		1	2	3	4	5	6	1	2	3				
不登校	0	0	12	48	37	187	126	253	428	625	52	0	1,768	1,915
情緒的不適応行動	0	11	12	17	31	19	30	19	36	32	0	1	208	395
発達の遅れ・偏り	8	65	134	93	71	67	99	129	96	30	29	0	821	1,019
友人関係	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	4	8
家庭教育	3	8	0	6	0	2	4	11	2	12	0	0	48	121
学習・進路	0	3	0	2	7	2	13	1	7	1	0	0	36	65
学校への不満	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	5	2
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	4	18
総計	12	87	158	166	149	282	273	413	569	702	81	2	2,894	3,543

<主訴別(事例数):平成31年4月～令和2年3月>

学年 主な内容	未就学	小学校						中学校			高校	他	総計	昨年度
		1	2	3	4	5	6	1	2	3				
不登校	0	0	3	4	4	11	7	19	17	21	5	0	91	95
情緒的不適応行動	0	3	2	3	2	3	5	4	4	3	0	1	30	40
発達の遅れ・偏り	2	14	21	17	13	11	17	18	8	6	2		129	131
友人関係	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	2
家庭教育	1	1	0	1	0	1	1	2	2	2	0	0	11	13
学習・進路	0	1	0	2	3	1	2	1	2	1	0	0	13	9
学校への不満	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	4	17
総計	4	19	26	27	23	28	33	44	33	35	7	2	281	309

(2) 学校訪問教育相談研修会

内容	講師	日	時間	会場
学校からの教育相談に応じ、精神科医、臨床心理士などの専門家の講師による助言及び情報の提供を行う。	東海大学医学部 精神科医 高橋有記氏	6月27日(木)	15:30 ~ 17:00	石田小学校
	東海大学医学部 精神科医 高橋有記氏	8月5日(月)	15:30 ~ 17:00	中沢中学校
	明星大学心理学部 教授 福田憲明氏	9月11日(水)	15:30 ~ 17:00	伊勢原小学校
	東海大学文化社会学部 教授 中島香澄氏	10月24日(木)	15:30 ~ 17:00	比々多小学校
	川崎幸クリニック 臨床心理士 稲富正治氏	10月29日(火)	15:30 ~ 17:00	伊勢原中学校
	東海大学医学部 精神科医 高橋有記氏	11月11日(月)	15:30 ~ 17:00	成瀬小学校
	東海大学文化社会学部 教授 中島香澄氏	11月21日(木)	15:30 ~ 17:00	緑台小学校

(3) 小学校スクールカウンセラーによる教育相談

小学校スクールカウンセラー活動状況(相談延べ回数)<主訴別:平成31年4月～令和2年3月> ()内は事例数

学年 主な内容	小学校						合計
	1	2	3	4	5	6	
長期欠席	6 (1)	24 (7)	42 (9)	29 (3)	25 (6)	55 (7)	181 (33)
自己性格	70 (30)	40 (18)	52 (20)	71 (28)	51 (13)	29 (13)	313 (122)
発達障害	143 (41)	300 (66)	142 (33)	160 (35)	47 (13)	121 (26)	913 (214)
友人関係	54 (10)	28 (8)	23 (9)	24 (9)	22 (10)	11 (4)	162 (50)
親子関係	49 (9)	41 (11)	26 (9)	42 (8)	11 (4)	12 (5)	181 (46)
いじめ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (2)	3 (1)	14 (3)
学習進路	73 (24)	31 (8)	52 (8)	47 (9)	10 (4)	11 (4)	224 (57)
身体健康	6 (1)	0 (0)	1 (1)	9 (2)	4 (1)	28 (4)	48 (9)
その他	13 (5)	18 (9)	2 (2)	2 (2)	5 (3)	4 (2)	44 (23)
合計	414 (121)	482 (127)	340 (91)	384 (96)	186 (56)	274 (66)	2,080 (557)

(4) 中学校スクールカウンセラーによる教育相談 (県事業)

県スクールカウンセラー活動状況(相談延べ回数) <平成31年4月～令和2年3月>

内容分類		不登校	いじめ	暴力	虐待	友人・異性関係	貧困	非行	家庭環境	教職員との関係	心身の健康・保健	学業・進路	発達	その他	合計
学年等															
小学生	1年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中学生	1年	25	0	0	0	5	0	0	6	0	5	10	19	0	70
	2年	21	0	0	0	11	0	0	8	1	10	0	1	5	57
	3年	41	0	0	0	11	0	0	2	0	50	1	0	30	135
保護者		142	3	0	6	0	0	0	14	1	26	4	42	30	268
教職員		248	5	0	16	17	0	1	26	5	126	10	44	17	515
計		477	0	0	1	44	0	1	56	0	217	25	106	82	1,045

(5) スクールソーシャルワーカーによる活動

継続支援対象児童生徒の抱える課題内容別(対応事例数:県SSW活動含む)<平成31年4月～令和2年3月>

主な内容	学年	小学校						中学校			他	合計
		1	2	3	4	5	6	1	2	3		
①不登校		0	1	2	1	2	1	0	4	6	0	17
②いじめ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③暴力行為		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④児童虐待		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤友人関係の問題(②を除く)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥非行・不良行為(③を除く)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦家庭環境の問題(④を除く)		1	1	1	0	1	0	1	0	2	0	7
⑧教職員等との関係の問題		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨心身の健康・保健に関する問題		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩貧困の問題(⑦を除く)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪発達障害等に関する問題		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑫その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		1	2	3	1	3	1	1	4	8	0	24

SSW活動状況(延べ回数)<支援内容別:平成31年4月～令和2年3月>

支援内容		回数
家庭支援	家庭訪問	124
	家庭との電話のやり取り	381
	保護者等来所(面談)	29
	学校での本人対応等	39
	支援機関同行等	4
学校・関係機関連携	学校での打合せ・相談	134
	学校との電話のやり取り	211
	関係機関との相談・情報共有等	176
	ケース会議参加	41
合計		1,139

(6) スクールソーシャルワーカーコーディネーターによる活動

SSWCoへの相談内容(延べ回数) <平成31年4月～令和2年3月> 丸数字は課題内容別参照

機関	相談内容												合計
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	
小学校	60	0	0	3	0	1	2	1	0	1	0	92	160
中学校	104	0	0	3	0	0	1	2	0	0	0	42	152
関係機関	8	1	0	4	0	1	1	0	0	0	0	37	52
合計	172	1	0	10	0	2	4	3	0	1	0	171	364

SSWCo活動状況(学校要請訪問を含む活動延べ回数) <相談者・方法別:平成31年4月～令和2年3月>

機関	相談者	方法			合計	総合計
		来所	電話	訪問		
小学校	管理職	3	41	72	116	236
	教育相談コーディネーター	0	52	41	93	
	担任	0	1	20	21	
	その他	0	0	6	6	
中学校	管理職	10	48	19	77	200
	教育相談コーディネーター	0	18	25	43	
	担任	2	19	20	41	
	その他	4	22	13	39	
関係機関		33	0	15	48	48
合計		52	201	231	484	484

(7) 適応指導教室学年別通室人数

<平成31年4月～令和2年3月>

学年	正式通室者		体験通室者		小計		計	小中別	男女別		
	男子	女子	男子	女子	正式通室	体験通室			正式+体験	男子	女子
小学校	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	
	2	0	0	0	0	0	0		0	0	
	3	0	0	0	0	0	0		0	0	
	4	0	0	0	0	0	0		0	0	
	5	0	2	0	0	2	0		2	0	2
	6	1	0	0	0	1	0		1	1	0
中学校	1	0	1	0	1	1	2	12	0	2	
	2	0	0	2	3	5	5		2	3	
	3	1	1	1	2	2	3		5	2	3
計	2	4	3	6	6	9	15	15	5	10	
30年度	1	1	0	0	2	0	2	2	1	1	

(数字は実人数)

(8) 学生ボランティア活用状況

令和元年度は、合計16人の学生ボランティアを小中学校12校に派遣した。

10. 学校給食

食数

(R2. 5. 1現在)

区分	学校数	学級数	給食数 (食)		
			児童・生徒	教職員	計
小学校	10	156	4,800	406.6	5,206.6
中学校(ミルク給食)	3	69	2,005	145	2,150
(選択制デ・リハ・リ給食)	1	9	357	30	387
計	14	234	7,162	581.6	7,643.6

食費

(R2. 5. 1現在)

区分	小学校	中学校
一食	262.00円	53.4円(ミルク給食) 280円(選択制デ・リハ・リ給食)
月額	4,250円	
年額	38,250円	6,768円(ミルク給食)
年間回数	146回	126回(ミルク給食) 101回(選択制デ・リハ・リ給食)

小学校給食費の推移 (R2. 5. 1現在)

年度	1食あたり価格 (円)	月額給食費 (円)
昭和55～	165	2,700
58～	175	2,900
59～	177	2,900
62～	183	3,000
平成3～	208	3,400
9～	213	3,400
10～	226	3,700
20～	236	3,700
21～	241	3,950
27～	259	4,250

※月額給食費又は年間実施回数の変更による推移

一食当たりの内訳 (R2. 5. 1現在)

区分	小学校	中学校
		262.0円
主食	37.5円	37.37円
牛乳	53.4円	53.4円
おかず	171.1円	242.63円



1 1. 学校保健

令和元年度 結核健康診断

問診票調査と内科検診により、結核健康診断の充実を図った。

(単位：人)

項目 学年	問診調査 実施者数	要精密 検査者数
小 学 校	1年	812
	2年	763
	3年	784
	4年	833
	5年	816
	6年	842
計	4,850	0
中 学 校	1年	812
	2年	760
	3年	810
計	2,382	0

令和元年度 心臓検診結果

[対象者：小学校1年生、中学校1年生]

(単位：人、%)

	受検者数	要二次検診		判定会結果				
		検診者数	割合	異常なし	A~D	E	管理中	管理不要
小学校	811	32	3.9%	2	0	16	0	12
中学校	808	34	4.2%	4	0	21	0	10
合計	1,619	66	4.0%	6	0	37	0	22

※指導管理区分 A：在宅医療・入院が必要 B：登校はできるが運動は不可 C：軽い運動は可 D：中等度の運動も可
E：強い運動も可 管理中：医療機関で管理中 管理不要：病名はあるが学校での管理不要

令和元年度 尿検査結果

[対象者：小学校全学年、中学校全学年]

(単位：人、%)

	受検者数	第一次検査結果						
		蛋白・潜血	蛋白	潜血	計	比率	糖陽性	比率
小学校	4,827	3	30	30	63	1.3%	3	0.06%
中学校	2,350	4	25	74	103	4.38%	4	0.17%
合計	7,177	7	55	104	166	2.31%	7	0.1%

	判定会結果							
	異常なし	A	B	C	D	E	管理中	管理不要
小学校	5	0	0	0	0	8	2	0
中学校	6	0	0	0	0	6	1	0
合計	11	0	0	0	0	14	3	0

()は尿糖

※管理指導区分 A：在宅医療・入院が必要 B：登校はできるが運動は不可 C：軽い運動は可 D：中等度の運動も可
E：強い運動も可 管理中：医療機関で管理中 管理不要：病名はあるが学校での管理不要

第 5 章 社 会 教 育



伊勢原市民文化祭

1. 社会教育委員・社会教育指導員

社会教育委員

設置	伊勢原市社会教育委員設置条例に基づく		
職務	社会教育法第17条の規定により、社会教育に関し教育委員会に助言するため次の職務を行う。 ① 社会教育に関する諸計画を立案すること。 ② 定時または臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じて意見を述べること。 ③ 社会教育に関する調査研究を行うこと。		
定数	12人	学校教育 2人 家庭教育 1人	社会教育 8人（公募委員2人含む） 学識経験者 1人
任期	2年（令和元年5月1日～3年4月30日）		
会議等	定例会、臨時会及び研修会・研究大会		

社会教育指導員

設置	伊勢原市社会教育指導員設置規則に基づく		
定数	3人以内（実数 人権教育担当社会教育指導員1人）		
任期	1年	社会教育指導員（人権教育担当）令和2年4月1日～3年3月31日	

2. 生涯学習推進事業

市民の生涯学習に対するニーズが高まる中で、市民の学習活動の機会と場を提供し、市民の自主的な学習意欲の増進に努めた。

大学開放講座

目的	市内に所在する大学の教育機能を活用し、基本的な知識と技術を学習するための機会と場を提供する。		
内容	「健康に生きるためのフレイル予防」		
とき	令和元年10月12日～12月14日 毎週土曜日（全5回）		
ところ	東海大学伊勢原校舎		
受講者	28人		

石田小学校特別教室開放

内容	石田小学校の特別教室を、市民の文化活動や地域活動の場として開放（12月1日～3月31日空調設備設置工事により使用中止）		
登録団体	9団体		
開放回数	91回		
利用人数	延べ1,607人		

第15期いせはら市民大学・楽しい講座

目的	「伊勢原を”知ろう””学ぼう””始めよう”～楽しく、生き生き暮らすために～」をキーワードに、市民協働事業として生涯学習や地域市民活動に参加する人の育成、高齢者のための講座を開催し、学習の機会と場を提供する。		
内容	「第15期いせはら市民大学・楽しい講座」		
とき	令和元年7月6日～2年3月14日 原則土曜日（全13回） （3月6日以降、新型コロナウイルス感染防止により中止）		
ところ	中央公民館ほか		
受講者	31人（延べ 511人）	講座修了者	26人

生涯学習活動のサポート

公民館を中心に活動している団体の情報を集約・更新する等、生涯学習団体等の情報提供に努めた。

3. 人権社会教育推進事業

広く市民に人権尊重の精神を啓発することで、市民の人権に対する正しい理解と認識を深め、差別と偏見のない明るい社会の実現に努めた。

人権セミナー

目的 講演や映像を通して、人権に対する正しい理解と認識を深め、市民の人権意識の高揚を図る。
 ところ 中央公民館 会議室B 他

回	とき	内 容	参加者
1	R1/ 5/15	「教科書に『土農工商』が載っていないって知っていますか」 ～江戸時代の身分制度から同和問題を正しく理解する～ 横浜国立大学教職大学院非常勤講師 小宮 龍一氏	57人
2	R1/ 7/10	「青少年の犯罪被害と現状と人権」 ～今地域が果たす役割とは～ 神奈川県警察本部 少年育成課少年相談員 三輪 ひろ美氏	75人
3	R1/11/13	「やり直しのきく地域社会・ホームレスの人権」 ～今、地域社会が果たす役割とは～ 有限会社ビッグイシュー日本 事務局 佐野 未来氏	56人
4	R2/ 2/7	「暮らしと人権・生きがい・認め合い・思いやる地域」 ～次世代に繋ぐ今を生きる～ 元秦野市教育長 金子 信夫氏	95人

夏休み人権子ども映画会

内容 アニメ映像を通して、人権感覚を培う子ども映画会を開催した。
 「ねずみくんのきもち」「よっちゃんの不思議なクレヨン」
 とき・ところ 令和元年7月23・26・27、8月1・2・7・21日（2回）
 市内児童コミュニティクラブ（8カ所）

人権週間事業＜中学生ポスター展＞

内容 市内中学生による人権ポスターを展示した。
 とき・ところ 令和元年11月29日～12月13日
 中央公民館 展示ケース

4. 文化振興事業

市民の芸術文化活動への積極的な参加を推進し、その成果の発表と鑑賞の場を提供し、文化芸術の向上と普及に努めた。

第24回いせはら市展

目的 広く市民に、文化芸術の創作活動の発表の場や鑑賞する機会を設けるとともに、さまざまな分野の市民の支援のもとに実施することにより、文化芸術に対する市民の関心を深め、心豊かな活力ある社会の実現に寄与すること。

主催 いせはら市展実行委員会、市教育委員会

とき ◇前期：〔絵画・版画・彫刻〕部門 令和元年6月 5日（水）～9日（日）
 ◇後期：〔書〕〔写真〕〔陶・工芸〕部門 令和元年6月19日（水）～23日（日）

ところ 中央公民館 展示ホール

内容 〔絵画・版画・彫刻〕〔書〕〔写真〕〔陶・工芸〕の4部門による有料・有審査の公募展。

入賞＝市長賞・市議会議長賞・教育委員会賞：各1名 優秀賞：2名 計5名

審査員奨励賞＝各部門4名以内

※写真部門のみ、各部優秀賞2名以内及び審査員奨励賞3名以内

応募＝1人2点まで

◇絵画・版画・彫刻部門：入賞5人、審査員奨励賞4人（出品 46点、入選45点）

◇書 部 門：入賞5人、審査員奨励賞4人（出品 40点、入選40点）

◇写 真 部 門：入賞7人、審査員奨励賞6人（出品 90点、入選90点）

- ◇陶・工芸部門：入賞5人、審査員奨励賞4人（出品 34点、入選34点）
- ◇合計 出品総数 210点（出品者147人、うち学生19人）
入選総数 209点（出品者146人、うち学生19人）

総入場者数 1, 820人（前期：799人、後期：1, 021人）

第55回伊勢原市民文化祭

- 目的 市民の日頃の芸術文化活動の成果を一同に発表・展示し、文化とのふれあいの機会を提供するとともに、その普及及び振興を図る。
- 主催 市教育委員会、市文化団体連盟
- とき 令和元年10月12日（土）～11月9日（土）
- ところ 市民文化会館、中央公民館、総合運動公園
- 内容
 - ◇発表部門（12催事）
いせはらフィルコンサート、箏・尺八演奏会、ハワイアン&フラフェスティバル、剣詩舞舞踊大会、郷土芸能発表会、フラ大正琴ジョイントフェスタ、小唄会、新舞踊大会、吟詠吟舞のつどい、民謡・民舞踊大会、マジックフェスティバル、合唱祭
 - ◇展示部門（12催事）
絵画展、盆栽展、俳句展、短歌展、連句展、伊勢原華道協会いけばな伝統文化子も・親子教室発表会、書道展、写真展、工芸展、手工芸展、華道展、茶会
 - ◇大会（3催事）
俳句大会、短歌大会、菊花展
 - ◇参加型イベント（5催事）
マジック教室（マジッククラブ）、盆栽を楽しもう（盆栽会）いけばな体験（華道協会）、伊勢原文化祭茶会 体験コーナー（茶道協会）、ちりめん手芸教室、編み物教室、ハワイアンストラップ、押絵（手工芸協会）

総入場者数 7, 488人

第33回姉妹都市茅野市文化交流展

- 目的 姉妹都市茅野市と伊勢原市の芸術文化交流を通して、両市の親睦を図るとともに、芸術文化活動の発展・普及を図る。
- 主催 市教育委員会
- とき 令和元年11月7日（木）～11月13日（水）
- ところ 伊勢原市中央公民館
- 内容 絵画、陶・工芸、俳句、書、写真、手工芸、俚謡 他
合計203点 展示〔伊勢原市110点・茅野市93点〕

第31回市民音楽会

- 目的 伊勢原市音楽家協会の協力を得て、優れた音楽演奏を市民が直接鑑賞できる場を提供するとともに、市民に音楽を愛好することを推進し芸術文化の普及発展を図る。
- 主催 市教育委員会、伊勢原市音楽家協会
- とき 令和2年3月1日（日）
- ところ 市民文化会館 大ホール
（新型コロナウイルス感染防止により中止）

第35回伊勢原美術協会展

- 目的 地域の美術家の優れた作品を展示し、市民に芸術とふれあう機会を提供することにより、創作活動の向上・振興を図る。
- 主催 市教育委員会、伊勢原美術協会
- とき 令和2年3月9日（月）～15日（日）
- ところ 中央公民館 展示ホール
（新型コロナウイルス感染防止により中止）

5. 社会教育関係団体育成

社会教育関係団体が自主的な活動を展開している中で、より活発な活動の展開を期し、補助金を交付するとともに、指導・育成に努めた。

市PTA連絡協議会

PTAは、次代を担う子どもたちの健全な育成を願い、家庭・学校・地域社会が連携を深め、教育効果を高めるとともに、親や教師の成人教育の場として、その役割はますます重要となっている。市内小・中学校PTAで構成する市PTA連絡協議会を中心として、各単位PTAが、相互の連携を図りながら活発な活動を展開し、日本PTAや県PTAなどとの連絡・調整を行っている。

「あなたを守る家」シール事業の促進や、家庭教育事業、人権社会教育事業への参加促進を図った。

市文化団体連盟

物質的豊かさから、さらに精神的豊かさが求められるようになってきている中、市民自らが創造する文化活動への参加と関心を深めるため、市文化団体連盟が組織されており、創作発表・鑑賞の場を提供するとともに、各団体の自主的活動を通じて、芸術文化の向上・発展に努めている。

市民文化祭や姉妹都市茅野市文化交流展の協働実施を通じて、市内の各文化団体との連絡・調整、情報・資料の交換、研修会や交流会の開催などを促すとともに、いせはら市展をはじめとした市内の文化芸術事業の連携推進を図った。



姉妹都市文化交流展の様子



いせはら市展の様子

6. 公 民 館

公民館は、地域のニーズに即した学級・講座を開設し、市民の自主的学習意欲の高揚に役立てる地域住民の生涯学習の拠点として、また、地域の集会やサークル活動の拠点としても広く活用されている。

令和元年度公民館事業報告（主な主催事業）

＜中央公民館＞

No.	学級・講座名	内 容	講 師	実 施 日 (曜日)	時 間	回数	受講者数
1	簡単な柏もちづくり (中央公民館学習ボランティア企画講座)	中央公民館学習ボランティアの企画運営により、調理体験とコミュニケーションの場を提供した。	中央公民館ボランティア 朝田美奇夫	4/28(日)	13:30～15:30	1	19
2	ママさん学級 (前期)	7カ月～3歳児とその親を対象に、親には子どもとの接し方や家庭教育上の問題、子の成長に欠かせない知識を習得する場を、子どもには一時保育を通し同年代の子と集団生活を学ぶ場を提供した。				4	大人 21
		①オリエンテーション・アロマでリフレッシュ!	ボランティアインストラクター 田中繁子	6/14(金)	10:00～11:30		
		②にこにこ子育て講座	子育て支援課職員	6/27(木)	10:00～11:30		
		③絵本の読み聞かせ講座	おはなしばる〜ん	7/ 1(月)	10:00～11:30		
		④ネットトラブルと悪質商法について	伊勢原市消費生活センター職員	7/19(金)	10:00～12:00		
3	歴史探索ウォーキング*	チャレンジデーイベントとして実施。講義と史跡巡地のウォーキングを行った。	伊勢原郷土史研究会 会長 渡部 満男	5/29(水)	9:30～13:00	1	23
4	市民のための 大学教養講座	東京農業大学と協力し農業に関する講座を行った。				4	71
		①土壌の多様な“横顔”を知ろう	東京農業大学 中塚 博子	6/4(火)	10:00～12:00		
		②スーパーライス	東京農業大学 上地 由朗	7/26(金)			
		③入門 植物の病気	東京農業大学 篠原 弘亮	8/23(金)			
		④暮らしを彩るハーブの香り	東京農業大学 御手洗 洋蔵	9/24(火)			
5	民踊講習会	盆踊りに向けて講習会を開催した。	伊勢原市民踊連盟 重田景子	7/2(火)	19:30～21:00	3	91
				7/7(日)	19:30～21:00		
				7/10(水)	19:30～21:00		
6	男女共同参画セミナー (メディアリテラシー講座)	男女が自分らしい生き方について考えた。	東海大学文学部広報メディア学科教授 水島久光	9/13(金)	10:00～11:30	1	30
7	ママさん学級 (後期)	①オリエンテーション・楽しく作って、おいしく食べよう	食生活改善推進団体会 かえでグループ	10/25(金)	10:00～11:30	4	12
		②乳幼児の救急法	消防署職員	11/1(金)	10:00～11:30		
		③ヨガでリフレッシュ! (基礎編)	HATHAYOGAサークル 相澤ちよ子	11/8(金)	10:00～11:30		
		④ヨガでリフレッシュ! (発展編)	HATHAYOGAサークル 相澤ちよ子	11/15(金)	10:00～11:30		
8	親子で大山こま絵付け体験	大山こまについて製作実演を通して理解し、絵付けを体験した。	金子屋支店 金子吉延 番磨屋 番磨啓太郎	9/7(土)	10:00～12:00	1	15
9	中沢中学校区 家庭教育講演会 主催 伊勢原小学校PTA 中沢中学校PTA 伊勢原北地区青少年育成協議会 中央公民館	家庭教育力の向上について、学校と家庭と地域と一緒に考える機会を設けた。 演題「ポジティブ思考の育て方」	東海大学体育学部教授 スポーツ教育センター署長 陸川 章	11/30(土)	10:00～12:00	1	100

＜大山公民館＞

No.	学級・講座名	内 容	講 師	実 施 日 (曜日)	時 間	回数	受講者数
1	フラダンス体験教室	フラダンスの表現を通して ハワイアン传统文化を学ぶ	犬飼 良子	6/4(火) 6/11(火)	10:30～12:00	2	15
2	子育てコミュニティ教室	親においては育児の情報交換、 子どもにおいては同年齢の仲間との活動を通して 集団生活を学ぶ 第1回 手遊び教室 第2回 人形劇	高橋 優子 黒田隆子と仲間の会	5/23(木) 9/5(木)	10:30～12:00 10:00～12:00	1 1	15
3	花いっぱい推進事業	公民館敷地内の花壇等に花を 植え付け、花と緑豊かな公民館を目指す。 ① 花いっぱい運動・夏の花の寄せ植え会 ② 花いっぱい運動	大山公民館長 大山公民館長	6/12(火) 10/26(木)	9:30～10:30 9:30～10:30	2	10
4	大山歴史講座	地元大山の歴史を学ぶとともに、 郷土意識の高揚を図った。	伊勢原市文化財保護審議会委員 川島 敏郎	8/8(木) 8/15(木) 8/22(木) 8/29(木)	14:00～15:30	4	125
5	草木染め教室	大山育ちの「藍の生葉」を材料に 絹のストールを染めあげる体験をした。	草木染めの会会員	8/23(金)	9:30～11:30	1	15
6	初めての麻雀講習会	初級者に頭脳ゲームとして健全健康的な麻雀を行う	大山公民館長	9/5(木) 9/12(木) 9/19(木) 9/26(木)	13:30～15:30	4	32
7	火祭薪能講座	世界に誇る日本の古典芸能に親しんでもらうため、阿夫利神社社務局能楽殿で開かれている『火祭薪能』の歴史や魅力を紹介する。	能楽師 松木 千俊 大山阿夫利神社 目黒 久仁彦	9/27(金)	14:00～15:30	1	20
8	『伊勢原市史』を読む	『伊勢原市史』資料編を読み解いていく 第1回 伊勢原の定期市に関する資料 第2回 戦国時代の岡崎城に関する資料ほか	大山公民館 大山公民館	12/19(木) 1/7(木)	10:00～12:00 10:00～12:00	1 1	30
9	第24回グラウンドゴルフ大会	地域の世代間のふれあいの機会の場を提供する。	スポーツ推進委員	12/14(土)	10:00～12:00	1	20

＜高部屋公民館＞

No.	学級・講座名	内 容	講 師	実 施 日 (曜日)	時 間	回数	受講者数
1	初めての菊づくり講座	初心者を対象に菊の育成について学び、育成した菊を展示した。	伊勢原秋豊会 荒田洋司・梶俊一	5月～10月 全9回	9:00～11:30	9	71
2	幼児家庭教育学級	2、3歳児とその親を対象に、親には家庭教育に必要な知識の習得や育児疲れの気分転換をする場を、子どもには保育を通して集団生活を体験する場を提供した。			10:00～11:30	3	143
		①子育て講演会	市子育て支援課職員	6/20(木)			
		②人形劇	人形劇団 あつときっど	7/18(木)			
		③体験学習(芋掘り)	高部屋地区GC組合 西富岡支部	9/19(木)			
3	高齢者学級移動教室 はつらっライブ講座・歌舞伎鑑賞教室	歌舞伎鑑賞を通して日本芸能に触れて歴史や文化について学び、高齢者の生きがい・健康づくりを考える機会を提供した。	—	6/24(月)	9:00～15:00	1	23
4	そば打ち体験講座	本格的なそば打ち体験を通して、食育や地域コミュニティの推進を図る。	伊勢原蕎麦打ち倶楽部	7/25(木)	11:00～14:00	1	10
5	夏休み子ども体験講座① ジュニアクッキング	料理実習を通して物を作る喜びと食生活の大切さを学んだ	食生活改善推進団 かし・まつの木 グループ	7/26(金)	10:00～13:00	1	14
6	夏休み子ども体験講座② 子ども竹細工教室	竹細工を通して物づくりの喜びや想像力を養う。	竹細工同好会 中川保範	7/28(日)	13:30～15:30	1	10
7	夏休み子ども体験講座③ 子ども粘土教室	車の模型を粘土でつくることによって子どもの想像力を養った。	日産自動車(株) 日産テクニカルセンター職員	8/23(金)	10:00～12:00	1	23
8	少年地域体験学習	生活体験や自然体験、地域の人々との交流を通して豊かな人間性や協調性を養うとともに、命の大切さを学んだ。	—	8/25(日)	10:30～14:00	1	100
9	学びの講座 「墨彩を楽しむ会」	工筆画の技法を学ぶことにより、技術の上達を図るとともに、絵画に対する興味・関心を高める。	水墨画サークル	10月～11 月 全6回	10:00～11:30	6	35
10	学びの講座 「太極拳教室」	体幹を整え、バランス力の向上、筋力低下を防止し、健康増進を図る。	秋桜太極拳 渡部和信	11/5(火)	9:00～11:00	2	11
				11/12(火)	9:00～11:00		
11	おもてなし料理教室	手軽に作れるおもてなし料理の紹介と調理実習を通して日ごろの食生活について考える機会を提供した。	食生活改善推進団 かし・まつの木 グループ	11/20(水)	10:00～13:00	1	13

＜比々多公民館＞

No.	学級・講座名	内 容	講 師	実 施 日 (曜日)	時 間	回数	受講者数
1	盆栽入門教室	盆栽づくりを通じ地域の仲間づくりを進めた。	伊勢原盆栽会 飯塚 満	6/8(土) 7/6(土) 8/24(土)	13:30～15:30	3	5
2	親子自然ふれあい講座	相模川上下流域自治体間交流事業を活用した親子の体験教室	県職員等	8/1(木)	8:00～17:00	1	26
3	親子チャレンジ陶芸教室	親子で焼物製作を体験した。	山田 弘哉	6/8(土) 6/29(土)	10:00～12:00	2	33
4	民踊講習会	地域住民の交流を深め、健康・体力づくりに努めた。	藤原 秀子	7/3(水) 7/6(土) 7/9(火)	19:30～21:00	3	101
5	女性のためのスリムアップ ナイトヨガ講座	健やかで健康的な体づくりを進め、地域のふれあいの場を提供した。	ヨガインストラクター 原 真布美	6/7(金) 6/14(金) 6/21(金) 6/28(金)	19:30～20:30	4	71
6	親子クッキング教室	調理実習を通じ親子で健康と栄養について考えた。	食生活改善推進団体 ほうの木	7/26(金)	9:30～13:00	1	20
7	親子でつくるエコカー講座	親子で太陽電池車を作り、電気自動車の仕組み学んだ。	日産自動車(株) 日産テクニカルセンター職員	8/2(金)	10:00～11:30	1	34
8	女性の健康ピラティス教室	女性の健康のためのピラティス(胸式呼吸)の実技を行った	総合型地域スポーツクラブ 伊勢原ふれすぽ	10/3(木) 10/10(木) 10/17(木) 10/24(木)	13:00～14:00	4	32
9	高齢者学級 いきいきライフ講座	①健康体操 ②健康料理の体験調理実習 ③雑学知識を習得し、人生を楽しく過ごすヒントを学ぶ。	杉崎直信 食生活改善推進団体 ほうの木 食生活改善推進団体 ほうの木 比々多公民館主事	10/18(金) 10/25(金) 11/1(金) 11/8(金)	10:00～13:00 10:00～11:30 10:00～11:30 8:30～17:00	4	76
10	大人の陶芸教室	陶芸初心者を対象に身近な食器を製作する。	山田 弘哉	9/20(金) 10/11(金)	19:00～21:00	2	34
11	お飾り講習会	正月飾りを学ぶとともに地域におけるコミュニケーションの場を提供した。	広田 文一	12/21(土)	9:00～12:00	1	10

＜成瀬公民館＞

No.	学級・講座名	内 容	講 師	実 施 日 (曜日)	時 間	回数	受講者数
1	成瀬学びの講座 地域を拠点とする サークルが企画・提案 して開催する講座	①フラダンス教室	ノヘアナニ成瀬	6/4～6/18 毎週火曜日	14:00～16:00	3	55
		②囲碁体験教室	成瀬シルバー囲碁 クラブ	10/5～12/7 毎週土曜日	13:00～16:00	7	
2	健康料理教室	①季節の料理 (夏～春)	食生活改善推進団体 ホプラグループ	7/11, 9/27 10/30, 1/15	10:00～13:00	4	74
		②Men's Cooking 教室		9/7(土)		1	
		③おもてなし料理		11/29(金)		1	
		④蕎麦づくり教室		12/13(金)		1	
3	歴史文化探訪	①成瀬の歴史文化散歩	歴史アドバイザー	5/29(水)	9:00～12:00	1	166
		②歌舞伎鑑賞教室	国立劇場自主事業	6/13, 7/4 (木)	8:30～17:00	2	
		③郷土歴史文化探訪	郷土歴史家	11/14(木)	9:00～12:00	1	
		④大山道を歩く	郷土歴史家	1/18(土)	10:00～15:00	1	
		⑤お茶講	歴史アドバイザー	年間	—	1	
4	親子料理教室	①親子うどん作り教室	食生活改善推進団体 ホプラグループ	7/24(水)	10:00～13:00	2	55
		②親子クッキング教室		8/23(金)			
5	親子体験教室	相模湖船上見学と木工教室	上下流域自治体間 交流事業	8/21(水)	8:30～17:00	1	28
6	子ども育成教室	①パラロケット教室	エジソンプロジェクト (遊び隊)	8/4(日)	10:00～13:00	3	55
		②マジック教室		12/1(日)	10:00～12:00		
		③チョコ作り教室		2/2(日)	10:00～13:00		
7	成瀬中学校区 家庭教育講演会 共催 成瀬中学校区 小中学校PTA	家庭教育について考える機会 を提供 「コンディション作りを食で サポート～体質に合った食生 活のすすめ～」	フィットネス・クワイ 渡辺和久	11/23(土)	9:30～11:10	1	132
8	親子お飾りづくり教室	お正月の玄関飾りをつくる	共催：成瀬地区青少年 指導員協議会	12/22(日)	9:30～12:00	1	67

＜大田公民館＞

No.	学級・講座名	内 容	講 師	実 施 日 (曜日)	時 間	回数	受講者数
1	いきいき百歳体操	高齢者の筋力アップと介護予防を図るため、百歳体操DVDを見ながら実施する。	(株)ハイクラス	6/14(金) ～ 2/21(金)	10:00～11:00	32	1,079
2	料理教室	地元産の旬の素材を使用して、生活習慣予防や介護予防の料理を作る。	食生活改善推進団体大田やなぎグループ	5/16(金) ～ 1/28(火)	10:00～13:00	11	165
3	写真教室	写真撮影技術を習得する。	飛田繁男	6/6(木) ～ 7/18(木)	9:30～12:00	3	30
4	蕎麦作り教室	本格的そば打ちを学ぶ。	伊勢原蕎麦打ち倶楽部	6/1(土) 11/2(土)	9:30～12:00	2	30
5	盆踊り練習会	大田地区夏祭りの各自治会課題曲を練習する。	スポーツ推進委員	7/7(土) ～ 7/13(土)	19:00～21:00	3	240
6	夏の折り紙教室	夏休みの期間中に、様々な題材の折り紙を作る。	公民館主事	8/24(日)	10:00～16:00	1	20
7	夏の親子工作教室と流しソーメン	竹細工の作成後、流しソーメンを食す。	青少年指導員	8/11(日)	10:00～13:00	1	80
8	大田の新大豆でみそ造り	みそ造りを学ぶことにより、地域の生産技術伝承や農業への理解を深めた。	県ふるさと生活技術指導士 柏木 菊江	11/19(火) 11/21(木)	13:30～15:30	2	60
9	親と子のお飾り作り教室	地域、世代間交流を深めながら、お正月のリースを作った	青少年指導員	12/22(日)	9:30～12:00	1	50

＜伊勢原南公民館＞

No.	学級・講座名	内 容	講 師	実 施 日 (曜日)	時 間	回数	受講者数
1	古典文学講座	日本文学の作品を題材に、市民の生涯学習の一助とした	県立伊勢原高等学校 国語科教諭 大貫 育男	4月～2月 全11回	10:00～12:00	11	400
2	自然散策ウォーク	市内外各地を散策しながら、そこに生育する植物や生物の観察を行った	伊勢原グリーンインストラクター	5/24(金)	9:00～14:00	4	44
				6/14(金)	9:00～12:00		
				8/2(金)			
				9/20(金)			
3	たねダンゴづくり教室	土のダンゴに花の種を練り込んで、それを花壇に植え込む形で行う新しい種まきの方法を学んだ	花田 洋	5/30(木)	17:00～19:00	1	18
4	木目込み布画づくり講座	木目込み技法で壁掛けフクロウを作った	南公民館学習ボランティア 原 和子	7/11(木)	9:30～12:00	1	16
5	ニュースポーツ バウンズボール・ファミリーバトミントン教室	ニュースポーツであるバウンズボール・ファミリーバトミントンのルールを学び、実際にゲームを行った	桜台・竹園学区 スポーツ推進委員	7/14(日)	9:00～12:00	1	12
6	子ども書道教室	書道の基礎を学び、小学生の夏休みの課題を行った	藁科 良信	7/23(火)	9:30～11:30	1	46
				7/26(金)		1	
7	高齢者運転免許自主返納講座	高齢者の自動車運転事故の事例等を講義し、自分の運転技術の確認を行った	伊勢原警察署交通総務課 警部補 櫻井 真	8/27(火)	10:00～15:30	1	17
8	食品衛生講座	春から夏に向けて食中毒などが多くなる時期の食品衛生を学ぶ	食生活改善推進団体 かつらグループ	5/29(水)	10:00～13:00	1	16
9	防災料理教室	ライフラインが途絶え、流通が止まった時でも、健康を維持する料理や調理方法を学んだ		8/29(木)	10:00～13:00	1	7
10	楽しい幼児食講座	2、3歳の子を持つ親を対象に、幼児食の調理実習を行った		10/23(水)	10:00～13:00	1	14
11	正月のおもてなし料理教室	健康づくりに役立つ、お正月のおもてなし料理を作った		11/28(金)	10:00～13:00	1	20
12	レクリエーションダンス体験教室	民謡や季節の曲、懐かしの歌謡曲等に合わせてレクリエーションダンスを体験する	南公民館レクリエーションダンス愛好会	10/24(木)	10:00～11:30	1	5

令和元年度 伊勢原市立公民館利用状況

月 / 館名	中央公民館	大山公民館	高部屋公民館	比々多公民館	成瀬公民館	大田公民館	伊勢原南公民館	合計	
4月	件数	722	101	193	152	205	174	287	1,834
	人数	9,954	646	1,824	1,206	1,917	2,283	2,903	20,733
5月	件数	677	92	171	138	190	166	309	1,743
	人数	9,869	695	1,671	1,237	2,458	2,838	3,386	22,154
6月	件数	757	88	199	163	188	195	314	1,904
	人数	11,305	617	1,935	1,612	2,642	2,917	3,330	24,358
7月	件数	746	121	200	158	193	194	298	1,910
	人数	10,299	663	2,231	1,578	2,715	3,016	3,503	24,005
8月	件数	646	106	156	110	167	166	253	1,604
	人数	8,923	719	1,586	956	2,080	2,329	2,589	19,182
9月	件数	712	120	200	148	196	193	274	1,843
	人数	10,448	823	1,915	1,495	2,274	2,428	2,794	22,177
10月	件数	693	94	183	143	197	198	285	1,793
	人数	12,728	557	1,893	1,332	2,647	2,828	3,027	25,012
11月	件数	706	102	184	162	220	204	291	1,869
	人数	10,636	621	1,899	1,358	4,011	3,026	3,136	24,687
12月	件数	631	86	176	130	194	175	267	1,659
	人数	9,039	551	1,912	1,312	2,713	2,305	2,779	20,611
1月	件数	646	93	180	143	168	189	260	1,679
	人数	11,640	586	1,852	1,307	2,132	2,604	2,591	22,712
2月	件数	628	89	154	129	176	204	261	1,641
	人数	8,735	533	1,486	990	1,770	2,184	2,367	18,065
3月	件数	66	9	21	15	15	27	38	191
	人数	642	46	175	126	190	294	350	1,823
合計	件数	7,630	1,101	2,017	1,591	2,109	2,085	3,137	19,670
	人数	114,218	7,057	20,379	14,509	27,549	29,052	32,755	245,519

※公民館の休館日

- ・中央公民館：月の最終月曜日、国民の祝日（文化の日と日曜日が祝日の場合は開館）、年末年始
- ・地区公民館（大田公民館を除く）：毎週月曜日、国民の祝日（日曜日が祝日の場合は開館）、年末年始
- ・大田公民館：月の第2・4（第5）月曜日、国民の祝日（日曜日が祝日の場合は開館）、年末年始

第 6 章 文化財保護・活用



宝城坊宝殿特別展覧会

1. 文化財保護審議会

伊勢原市文化財保護条例に基づき設置している。教育委員会の諮問に応じ、文化財の指定・登録、保存及び活用に関する重要事項について審議を行う。

委員 7名

任期 2年

主な議題 ・「歴史文化基本構想を活用した観光拠点づくり事業」の取組について
・市指定・登録文化財の現状変更・保存状況等について
・文化財保護法の改正について

開催日 ・第1回 令和元年8月30日(金)

第2回は令和2年3月中に開催予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

2. 文化財保護事業

市内に所在する各種文化財の調査を実施し、展示会、見学会等の活用事業を進め、さらに文化財保護に関する人材育成に努めた。また、埋蔵文化財保護と開発事業の調整を行った。

(1) 文化財調査研究事業

①大山「御神酒杓」調査

旅館おくむらと旅館根岸所蔵の「御神酒杓」について、分類、計測、写真撮影、銘文調査等を行った。

②手中明王太郎大工道具資料追加調査の指導

所有者の協力のもと、専門家に委託して調査を行ってきた手中明王太郎大工道具のうち、未調査の儀式用道具箱、砥石、ヤスリ等について追加調査を行った。内容は、資料の清掃、写真撮影、計測、作者銘、保存状況等についての記録作成である。

(2) 文化財保護啓発活動事業

文化財の保護啓発のために、主に次の事業を行った。

①いせはら歴史解説アドバイザー養成講座

「市民の力で文化財を護り育てる」という意識の醸成を図り、郷土の歴史や文化財の解説・案内等を行う人材を養成するため、第6期の募集を行い一年目の講座を実施した。

とき 令和元年10月2日(水)～令和2年3月18日(水)

ところ 市立中央公民館等

内容 一年目講座(11回中9回実施。)3月に開催予定だった講座2回分を新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

受講者 8人

歴史解説アドバイザーの認定者数は112名である。(令和2年3月31日時点)

②市指定文化財特別公開

とき 令和元年5月18日(土)・19日(日)

ところ 三之宮郷土博物館

内容 三之宮郷土博物館所蔵の市指定文化財「登尾山古墳出土品」「尾根山古墳出土品」「埴免(らちめん)古墳出土品」「金銅単竜環把頭」等の公開と展示解説を行った。

入場者 243人

③出土金属製品保存処理

宝城坊本堂下の調査により出土した金属製品の保存処理を行った。

④文化財保護強調週間事業

国登録有形文化財特別公開

令和元年11月3日(日)

上粕屋・山口家住宅

見学者 16人

西富岡・小澤家住宅

見学者 15人

下糟屋・高部屋神社

見学者 35人

⑤第33回考古資料展

とき 令和2年2月14日(金)～16日(日)

ところ 市立中央公民館

入場者 447人

⑥伊勢原の遺跡調査報告会

とき 令和2年2月29日(土)

ところ 市立図書館AVホール

内容 東大竹下原遺跡第3地点、白根字下原遺跡、上粕屋・子易遺跡、上粕屋・和田内遺跡、子易・中川原遺跡の発掘調査の成果

開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

⑦歴史講座講師派遣

ア 学校への講師派遣

地域の歴史や文化財に対する理解と関心を深め、郷土愛を育むことを目的に市内小中学校に職員を講師として派遣した。

・小学校9校 参加児童数のべ1406人

・中学校2校 参加生徒数のべ797人

イ 関係公共機関への講師派遣

関係公共機関の講座や研修会などに職員を講師として派遣した。

・市新規採用教員等宿泊研修会

・愛甲石田駅南口ロータリーふれあいまつり

・中地区教育フェスティバルほか

⑧発掘調査現地見学会

・上粕屋・和田内遺跡 令和元年7月13日(土) 参加者 180人

・子易・中川原遺跡 令和2年2月22日(土) 参加者 118人

⑨いせはら歴史解説アドバイザー関連事業

・小学校歴史授業等の指導協力(土器づくり・土器焼き等)

・文化財保護強調週間関連事業運営協力(文化財現地解説等)

⑩解説案内板の設置

次の場所に解説案内板・標柱を設置した。

小澤家住宅、田中・第六天遺跡 第2地点

⑪その他の啓発普及事業

ア 「クルリン健康ポイント事業 日本遺産大山詣りを巡るウォーク」

健康づくり課との連携連動事業。

とき 令和元年11月9日(土)

ところ 伊勢原市役所から大山阿夫利神社社務局まで

イ 「文化財防火デー」

消防本部とともに、文化財防火デーにあわせて消防訓練を実施した。

とき 令和2年1月25日(土)

ところ 日向薬師

(3) 史跡・文化財等保存整備事業

市指定文化財の保存・管理に対して補助金を交付した。

市指定文化財保存修理・管理等補助金の交付

補助金交付先	補助金交付対象文化財
大山能楽社保存会	大山能狂言
比々多神社	こま犬、登尾山古墳出土品、金銅単竜環把頭、尾根山古墳出土品、埴免(らちめん)古墳出土品
浄発願寺	六字名号雨乞軸、浄発願寺縁起絵巻
齋藤恭徳	齋藤家住宅
宝城坊	鐘堂、伝妙沢不動尊版木、金剛力士像、木造賓頭盧尊者坐像
普濟寺	石造多宝塔
大慈寺	太田道灌画像、木造聖観音坐像

涅槃寺	釈迦涅槃像
浅岡一祐	浅岡篁城作下絵
手中道子	宮大工手中明王太郎関係資料
勝興寺	木造薬師如来坐像
石雲寺	日向字淵ノ上石造五層塔、北条幻庵印判状（附 写し）
「(伝)善波太郎の墓」串橋保存会	串橋中世石塔群(伝)善波太郎の墓

(4) 文化財保存室管理運営事業

文化財保存室の管理運営を行った。

(5) 埋蔵文化財調査事業

文化財保護法に基づき、開発事業等に対する指導を行い、発掘調査等を適切に実施するとともに出土資料の整理を行った。

① 試掘調査

民間開発等に伴い、遺跡の有無を確認するため試掘調査を行った。市内13カ所

② 本発掘調査の指導

民間調査機関による次の本発掘調査に対し、調整、指導を行った。

伊勢原市No.40遺跡（白根字下原122番5・6・7）

③ 出土資料の整理

試掘調査、本発掘調査出土資料の整理を行った。

④ 届出件数及び調査一覧

ア 埋蔵文化財包蔵地内での土木工事等の届出

法 区 分	民間原因	国県等原因	市原因	合 計
93条	201	—	—	201
94条	—	15	5	20
96条	0	0	0	0
合 計	201	15	5	221

イ 上記届出に対する取扱い

取 扱 い	93条		94条		96条			合 計
	民間原因	国県等原因	市原因	国県等原因	市原因	民間原因		
本発掘調査	0	1	0	0	0	0	1	
工事立会	192	10	5	0	0	0	207	
その他注意	2	0	0	0	0	0	2	
慎重工事	5	4	0	0	0	0	9	
合 計	199	15	5	0	0	0	219	

ウ 本発掘調査の内訳

調 査 主 体	民間原因		国県等原因	市原因	合 計
	個人住宅				
県財団92条	0	—	13	0	13
民間調査組織92条	1	0	0	0	1
合 計	1	0	0	0	14

エ 市教委実施の発掘調査（99条）

調 査 種 別	民間原因	国県等原因	市原因	保存(内容確認)	合 計
試掘確認調査	11	0	2	0	13
保存目的調査	0	0	0	0	0
本発掘調査	0	0	0	—	0

※文化財保護法

92条 国、地方公共団体を除く組織による発掘の届出

93条 埋蔵文化財包蔵地内で行う土木工事等の届出

94条 国、地方公共団体等が行う土木工事等の通知

96条 遺跡の発見に関する届出

99条 地方公共団体による発掘の施行

オ 令和元年度試掘調査一覧表

No.	遺跡No.	所在地	期間	調査原因	調査面積	内容
1	No.160	西富岡字外堀191番1	5/28	宅地造成	8㎡	遺構:ピット、溝状遺構 遺物:なし
2	No.178	東大竹字上谷戸1545番1	5/29	資材置場 整備	8㎡	遺構:ピット、溝状遺構、 竪穴状遺構 遺物:土師器、須恵器
3	No.1	東大竹字葛原1153番、1154番、 1159番1	5/30~31	宅地造成	32㎡	遺構:ピット、竪穴住居、 溝状遺構 遺物:なし
4	No.1	東大竹字葛原1153番、1154番、 1159番1	6/19	宅地造成	12㎡	遺構:ピット 遺物:なし
5	No.1	東大竹字稲荷久保735-1外1筆	7/18	集合住宅	12㎡	遺構:ピット、竪穴状遺構 遺物:土師器
6	No.128	伊勢原四丁目746番ほか3筆	7/30	宅地造成	8㎡	遺構:なし 遺物:なし
7	No.160	上粕屋140、141	12/17~20	耕作中に 陥没	36.48㎡	遺構:地下式抗 遺物:かわらけ
8	No.128	伊勢原三丁目792番4及び同番6の各一部	R2.2/26	集合住宅	12㎡	遺構:ピット 遺物:なし
9	No.83、 235	石田字外堀772番1の一部、 773番1の一部、774番1の一部、 774番3の一部	3/4~6	宅地造成	24㎡	遺構:ピット、竪穴状遺構、 土坑 遺物:土師器、中世陶器、 近世陶器
10	No.80	桜台一丁目499番1、2、5	3/11	集合住宅	8㎡	遺構:ピット 遺物:なし
11	No.80	桜台一丁目486-3、486-5、 487-2、488-4	3/13	集合住宅	6㎡	遺構:なし 遺物:なし
12	No.74	上粕屋字神成松2810番1	3/16~19	区画整理	16㎡	遺構:ピット、土坑 遺物:縄文土器、土師器

13	No.40	上粕屋字石倉上1559	3/23, 2 5, 27	区画整理	32㎡	遺構:ピット、土坑 遺物:なし
----	-------	-------------	------------------	------	-----	--------------------

カ 令和元年度埋蔵文化財本発掘調査一覧表

No.	遺 跡 名	所 在 地	期 間	調査原因	調査面積	内 容
1	白根字下原遺跡 (伊勢原市No.40遺跡)	伊勢原市白根 字下原122番 5・6・7	7/8 ~ 8/9	宅地造成	200㎡	遺構: 竪穴建物 址、竪穴状遺構、 土坑、小穴 遺物: 土師器、須 恵器

(6) 文化財保管施設整備事業

増加する考古資料や民俗資料を保管するため、NTT伊勢原敷地内倉庫(175.54㎡)を賃借し、資料の保管を図った。

(7) (仮称)郷土資料館の整備

平成27年に市民から寄贈を受けた施設(敷地、建物)について、適正に維持管理を図るとともに、施設を利用し日本遺産の紹介や文化財活用に取り組む市民団体の活動を発表する展示会を開催した。

①維持管理

庭木剪定、植栽管理、機械警備、室内清掃

②展示会等の開催

・文化財フェスタ2019・秋

と き 令和元年10月26日(土)・10月27日(日)

入場者 176人

・文化財フェスタ2020・春

と き 令和2年3月14日(土)・3月15日(日)

開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。



3. 文化財ホームページ情報発信事業

伊勢原の魅力の一つである歴史や文化財に関する情報を、インターネットを活用し広く早く発信するため、情報機器類をリースし、いせはら文化財サイトの運営を図った。

(1) 掲載メニュー

- ①日本遺産 ②歴史文化基本構想 ③文化財映像ライブラリー ④文化財散策ルート
- ⑤文化財講座・イベント情報 ⑥指定文化財 ⑦図書案内 ⑧埋蔵文化財の取扱い
- ⑨いせはらの歴史 ⑩歳時記 ⑪文化財修理支援事業 ⑫宝城坊本堂大規模修繕支援事業
- ⑬浮世絵に見る相模大山 ⑭相模大山の絵はがき ⑮大山寺縁起 ⑯市民団体の紹介
- ⑰青い目の人形

(2) ページビュー件数

トップページ 年間 6,091件(507件/月)

サイト全体 年間 32,919件(2,743件/月)

4. 市史編さん事業

(1) 市史編さん委員会

令和2年3月に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とし、解散となった。

(2) 『伊勢原市史 ダイジェスト版』の頒布

平成30年度に刊行した『伊勢原市史ダイジェスト版』の周知・頒布を行った。

伊勢原市史ダイジェスト版刊行委員会は、令和元年度で解散とした。

5. 歴史文化基本構想活用事業

平成27年度に策定した伊勢原市歴史文化基本構想に基づき、文化庁が創設した「歴史文化基本構想を活用した観光拠点づくり事業補助金」を活用するため、伊勢原市歴史文化を活かした地域づくり協議会を発足させ、市として補助金制度、貸付金制度を整備し、その運用により協議会の円滑な運営を支援した。

(1) 伊勢原市歴史文化を活かした地域づくり協議会

開催日 令和元年7月24日(水)

平成30年度事業の報告、令和元年度事業計画の協議・承認など

開催日 令和2年1月22日(水)

令和元年度事業の進捗状況、令和2年度事業計画、補助金要望の協議・承認など

(2) 協議会の主な事業

①歴史文化遺産活用促進ワークショップ実施事業(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

②文化財ホームページ英語表記事業

「いせはら文化財サイト」の英語版解説に向け、必要な原稿の英訳を行った。

③文化財紹介映像制作事業

日向地区の歴史・文化財を中心に、地域の見所を紹介する映像を制作し、市ホームページでの公開、TVKでの放映を行った。

④文化財活用拠点施設公衆トイレ整備事業

大山阿夫利神社の下社トイレの改修を行った。

6. 日本博事業

経済環境部商工観光課と協力し、文化庁が取り組む日本博事業として、次の事業を行った。

(1) インバウンド薪能

大山阿夫利神社能楽殿を会場に実施している「大山火祭薪能」を外国人も楽しめるようリニューアルして開催した。

とき 令和元年10月2日(水)、3日(木)

ところ 大山阿夫利神社社務局、能楽殿

参加者 2,000人

(2) 宝城坊宝殿特別展覧会

日向薬師宝城坊の宝殿に納められている国指定重要文化財の仏像等をライトアップし、英語併記の解説板やパンフレットを整備し、外国人も楽しめる特別展覧会を開催した。

とき 令和元年11月15日(金)～令和元年12月14日(土)

ところ 日向薬師宝城坊宝殿

参加者 1,601人

(3) 日本遺産「大山詣り」体験ツアー

外国人向けのプログラムを用意した日本遺産「大山詣り」を体験するツアーを実施した。

とき 令和元年10月2日(水)、3日(木)、11月18日(月)、19日(火)

ところ 大山阿夫利神社社務局、下社、大山宿坊、日向薬師

7. 市内指定文化財一覧

国指定重要文化財 12件

種別	名称	員数	所在地	指定日
建造物	宝城坊旧本堂内厨子	1棟	日向1644 宝城坊	昭和43. 4. 25
〃	宝城坊本堂	1棟	〃	平成 7. 12. 26
彫刻	木造薬師如来及び両脇侍像	3軀	〃	明治33. 4. 7
〃	木造阿弥陀如来坐像	1軀	〃	大正 6. 4. 5
〃	木造薬師如来坐像	1軀	〃	〃
〃	木造日光・月光菩薩立像	2軀	〃	大正14. 4. 24
〃	木造四天王立像	4軀	〃	〃
〃	木造十二神将立像	12軀	〃	〃
〃	鉄造不動明王及び二童子像	3軀	大山724 大山寺	昭和 3. 8. 17
〃	木造獅子頭	2面	日向1644 宝城坊	平成28. 8. 17
工芸	銅鐘 暦応三年二月十五日の銘あり	1口	日向1644 宝城坊	大正14. 4. 24
史跡	伊勢原八幡台石器時代住居跡	2カ所	東大竹・八幡台一丁目	昭和 9. 12. 28

県指定重要文化財 14件

種別	名称	員数	所在地または認定団体	指定日
絵画	板絵著色歌川国経筆美人図絵馬	1面	上粕屋1764 上粕屋比比多神社	昭和35. 11. 4
彫刻	木造不動明王坐像	1軀	大山724 大山寺	昭和59. 11. 22
〃	木造十二神将立像	12軀	日向1644 宝城坊	平成18. 2. 14
工芸	うずらみか	1個	三ノ宮1472 三之宮比々多神社	昭和31. 8. 17
〃	銅鐘	1口	下糟屋2202 高部屋神社	昭和44. 12. 2
〃	宝城坊の錦幡・唐櫃	1具	日向1644 宝城坊	昭和55. 2. 15
〃	八坂神社銅鐘	1口	沼目2-3-30 八坂神社	平成 2. 2. 13
無形民俗文化財	大山阿夫利神社の倭舞及び巫子舞	—	倭舞・巫子舞保存会	昭和28. 12. 22
有形民俗文化財	獅子頭	2個	日向1644 宝城坊	昭和30. 11. 1
〃	大太鼓	1個	〃	〃
天然記念物	大福寺の大クスノキ	—	伊勢原2-11-29 大福寺	昭和30. 5. 10
〃	宝城坊の二本杉	—	日向1644 宝城坊	昭和30. 11. 1
〃	大山の原生林	—	大山字阿夫利山6-1及び43-6	昭和41. 10. 15
〃	日向薬師の寺林	—	日向字日向山1639-2 ほか	平成 3. 2. 8

市指定文化財 39件

種別	名称	員数	所在地または認定団体	指定日
建造物	宝城坊の鐘堂	1宇	日向1644 宝城坊	昭和57. 2. 5
〃	石造多宝塔	1基	下糟屋2327 普濟寺	〃
〃	齋藤家住宅	1棟	三ノ宮 齋藤家	昭和63. 4. 30
〃	串橋中世石塔群〔(伝)善波太郎の墓〕	1群	串橋字西町240-1	平成17. 4. 26
〃	日向淵ノ上石造五層塔	1基	日向字淵ノ上1800-1	平成17. 4. 26
絵画	太田道灌画像	1幅	下糟屋364-1 大慈寺	昭和52. 5. 25
〃	浄苑願寺縁起絵巻	3巻	日向1816 浄苑願寺	昭和53. 6. 28

種 別	名 称	員 数	所在地または認定団体	指 定 日
絵 画	浅岡篁城作下絵	一括	大山 浅岡家	昭和57. 2. 5
彫 刻	釈迦涅槃像	1 軀	大山744 涅槃寺	昭和52. 5. 25
"	こま犬	2 軀	三ノ宮1472 三之宮比々多神社	"
"	伝妙沢不動尊版本	1 面	日向1644 宝城坊	昭和53. 10. 31
"	金剛力士像	2 軀	"	昭和57. 2. 5
"	木造聖観音坐像	1 軀	下糟屋364-1 大慈寺	平成12. 10. 23
"	木造薬師如来坐像	1 軀	善波628 勝興寺	"
"	木造賓頭盧尊者坐像	1 軀	日向1644 宝城坊	平成30. 10. 23
古 文 書	小稲葉村古文書	一括	小稲葉2288-1 小稲葉児童館	昭和57. 2. 5
"	北条幻庵印判状 (附 写し)	一通	日向1767 石雲寺	平成30. 10. 23
考 古 資 料	登尾山古墳出土品	一括	三ノ宮1472 三之宮比々多神社	"
"	金銅単竜環把頭	1 口	"	"
"	尾根山古墳出土品	一括	"	昭和63. 4. 30
"	埴免 (らちめん) 古墳出土品	一括	"	"
有形民俗文化財	六字名号雨乞軸	1 幅	日向1816 浄苑願寺	昭和53. 6. 28
"	宮大工手中明王太郎関連資料	一括	大山 手中氏	平成 3. 3. 14
無形民俗文化財	大山能狂言	—	大山能楽社保存会	"
"	大山こま製作技術	5 名	金子 貞雄 氏 播磨 啓太郎 氏 鈴木 清一 氏 鈴木 勇次 氏 金子 吉延 氏	平成29. 3. 28
史 跡	上杉館跡	—	上粕屋字立原	昭和44. 2. 27
"	浄苑願寺奥ノ院	—	日向字一ノ沢	"
"	一之坪条里制度遺跡	2 カ所	笠窪字一ノ坪、白根字市ノ坪	"
"	箕輪駅跡	—	笠窪字三ノ輪	"
"	下谷戸縄文遺跡環状列石及び住居跡	—	三ノ宮1472 三之宮比々多神社	"
"	太田道灌の墓	—	上粕屋1160 洞昌院	"
"	太田道灌の墓	—	下糟屋323 大慈寺	"
"	岡崎城跡	—	岡崎5410 無量寺	"
"	実蔭原古戦場	—	西富岡字北実蔭原	"
"	浄業寺跡	—	三ノ宮字竹之内	"
"	宝城坊境内	—	日向1644 宝城坊	昭和48. 3. 23
名 勝	日向溪谷	—	日向字寒沢上流	昭和39. 5. 2
"	大山八段滝	—	大山字大山川	"
天然記念物	神代杉	—	善波字三ツ沢河床	昭和44. 2. 27

国登録有形文化財 10件

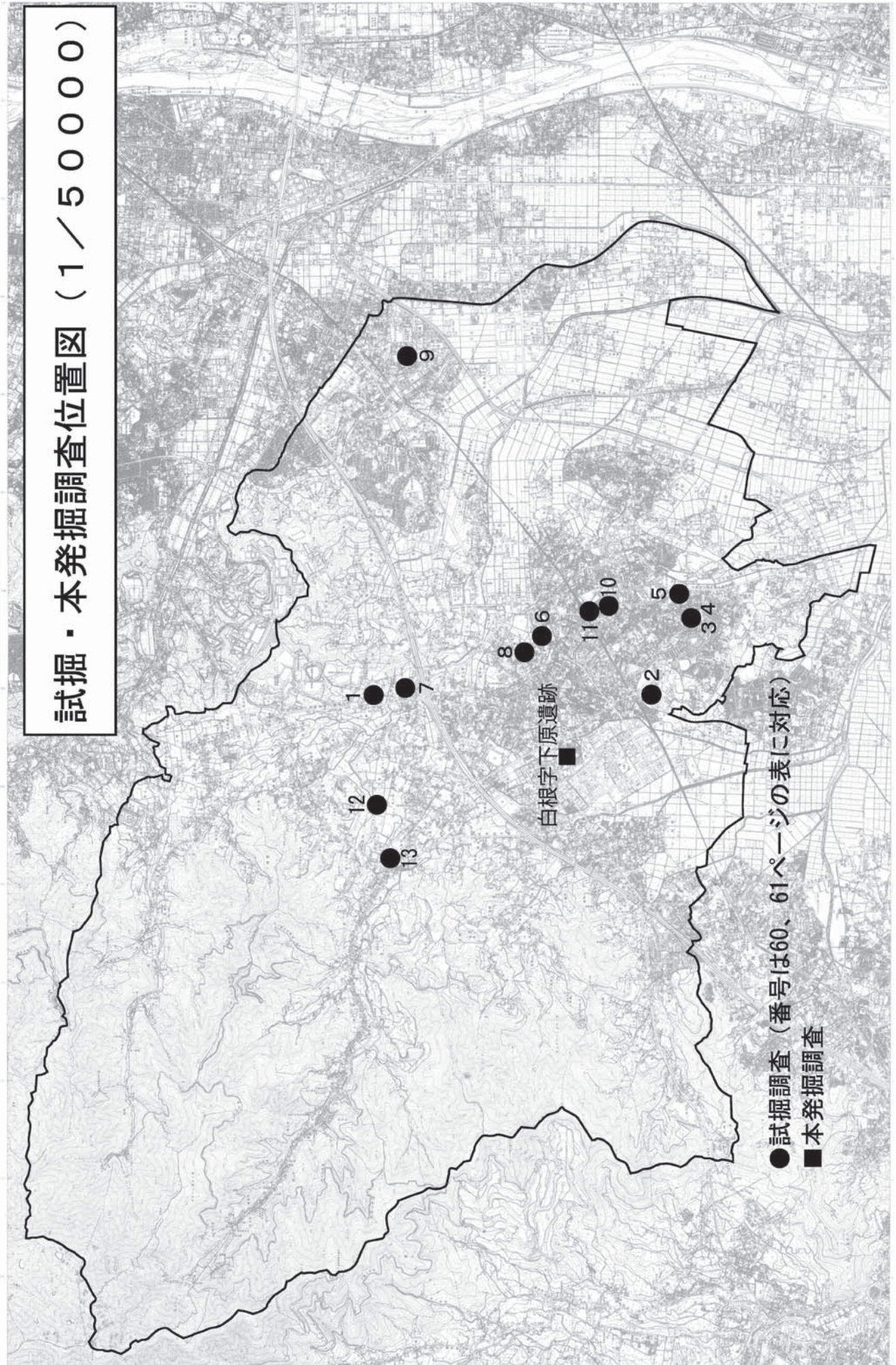
種 別	名 称	員 数	所 在 地	登 録 日
建 造 物	山口家住宅 主屋	1 棟	上粕屋 山口家	平成10. 9. 2
"	" 離れ	1 棟	"	"

〃	小澤家住宅 主屋	1棟	西富岡 小澤家	平成19. 5. 15
〃	〃 表門	1棟	〃	〃
〃	〃 庭堀	1棟	〃	〃
〃	高部屋神社本殿	1棟	下糟屋 高部屋神社	平成28. 2. 25
〃	〃 拝殿及び幣殿	1棟	〃	〃
土木構造物	八段滝堰堤	1基	大山	平成16. 7. 23
〃	元滝堰堤	1基	〃	〃
〃	袋町堰堤	1基	〃	〃

市登録文化財 4件

種 別	名 称	員 数	所在地または認定団体	登 録 日
無形民俗文化財	大山灯籠行事	6団体	「大山灯籠行事」下之町保存会	平成29. 3. 28
			「大山灯籠行事」仲西保存会	
			「大山灯籠行事」八坂前保存会	
			「大山灯籠行事」大田保存会	
			北高森大山灯籠保存会	
			千津大山灯籠講	
〃	宝城坊の神木のぼり	1団体	宝城坊神木のぼり保存会	平成29. 3. 28
有形民俗文化財	大山道標	14基	下落合539付近（長沼交差点）	平成29. 3. 28
			上谷2-1付近（上谷の辻）	
			東富岡87付近（東富岡87の辻）	
			岡崎4938付近	
			上粕屋1141-2（山王橋際）	
			上粕屋1141-2（山王橋際）	
			串橋431 北東角	
			日向1691付近（日向・白髭神社前）	
			日向1691付近（日向・白髭神社前）	
			小稲葉2288-1（八幡神社）	平成30. 10. 23
			小稲葉2467（新屋公民館）	
			東大竹1198（光明院）	
			神戸518（木下神社）	
三ノ宮1273（能満寺）				
歴史資料	青い目の人形	1体	大山209（大山小学校）	平成30. 10. 23

試掘・本発掘調査位置図（1/50000）



● 試掘調査（番号は60、61ページの表に対応）
■ 本発掘調査

第 7 章 図 書 館



図書館 2 階 ゆったり読書コーナー

1. 図書館協議会

図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う奉仕につき、館長に対し意見を述べることを目的とする。

設置基準 伊勢原市立図書館条例(昭和63年市条例第11号)

定数 7名

任期 2年

選出区分 社会教育関係、学校教育関係、学識経験者、公募

2. サービス概況

(1) 利用状況

項目	R元年度	H30年度	項目	R元年度	H30年度
開館日数	266日	285日	C D館内利用点数	331点	770点
来館者数	283,216人	310,633人	D V D館内利用点数	357点	750点
個人貸出冊数	441,785冊	494,003冊	C D館外貸出点数	4,234点	4,892点
個人貸出者数	127,977人	140,365人	ビデオテープ貸出点数	31点	65点
個人登録者数	21,498人	22,450人	インターネットコーナー利用件数	5,550件	3,941件
リクエスト件数	26,640件	28,768件	パソコンコーナー利用者件数	2,569件	2,860件
レファレンス件数	8,419件	8,389件	会議室開放日数(学習室)	121日	120日
コピー件数	1,441件	1,626件	会議室利用人数(学習室)	833人	860人
団体貸出冊数	1,789冊	1,958冊			

※ 登録者については、令和元年度年次処理時に、5年間以上の睡眠登録者を削除

(2) 蔵書状況

資料名	R元年度	H30年度	
図書資料	一般	229,943冊	234,598冊
	児童	85,689冊	84,365冊
	小計	315,632冊	318,963冊
雑誌資料	一般	9,417冊	9,743冊
	児童	285冊	286冊
	小計	9,702冊	10,029冊
A V資料	C D	6,308点	6,312点
	L D	299点	3,516点
	D V D	375点	356点
	ビデオテープ	848点	1,327点
	16ミリフィルム	240点	240点
	小計	8,070点	11,751点
合計	333,404点	340,743点	

3. サービス指標（令和元年度）

(1) 総計

				R元年度	H30年度
ア	利用者登録率	登録者数(人)	本市人口(人)		
		21,498	102,046	$\times 100 =$	
				21.1%	22.0%
イ	市民1人当たりの 利用点数	総利用点数(点)	本市人口(人)		
		446,738	102,046	$=$	
				4.4点	4.9点
ウ	図書館資料回転率	総利用点数(点)	総資料点数(点)		
		446,738	333,404	$=$	
				1.3回	1.5回
エ	市民1人当たりの 図書館資料総数	総資料点数(点)	本市人口(人)		
		333,404	102,046	$=$	
				3.3点	3.3点

(2) 図書資料関係(団体貸出を除く)

				R元年度	H30年度
ア	市民1人当たりの 貸出冊数	貸出冊数(冊)	本市人口(人)		
		441,785	102,046	$=$	
				4.3冊	4.8冊
イ	実質貸出冊数	貸出冊数(冊)	登録者数(人)		
		441,785	21,498	$=$	
				20.6冊	22.0冊
ウ	登録者貸出回数	貸出者数(人)	登録者数(人)		
		127,977	21,498	$=$	
				6.0回	6.3回
エ	平均貸出冊数	貸出冊数(冊)	貸出者数(人)		
		441,785	127,977	$=$	
				3.5冊	3.5冊
オ	蔵書回転率	貸出冊数(冊)	蔵書冊数(冊)		
		441,785	325,334	$=$	
				1.4回	1.5回
カ	市民1人当たりの 蔵書冊数	蔵書冊数(冊)	本市人口(人)		
		325,334	102,046	$=$	
				3.2冊	3.2冊

4. 読書普及活動

(1) 集会事業

ア 『2019子ども読書フェスタ』

4月23日の子ども読書の日及びこどもの読書週間に合わせて、子どもの読書活動の推進のための催しを開催した。

日 時 平成31年4月23日(火)～令和元年5月12日(日)

行事名称	担 当	内容・特色	対 象	参加者数 R元実績	参加者数 H30実績
おはなし会	おはなしばる～ん	絵本、紙芝居、 パネルシアター、人形劇など	子ども	76人	90人
ストーリー テリング	なないろらんぷ	素ばなしを中心とした おはなし会	子ども	10人	31人
対面朗読体験	野 の 会	目かくしを付けて視覚障がい 者向けの対面朗読を体験	子ども 一 般	50人	34人
おはなし会	伊勢原 手づくり絵本の会	手づくりの絵本を使った 読み聞かせ	子ども 一 般	12人	24人
子ども映画 フェスタ	図 書 館	子ども向け映画会 *H30年度期間中1タイトル上映	子ども		14人
計				148人	193人

行事名称	担 当	内容・特色	対 象	R元実績	H30実績
手づくり 絵本展	伊勢原手づくり 絵本の会	伊勢原手づくり絵本の会が作 成した絵本の展示会	来館者	17点	26点

イ 『図書館の朗読会』

図書館朗読・読み聞かせボランティアによる朗読会。平成30年度のボランティア養成講座に参加後、図書館朗読・読み聞かせボランティアとして活動するメンバーが、年間を通じて様々な作品を朗読した。

日 時 平成31年4月11日(木)～令和2年2月20日(木) 午後2時～

場 所 図書館AVホール

朗 読 図書館朗読・読み聞かせボランティア

内 容 「図書館の朗読会2」

「現代文学を読む」

「海外の文学」

「近代の文学・童話の世界」

「藤沢周平を読む」

「リクエスト朗読会」

「向田邦子を読む」

「近代の文学・夏目漱石」

「ミステリーを読む」

参加者 193人(全20回)

ウ 『伊勢原市立図書館朗読・録音ボランティア野の会 2019年度 音声訳基礎講座』

視覚障がい者のために対面朗読や、プライベートサービスを行う、図書館朗読・録音ボランティア野の会による、視覚障がい者の援助ボランティア育成のための音声訳基礎講座(全6回)を、ボランティア活動に興味・関心のある方に向けて実施した。

日時 令和元年5月10日(金)～6月14日(金) 午前10時～正午
場所 図書館会議室
講師 図書館朗読・録音ボランティア野の会
内容 第1回講座「開講式・オリエンテーション・音声訳とは」
第2回講座「発声・発音・アクセント」
第3回講座「調査技術(下調べ)」
第4回講座「処理技術(図表など)」
第5回講座「音声訳(まとめ)・校正」
第6回講座「録音技術(パソコン録音・デジターなど)・閉講式」
参加者 10人

エ 『親子でつくろう「びっくりペープサート」』

日本生まれの「平面人形劇」ペープサートの作り方・動かし方・遊び方を学ぶ、親子向けのワークショップを、読書啓発事業の一環として夏休み期間に実施した。

日時 令和元年7月27日(土)
①午後1時～2時 ②午後2時30分～3時30分
場所 図書館会議室
講師 人形遣い/YUKI☆氏
参加者 46人

オ 『図書館の怪談』

小学生以上を対象に、子どもから大人まで楽しめる、日本の怪談の朗読や大型紙芝居等を、図書館朗読・読み聞かせボランティアと、司書実習生により実施した。

日時 令和元年8月17日(土) 午後2時～4時
場所 図書館AVホール
朗読 図書館朗読・読み聞かせボランティア・司書実習生
協力 図書館サポーター
参加者 53人

カ 『児童文学講座「赤毛のアン」の作者 L.M. モンゴメリ(1874-1942)の愛読書
～ヴィクトリア時代(1837-1901)の児童書を中心に～』

カナダを代表する作家の一人、モンゴメリの愛読書について、「赤毛のアン」に登場する本やモンゴメリ自身の蔵書等を交え、モンゴメリ研究家が解説、紹介した。

日時 令和元年10月19日(土) 午後2時～3時30分
場所 図書館AVホール
講師 梶原由佳氏
協力 図書館サポーター
参加者 59人

キ 『視覚障がい者のための朗読会』

視覚障がい者用録音図書の作成や、プライベートサービスを行う図書館朗読・録音ボランティア野の会が、対象者を視覚障がい者に限らない朗読会を実施した。

日時 令和元年11月2日(土) 午後1時～3時
場所 図書館AVホール
朗読 図書館朗読・録音ボランティア野の会
参加者 41人 (内：視覚障がい者4人)

ク 『市民のための図書館教養講座』

東海大学付属図書館との相互利用協定事業として、東海大学の教授等を講師に迎えて行う一般利用者向けの教養講座。

日時 令和元年11月24日(日) 午後2時～4時
講師 東海大学文化社会学部文芸創作学科教授 三輪太郎氏
場所 図書館AVホール
内容 「平成の日本文芸～これだけは読んでおきたい10作」
協力 図書館サポーター
参加者 44人

ケ 『バリアフリー映画会』

誰でも自由に体験できるバリアフリー映画会(副音声と字幕付き映画体験会)を、伊勢原市人権・広聴相談課、図書館朗読・録音ボランティア野の会との共催で「障害者の日」「人権週間」に実施した。

日 時 令和元年12月7日(土) 午後2時～3時30分
場 所 図書館AVホール
内 容 邦画「東野圭吾ドラマシリーズ“笑”」
共 催 伊勢原市人権・広聴相談課
図書館朗読・録音ボランティア野の会
協 力 住友商事、NPO法人シネマ・アクセス・パートナーズ
参加者 44人

コ 『図書館のクリスマス会』

子どもたちへの読書普及事業の一環として毎年開催。図書館でのおはなし会実績がある団体及び図書館ボランティア、図書館職員による人形劇や手遊び、パネルシアター等、子どもを対象としたおはなし会を実施した。

日 時 令和元年12月15日(日) 午後2時～3時
場 所 図書館AVホール
共 催 おはなしばる～ん(読み聞かせ・手遊び・紙芝居)
伊勢原手づくり絵本の会(人形劇)
なないろらんぷ(プレゼント作成)
C u c i t o(プレゼント作成)
図書館サポーター(会場装飾)
参加者 64人

サ 『百人一首かるた大会』

初心者向けの競技かるた大会。伊勢原みちのく会の指導により、競技かるたを楽しみながら、日本古典文学に触れる機会とした。百人一首に関する本を当日会場に展示、貸出した。

日 時 令和2年1月25日(土) 午後1時30分～4時
場 所 図書館AVホール
協 力 伊勢原みちのく会・図書館サポーター
参加者 14人

シ 『読み聞かせボランティア養成講座』

読み聞かせボランティアの育成を目的とし、これからボランティアを始めたいと考えている方に向けて児童心理やボランティアの心得を始め、日本伝承のわらべうた遊び等の講座を実施した(全3回)。

第1回 日 時 令和2年2月4日(火) 午前10時～12時
場 所 図書館会議室
内 容 「読み聞かせボランティアとは」
講 師 田中君枝氏
参加者 13人

第2回 日 時 令和2年2月6日(木) 午前10時～12時
場 所 図書館AVホール
内 容 「わらべうた遊び」
講 師 田村洋子氏
参加者 26人

第3回 日 時 令和2年2月13日(木) 午前10時～12時
場 所 図書館会議室
内 容 「おはなし会の手法」
講 師 田中君枝氏
参加者 14人

(2) おはなし会

項目	開催	主催	内容・特色	対象	開催回数 参加者数	H30 実績
おはなし会	第2・4週 の火～金	おはなし ばる～ん	絵本、紙芝居、パネルシ アターなど	子ども	54 回 630 人	61 回 1,016 人
ひとりできる子の にちようおはなし会	月1回		絵本、紙芝居、パネルシ アターなど	子ども	9 回 72 人	5 回 41 人
子ども読書フェスタ	H31.4.23～ R元.5.12		フェスタ期間中の絵本、 紙芝居、パネルシ アター、人形劇など	子ども	5 回 76 人	7 回 90 人
ひとりできる子の うきうきおはなし会	R元.7.23～ 8.23		ひとりできる子のおは なし会(夏休み期間)	子ども	8 回 103 人	4 回 38 人
おはなしばる～んによる 親子できてほしい 「福 明子童話朗読会」			H30 年度に開館 30 周 年記念事業の一環とし て実施。	一般		1 回 41 人
ストーリーテリング	第2土曜日	なないろ らんぷ	素ばなしを中心としたお はなし会	子ども	8 回 70 人	10 回 89 人
なないろらんぷ 「春のおはなし会」	R元.5.11		フェスタ期間中の、素ば なしを中心としたおはな し会	子ども	1 回 10 人	1 回 31 人
なないろらんぷ 「冬のおはなし会」	R元.12.14		素ばなしを中心としたお はなし会を時間を拡大し て実施	子ども	1 回 21 人	1 回 17 人
ぬいぐるみ図書館員 おはなし会 (東海学級)	R元.6.5	図書館	ぬいぐるみ図書館員の 送迎に合わせておはな し会を実施	子ども	1 回 3 人	1 回 4 人
シャボン玉おはなし会		おはなし ばる～ん 図書館 子ども科学館	子ども科学館との共催事 業	子ども		6 回 73 人
夏休み図書館おはなし 会	R元.8.12, 21	図書館	図書館職員と司書実習 生が読み聞かせを行っ た。	子ども	2 回 15 人	3 回 55 人
図書館の怪談	R元.8.17	図書館	図書館朗読・読み聞か せボランティアによる朗 読と司書実習生による、 紙芝居。	小学生 以上	1 回 53 人	1 回 50 人
伊勢原手づくり絵本の 会のおはなし会	H31.4.23, R元.5.12, 12.1,7,8(2回)	伊勢原 手づくり 絵本の会	伊勢原手づくり絵本展の 開催中に会場で読み聞 かせを行った。	子ども	6 回 39 人	6 回 55 人

図書館の クリスマス会	R元.12.15	図書館	図書館とおはなしボラン ティアの合同で行うクリス マスおはなし会	子ども	1 回 64 人	1 回 82 人
合 計					97 回 1,156 人	108 回 1,682 人

(3) ミニギャラリー展示

月	展 示 内 容	展示団体名等
4月	図書館開館30周年記念事業「図書館句会作品展」	伊勢原市立図書館
	ベビーキルトなのはな	ベビーキルトなのはな
5月	図書館サポーターによる ちょきちょきペタペタ展	伊勢原市立図書館
	天使の手の詩画の発表会	天使の手
6月	第6回 綾香の写真と詩のコラボ展	綾香
	写真サークル「写嶺同」作品展	写真サークル「写嶺同」
7月	水鈴会	水鈴会
	彩の会水彩画展	彩の会
8月 (*1)		
9月	景の会水彩画展	水彩画 景の会
10月	白の会絵画展	白の会
	平成のベストセラー展	伊勢原市立図書館
11月	萩の会 絵手紙展	萩の会 絵手紙
	伊勢原手づくり絵本展	伊勢原手づくり絵本の会
12月	ぬいぐるみ図書館員写真展	伊勢原市立図書館
	第9回 木村たくみ小品展	木村たくみ
1月	山吹会による絵手紙展	絵手紙 山吹会
	MOA美術館伊勢原児童作品展 優秀作品展	ラブ・ジ・アース21伊勢原
2月	「ディスカバーいせはら」日本遺産大山詣りの道を歩こう	NPO雨岳文庫を活用する会
3月 (*2)		

*1：8月は、ミニギャラリーにて図書館おやくだち古本市を実施し、展示は休止した。

*2：3月は、6日(金)より新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休館のため展示は休止した。

(4) 市内小中学校等との連携

ア 社会体験研修に係る教員の受入

児童カウンター業務、図書の整理、事業等の体験を行った。

実施日時 令和元年7月25日(木)～27日(土)の3日間
午前8時30分～午後5時15分

対象者 伊勢原市立伊勢原小学校 教諭 1人
伊勢原市立比々多小学校 教諭 1人
秦野市立南小学校 教諭 1人
平塚市立岡崎小学校 教諭 1人

イ 図書館司書実習生の受入

カウンター研修のほか、選書、図書整理、読書啓発事業等、様々な内容の実習を実施した。

実施日時 令和元年8月6日(火)～22日(木)の休館日を除く14日間
午前8時30分～午後5時15分

対象者 大学3年生 1人

ウ 移動教室の受入

市内小学校の学習活動の充実のため、学習教育活動の場としての受入をした。

日程・受入数

令和元年	10月25日(金)	大山小学校	10人(2年生)
	10月29日(火)	成瀬小学校	129人(2年生)
	11月13日(水)	緑台小学校	48人(2年生)
	11月19日(火)	石田小学校	66人(2年生)
	11月20日(水)	大田小学校	88人(2年生)
	11月29日(金)	伊勢原小学校	86人(2年生)
	12月13日(金)	高部屋小学校	70人(2年生)
令和2年	1月24日(金)	桜台小学校	113人(2年生)

エ 体験学習の受入

学校の授業の一環として、図書館の業務を体験することを目的とした中学生の「職場体験学習」の受入をした。

日程・受入数

令和元年	11月6日(水)	伊勢原中学校	2人
	11月13日(水)	山王中学校	2人
	11月15日(金)	成瀬中学校	2人
	11月20日(水)	中沢中学校	2人

(5) 図書館で活動するボランティア活動団体等(平成31年4月現在)

団体名	会員数等	団体名	会員数等
図書館朗読・録音ボランティア野の会	19人	絵本を読む会	5人
おはなしばる〜ん	17人	おとうさん・おじいちゃんのおはなし会	6人
なないろらんぷ	12人	図書館サポーター	9人
伊勢原手づくり絵本の会	20人	図書館朗読・読み聞かせボランティア	13人
児童文学井戸端会議	9人	図書館手芸・修繕ボランティア cucito	4人

(6) その他

ア 『東海学級ぬいぐるみ図書館員』

図書館や読書に親しみを持ち想像力を養うきっかけづくりとして、子どもたちのぬいぐるみや人形を預かり、図書館の仕事をする様子を写真撮影しアルバムにまとめて贈る。また、ぬいぐるみが子どものために本を選ぶという設定で、図書館が選んだ本の貸出を行う。

実施期間	対象者及び参加者	おはなし会 参加者数 (6/5実施)
令和元年6月5日(水) ～6月14日(金)	第6回東海学級(東海大学病院に入院している子どもたち7人とそのぬいぐるみ(人形)たち)	3人

イ 『秋から冬の読書マラソン大会』

図書館電算システムメニューを利用した読書啓発事業を実施。貸出した図書資料が、予め定められた目標冊数に達すると、図書館ホームページの個人メニューでメダルを獲得する。達成した貸出冊数により、獲得メダルの色が銅・銀・金へと変化することで、読書のきっかけづくりとした。また、ホームページとは別に、金メダルの目標冊数に到達された方10名(カウンター申込み先着順)には、図書館サポーター手作りの金メダルと賞状を授与した他、図書館が定めた期間内にお申出いただいた方全員に、賞状と記念品を授与した。

実施期間	対象者及び設定冊数	申請者
令和元年11月1日(金)～ 令和2年2月29日(土)	対象者：期間内貸出者 100冊＝金メダル、80冊＝銀メダル、50冊＝銅メダル	33人

ウ 学習室(会議室)の開放

土・日・祝日や学校が休みの期間で会議室を使用しない日は、学習室として開放した。

開放期間 平成31年4月～令和2年2月

(3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休館のため開放中止)

開放日 121日間

利用人数 延べ 833人(中学生126人・高校生188人・その他519人)

エ お役立ち文庫

資料等の再利用を図るため、図書館除籍資料及び受入しない寄贈資料の一部を、年間を通じて市民に提供した。また夏休み・冬休み期間には、お役立ち文庫の拡張版事業として、図書館1階ロビーにて図書館おやくだち古本市を実施し、利用の促進をはかった。

常設場所 1階(正面入口脇)

年間提供冊数

12,619冊(うち図書館除籍資料 10,015冊)

オ 『どれだけよんだか手帖』の配布

読書普及活動の一環として、読んだ本の書名等を記録できるオリジナルの読書手帖を図書館窓口や行事・学校利用等の実施時に配布。手帖は図書館キャラクターの絵柄4種から選ぶことができる。一定冊数を読破した人にはスタンプを押し、1冊貯まると新しい手帖がもらえる仕組みとしている。自分で読んだ本や人に勧めたい本の記録、子育て中に子どもと一緒に読んだ本の記録など、様々な利用に供している。

(令和元年度配布冊数 902冊)

カ 『特集架』

一 般（図書館サポーター企画）

期 間

3月～ 5月 「ゆっくり…ゆったり～ところといのちのサポートコーナー」

6月～ 8月 「みんな生きている」

9月～11月 「いっしょに歩こうね」

12月～ 2月 「あっぱれ！ニッポン」

児 童

期 間

春「春の本」「1年生の本」

夏「夏の本」「2019年 夏のすいせん図書」「過去のすいせん図書」

「自由研究の本」

秋「秋の本」「ハロウィンの本」

冬「冬の本」「クリスマスの本」「干支の本」

Y A（向上高等学校図書委員会企画）

期 間 令和元年12月から令和2年1月末まで

特集名 「向上高等学校図書委員会が選ぶ『高校生直木賞』ノミネート作品ラインナップ！
2014年第1回から2019年第6回までの候補作品！」

内 容 伊勢原市内にある向上高等学校の図書委員会が、作家のべ33人、計33冊の特
集架を設置。ポップの作成や特集本リストの作成、配布も行った。

Y A

期 間 令和2年2月から

特集名 「科学道100冊」

内 容 中学生・高校生を中心とした幅広い層に、科学の魅力を多様な観点から伝える取組
として、「科学道100冊2019」に選ばれた本を展示、貸出。

第 8 章 子ども科学館



子ども科学館（ピコ・ピピ）

1. 子ども科学館運営協議会

伊勢原市立子ども科学館条例（昭和63年市条例第12号）第6条の規定に基づき、子ども科学館の円滑な運営を図るため、伊勢原市立子ども科学館運営協議会を置く。

定員 7名

任期 2年

審議事項 運営方針、事業計画

選出母体 学校教育関係、社会教育関係、幼稚園協会、学識経験者、公募市民

2. 展示事業

「生命の科学」をテーマに、6つのコーナーに分け99点を展示している。

これら常設展示物をとおして、子どもたちに科学的現象を「見せ」「触れ」「体験」させることによって「科学する心」を学んでもらうとともに、科学に関する興味・関心を喚起するように働きかけた。

(1) 「地球は生きている」コーナー

ーマクロの視点で地球を見つめますー

展示点数：13点

(2) 「いろいろなことば」コーナー

ー生き物の多彩なコミュニケーション手段を学びますー

展示点数：24点

(3) 「いきものの進化」コーナー

ー地球と生命の壮大なドラマを再現しますー

展示点数：19点

(4) 「いのちのつながり」コーナー

ー生命の不思議を探りますー

展示点数：12点

(5) 「小さな小さな世界」コーナー

ーマイクロワールドで新たな感動が伝わりますー

展示点数：7点

(6) 「からだのはたらき」コーナー

ー生きていくための生体メカニズムに触れますー

展示点数：17点

(7) コンピューターステーション等

ブース数：2ブース（14台）、大型タッチパネル（1台）、その他（4点）



(2階展示室)



(3階展示室)

○令和元年度月別入館状況

(単位：人、日)

区分	有料入館者			無料入館者					合計	開館日数
	おとな	子ども	小計	学校 利用	幼稚園 保育園	教育普 及活動	その他 幼児等	小計		
4月	1,565	1,230	2,795	0	675	801	1,013	2,489	5,284	25
5月	1,809	1,307	3,116	295	0	3,029	1,450	4,774	7,890	26
6月	2,094	1,538	3,632	607	66	136	1,153	1,962	5,594	25
7月	2,470	1,863	4,333	117	361	323	1,606	2,407	6,740	27
8月	4,345	3,659	8,004	0	8	1,854	2,036	3,898	11,902	30
9月	1,709	1,248	2,957	128	0	1,072	1,211	2,411	5,368	21
10月	1,243	1,268	2,511	987	0	52	942	1,981	4,492	24
11月	997	1,106	2,103	466	93	174	857	1,590	3,693	24
12月	793	761	1,554	83	18	428	570	1,099	2,653	23
1月	1,079	619	1,698	1,007	0	119	845	1,971	3,669	23
2月	1,017	811	1,828	0	0	109	929	1,038	2,859	23
3月	48	40	88	0	0	0	83	83	171	1
合計	19,169	15,450	34,619	3,690	1,221	8,097	12,695	25,703	60,322	272

(H30) (21,805) (17,676) (39,481) (3,310) (1,897) (8,596) (14,233) (28,036) (67,517) (292)

3. プラネタリウム事業

惑星、恒星、星雲など天体の運行の様子、星座や宇宙に関する話題などを投影・解説し、子どもたちや市民の天文に関する興味・関心の喚起に努めた。

<プラネタリウム番組>

デジタルプラネタリウムを使った投影番組を導入し、光学式プラネタリウムによる星空解説と組み合わせて投影し、あわせて最新の天文情報や話題を提供した。

○令和元年度プラネタリウム投影番組

区分	番組名	投影期間
親子・一般向け番組	ちびまる子ちゃん 星に願いを	H30. 7. 21～R1. 7. 15
	ダーウィンミステリー～生命進化の謎を追う～	H31. 1. 12～R2. 1. 13
	ダイナソートラベラーズ	R1. 5. 3～R1. 5. 5 R1. 7. 20～R1. 9. 1
	ほしをつかまえたおうじ&旅するぬいぐるみ	R1. 6. 15～R1. 9. 29
	ボラリス2	R1. 7. 20～
	今夜銀河の片隅で	R1. 10. 5～R1. 12. 1
	ユニバース	R1. 12. 7～R2. 1. 13
	銀河鉄道の夜	R2. 1. 18～
幼児・低学年番組	おじゃる丸 いん石小僧がふってきた	H30. 5. 6～R1. 5. 5
	オズのまほうつかい	H31. 3. 21～H31. 6. 9 R1. 10. 5～R1. 12. 1
	てぶくろを買いに	R1. 12. 7～R2. 3. 15
	むしむし星空大行進	R1. 7. 20～R1. 8. 10

○令和元年度月別観覧状況

(単位：人、日)

区分	有料観覧者			無料観覧者					合計	投影回数	
	おとな	子ども	小計	学校 利用	幼稚園 保育園	教育普 及活動	その他 幼児等	小計		有料	無料
4月	345	450	795	0	726	0	87	813	1,608	43	13
5月	551	897	1,448	279	0	0	117	396	1,844	46	15
6月	768	960	1,728	607	66	0	170	843	2,571	37	20
7月	810	1,107	1,917	0	640	18	195	853	2,770	55	9
8月	1,726	1,933	3,659	0	0	0	394	394	4,053	94	0
9月	597	769	1,366	128	0	0	150	278	1,644	46	3
10月	474	725	1,199	987	0	25	97	1,109	2,308	39	21
11月	295	504	799	378	93	0	63	534	1,333	41	6
12月	301	309	610	8	0	9	45	62	672	39	1
1月	342	372	714	925	0	22	74	1,021	1,735	36	22
2月	390	742	1,132	0	0	0	62	62	1,194	43	0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	6,599	8,768	15,367	3,312	1,525	74	1,454	6,365	21,732	519	110

(H30) (7,465) (10,812) (18,277) (3,083) (1,736) (475) (1,770) (7,064) (25,341) (595) (110)



4. 教育普及活動事業

(1) 館内各種教室等

工作実験教室、天文学習会を開催するとともにサイエンスショーなどを行い、子どもたちの科学に対する興味・関心を高め、「科学する心」の醸成に努めた。

○ 令和元年度科学教育普及事業の実施状況

カテゴリー 事業名	開催回数 (回)	延べ参加者数 (人)	対象
館内イベント	659	26,396	
展示物活用学習	13	1,582	
ロボットフェスティバル	13	1,582	入館者
天文学習	13	641	
天体観察会「クーデの日」	7	549	自由参加
ま昼の星を見よう	4	26	入館者
プラネタリウム特別企画（天文おはなし会）	2	66	
工作・実験教室	443	11,371	
わんぱく工作教室	284	6,238	入館者
サイエンスショー	96	4,316	
やさしい実験・かんたん工作教室	12	177	
やさしい実験（紙飛行機）	51	640	
ふれあいミニ教室	190	12,802	
ものづくり（きらきらスティック作り）	102	4,943	入館者
パターンブロックで遊ぼう	88	7,859	
公募型事業	30	762	
天文学習	8	311	
天文学習会	4	204	申込制
天文工作教室	2	44	
プラネタリウム特別企画	2	63	
工作・実験教室	22	451	
科学工作教室	16	342	申込制
科学実験教室	5	102	
親子ふれあい教室	1	7	
幼児のためのシャボン玉広場	0	0	
出張科学館／一般（保育園・幼稚園・子ども会等）	35	4,184	
サイエンスショー	31	3,777	申込制
工作・実験	3	310	
天体観察会	1	97	
伊勢原サイエンスクラブ	19	245	申込制
合 計	743	31,587	

(H30)

(824)

(35,525)

(2) 出張科学館（一般：幼稚園：保育園：子ども会等）

館内での活動にとどまらず、幼稚園、保育園、子ども会などからの要請により、職員を派遣して工作・実験教室やサイエンスショーを実施した。

○令和元年度出張科学館／一般

団体区分	出張回数（回）	参加者（人）
子ども会・コミュニティクラブ	15	766
幼稚園・保育園	11	1,990
小学校PTA	4	493
養護学校・福祉関係	0	0
その他団体	5	935
計	35	4,184

(H30)

(35)

(4,058)

5. 学校教育支援事業

(1) 小中学校移動教室

市内小中学校が、学習活動を充実発展させるために、学習の場を子ども科学館に移動し、プラネタリウムや工作／実験室などの施設・設備を有効に活用した学習を実施した。

小学校3年生の移動教室は平成23年度で終了し、工作・実験については出張科学館で対応した。

<プラネタリウムを活用した天文分野の学習活動>

小学校低学年番組……「今夜の星空」

「むしむし星空大行進」

「ピーターパンとほしのくにへいこう」

「ちびまる子ちゃん 星にねがいを」

4年生番組……「今夜の星空」

「スタジオ444 空のフシギをさぐれ！」（星の動き 他）

6年生番組……「今夜の星空」

「ポワンとフーニャンの宇宙調査隊 - 月と太陽のひみつ -」

（月の満ち欠けのしくみ 他）

「ワク・ドキ！探険☆大宇宙 ガリレオとめぐる太陽系の旅」

中学生番組……………「今夜の星空」

「この空に願いをこめて…」

「ワク・ドキ！探険☆大宇宙 アインシュタインとめぐる銀河系の旅」

<理化学機器や展示室を活用した学習内容>

・小学校

- (4年生) ①工作・実験 「空気の力を体験しよう」「ヒトの体のつくりと運動」
 ②展示室 「超低温の世界」「展示室見学」
 ③天体観測室 「太陽の観察」

- (6年生) ①工作・実験 「植物の水の通り道」「心臓のはたらき」
 ②展示室 「燃える？燃える！爆発！？」
 ③天体観測室 「太陽の観察」

・中学校

- (1年生) ①工作・実験 「静電気を体験しよう」「力と圧力を体験しよう」
 ②展示室 「超低温の世界」「音ってな～に？」

○ 令和元年度学校教育支援事業(移動教室等)の実施状況

カテゴリー	開 催 回 数 (回)	延べ参加者数 (人)
市内小中学校移動教室	63	3,619
市内小中学校移動教室(学校企画を除く)	44	2,576
小学4年生	18	892
小学6年生	18	875
中学1年生	8	809
市内小中学校移動教室(学校で企画)	19	1,043
夏休み自由研究相談室	17	130
計	80	3,749

(2) 出張科学館(小中学校)

小・中学校からの要請により職員を派遣し、授業を行った。

平成24年度からは、小学3年生に移動教室で行っていた工作・実験の部分を出張科学館で対応している。

○ 令和元年度学校教育支援事業(出張科学館)の実施状況

カテゴリー	開 催 回 数 (回)	延べ参加者数 (人)
出張科学館／市内小中学校	49	3,227
小学3年生「いろいろな種」	9	770
工作・実験	33	1,699
天文学習	7	758
天体観察会	7	758
太陽系シミュレータ	0	0
ソーラークッカー	0	0

(3) 教職員研修受入事業

市内小中学校の教員の理科に関する研修(理科実験や天体観察等)を、子ども科学館職員とともに館内で行い、教職員の資質の向上を図り、もって児童生徒の理科や科学に対する理解の深まりと興味・関心を高めることに努めた。

○ 令和元年度教職員研修受入事業

研 修 内 容	受入人数(人)
6年「ものが燃えるとき」の実験準備	1
炎色反応を効果的に見せるための薬品調合について	1
黄銅製作の予備実験	1
2学期以降のクラブ活動の内容相談について	2
メダカの育成方法について	1
塩酸・水酸化ナトリウムの濃度調整について	1
薬品の希釈について	1
キャンプファイヤーに向けた炎色反応について	1
水溶液に関する内容について	1
プログラミング教材の教材利用法の研修	1
3学期のクラブ活動の内容相談について	2
計	13

(4) 理科支援員派遣事業

市内小中学校における理科に関する授業へ子ども科学館職員を派遣し、授業補充を行うことで、実験、観察等の円滑な実施と充実を図り、もって児童生徒の授業への理解を深めることに努めた。

○ 令和元年度理科支援員派遣事業

支援員派遣校	内 容	支援員人数(人)
高部屋小学校	学年園の整備 (ジャガイモ・ヒョウタン)	2
高部屋小学校	学年園の整備 (ジャガイモ・ヒョウタン)	2
大田小学校	6年ものの燃え方学習支援	1
大田小学校	6年ものの燃え方学習支援	3
高部屋小学校	学年園の整備	3
大田小学校	学年園の整備	3
石田小学校	シャボン玉ショーについて	2
桜台小学校	黄銅の製作の実験補助	3
桜台小学校	理科室の整理整頓・備品整理	3
石田小学校	理科室の整理整頓・備品整理	1
緑台小学校	田んぼにいる昆虫や植物、稲の様子を観察	2

桜台小学校	生活科の学習補助	1
桜台小学校	理科室の整理整頓・廃液処理	1
緑台小学校	理科室の整理整頓・備品整理	3
緑台小学校	木材の搬入	2
伊勢原小学校	プログラミング教材を使用する際の学習支援	1
伊勢原小学校	プログラミング教材を使用する際の学習支援	2
高部屋小学校	学年園の整備（ジャガイモ・ヒョウタン）	2
計		37

第9章 スポーツ



大山登山マラソン大会

1. スポーツ推進審議会

スポーツ推進審議会設置条例に基づき設置された審議会で、次の事項に関する審議等を行っている。

○ 審議会委員

委員 12名（学識経験者3名、団体選出5名、学校関係者2名、公募2名）

任期 2年（平成30年8月1日～令和2年7月31日）

会議等 必要に応じて開催

○ 審議の対象事項

スポーツ推進に関する基本的計画が定められる際に、意見を述べること。

スポーツ推進関係団体に対する補助金の交付について、意見を述べること。

伊勢原市市民生涯スポーツ推進基本計画の進捗管理に関し、意見を述べること。

2. スポーツ推進委員

本市のスポーツ推進委員は、地域に根ざした体力づくり運動の実践化を目指すため、スポーツ事業のプランナーとして、各地区から推薦され教育委員会が委嘱している。

現在では、各地区においてスポーツ推進委員の任務が理解され、役割が位置づけられており、地域の実情に応じたスポーツ・レクリエーション事業等を開催し、地域住民の融和と体力づくり運動に対する関心を深めその効果をあげている。

○ スポーツ推進委員協議会

スポーツ推進委員協議会は、スポーツ推進委員41名をもって組織し、相互の連絡調整を図り、互いに意見を交換し研究につとめ任務の健全な遂行を図ることを目的として結成されている。

〔令和元年度 伊勢原市スポーツ推進委員協議会事業〕

日 程	事 業 名	会 場	スポ推進	参加者数
5月12日	新体力テスト（公園緑花まつり内）	市体育館	37人	128人
5月29日	チャレンジデー（リズム体操 外）	市体育館	28人	
6月1日	スポーツ推進委員・普及員合同研修会	市体育館	37人	76人
6月29日	三市合同交流会（秦野、厚木、伊勢原）	伊勢原市	36人	
10月5日	道灌まつり観光総おどり参加	市内	30人	
1月19日	第37回伊勢原駅伝競走大会	総合運動公園スタート・ゴール	25人	
2月2日	県スポーツ推進委員大会	川崎市	26人	
2月9日	第74回かながわ駅伝競走大会	市内(国道246号線)	40人	
3月8日	第35回記念大山登山マラソン大会	新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止。	0人	
合 計			259人 H30:278	204人 H30:128

3. 体力づくり推進事業

○ 地区体力づくり振興事業

地区住民のスポーツ・レクリエーションの普及振興を図り、住民の親睦と健康、及び生活向上に寄与する目的で各種スポーツ・レクリエーション大会、教室、講習会等の事業を各地区単位で実施する。

なお、本事業は、各地区の団体代表者で組織された地区（学区）体力づくり振興会が実施団体となり事業の企画、運営にあたる。

〈令和元年度 地区体力づくり振興会事業〉

● 伊勢原北地区

事業名	開催日	場所	参加者
ペタンク大会	5月19日	伊勢原小学校	150人
男子ソフトボール大会	6月23日	中沢中学校	121人
女子ソフトバレーボール大会			26人
男子ソフトボール大会	9月29日	中沢中学校	134人
地区体育祭	10月13日	伊勢原小学校	台風中止
ソフトバレーボール大会	11月24日	中沢中学校	108人
ペタンク大会	2月23日	伊勢原小学校	156人
合 計			695人 H30:2,715人

● 大山地区

事業名	開催日	場所	参加者
グラウンドゴルフ大会 2回	6月22日、12月14日	大山小学校	15人
地区体育祭	9月29日	大山小学校	400人
三世代交流グラウンドゴルフ大会	10月19日	大山小学校	台風中止
親子ハイキング	11月 2日	大山山頂	3人
スマイルボーリングペアマッチ	2月16日	大山公民館	33人
合 計			451人 H30:120人

● 高部屋地区

事業名	開催日	場所	参加者
すこやかスポーツデー 6回 (グラウンドゴルフ、ドッチビー、ペタンク ファミリータトミントン)	6月16日、7月7日 9月 8日、12月9日 1月27日、3月17日	高部屋小学校	97人
盆踊り練習会 (3回)	6月27日、7月4, 11日	高部屋公民館	120人
ふるさとまつり	7月27日	高部屋小学校	400人
地区体育祭	10月13日	高部屋小学校	台風中止
ハイキング	11月24日	聖峰方面	32人
合 計			649人 H30:2,410人

●比々多地区

事業名	開催日	場所	参加者
ペタンク練習会、審判講習会	6月16日	比々多小学校	67人
ペタンク大会	6月23日	比々多小学校	127人
民踊講習会（3回）	7月3、6、9日	比々多公民館	110人
ファミリーバドミントン練習会、審判講習会	8月25日	山王中学校	86人
ファミリーバドミントン大会	9月1日	山王中学校	154人
地区体育祭	10月13日	比々多小学校	台風中止
比々多駅伝大会	11月10日	比々多地区内	102人
合 計			646人 H30:1,068人

●成瀬地区

事業名	開催日	場所	参加者
スポーツ吹矢講習会	6月2日	成瀬公民館	30人
グラウンド・ゴルフ大会	6月16日	石田小学校	40人
	9月1日	緑台小学校	60人
	3月15日	成瀬小学校	コロナ感染防止中止
民踊講習会（2回）	7月3、6日	成瀬公民館	33人
ソフトボール大会	7月7日	石田小学校	雨天中止
地区体育祭	10月13日	成瀬中学校	台風中止
ハイキング(みかん狩り・いも掘り)	11月10日	栗窪・東富岡	72人
ボッチャ講習会	11月23日	成瀬小学校	10人
合 計			245人 H30:2,909人

●大田地区

事業名	開催日	場所	参加者
大田グラウンドゴルフ大会	6月16日	大田小学校	22人
盆踊り講習会（3回）	7月7、10、13日	大田小学校	270人
大田夏まつり	8月3日	大田小学校	2,615人
地区体育祭	10月14日	大田小学校	1,470人
大田ソフトバレーボール大会	11月10日	大田小学校	94人
合 計			4,471人 H30:4,480人

●桜台学区

事業名	開催日	場所	参加者
ハウスホール・ファミリーバトミントン教室 (2回)	7月7日, 14日	桜台小学校	33人
民謡講習会 (3回)	6月22, 27日, 7月2日	伊勢原南公民館	142人
学区体育祭	10月13日	桜台小学校	台風中止
ソフトボール大会	11月10日	桜台小学校	150人
ペタンク、グラウンドゴルフ教室	11月17日	竹園小学校	50人
みかん狩りウォーク	11月30日	栗原方面	60人
グラウンドゴルフ大会	1月26日	桜台小学校	雨天中止
合 計			435人 H30:1,756人

●竹園学区

事業名	開催日	場所	参加者
グラウンドゴルフ・ペタンク教室	6月16日	竹園小学校	17人
竹園学区夏祭り	8月17日	竹園小学校	500人
バスハイキング	9月 8日	軽井沢・碓永峠	58人
学区体育祭	10月13日	竹園小学校	台風中止
歩け歩け大会	11月24日	比々多方面	雨天中止
バウンスボール大会 (自治会対抗戦)	12月15日	竹園小学校	18人
合 計			593人 H30:1,416人

○第37回伊勢原駅伝競走大会

健康・体力づくりの推進と、市民の連帯意識を高め、明るく健康的な市民生活の実現を目的に実施した。

- ・開催日 令和2年1月19日(日)
- ・場 所 伊勢原市総合運動公園をスタート・フィニッシュ・中継所とする東富岡、栗窪地区を周回するコース(第2区と第4区の中継は東富岡中継所で行う)
ミニ駅伝は、専修大学グラウンド外周コースで実施
- ・内 容 5区間に分けた、伊勢原駅伝(17.55km)とミニ駅伝(6.5km)
- ・参加チーム 伊勢原駅伝: 52チーム(H30:57チーム)
ミニ駅伝 : 35チーム(H30:45チーム)

○スポーツリーダー養成講座

スポーツリーダーとして必要な知識、技術の習得をすることにより指導者としての資質向上を図った。

- ・開催日 令和元年9月7日(土)
- ・場 所 伊勢原市体育館 2階会議室
- ・内 容 講座「新しい時代にふさわしいスポーツ指導の在り方」
～体罰・暴言の根絶を目指して～
- ・講 師 大阪体育大学教授、学長補佐 土屋裕睦(つちやひろのぶ)氏
- ・参 加 97人(R1:96人)

○すこやか少年少女スポーツフェスティバル

一人でも多くの少年少女にスポーツをする喜びの機会を提供するとともに、スポーツを通じての仲間づくりをすすめる、友情を深めながら心と体を育て、次代を担う社会人の形成を図ることを目的に実施した。

- ・開催日 大会日程 令和元年8月25日(日)～11月9日(土)
- 総合開会式 令和元年8月25日(日)

種目競技	会 場	内 容	参 加 者	
			R 1	H 3 0
陸上競技 (8/25)	専修大学伊勢原総合 グラウンド	50m、100m競走 リレー	403人	416人
バレーボール (9/21)	伊勢原市体育館	トーナメント戦	8チーム 103人	9チーム 100人
学童野球 (8/31～9/23)	こどもスポーツ広場 他	トーナメント戦	19チーム 536人	22チーム 401人
フットサル (9/16)	伊勢原市体育館	リーグ戦	9チーム 120人	11チーム 115人
剣 道 (10/20)	行政センター体育館	団体戦の部、個人の部 (男子低学年・中学年・ 高学年の部、女子低学年 ・高学年の部)	124人	129人
サッカー (11/2～11/9)	こどもスポーツ広場	リーグ戦 (低学年・高学年の部)	13チーム 205人	16チーム 224人
参 加 者 計			1,491人	1,385人

○第49回市民走れ走れ大会

市民の健康・体力づくりの推進と、ランニングを通じた市民相互の交流の機会を提供するとともに青少年の健全な育成を図ることを目的に実施した。

- ・開催日 令和元年12月8日(日)
- ・場 所 伊勢原市総合運動公園内
特設コース

<参加者数>

		R 1	H 3 0
申込者	小・中学生	676人	757人
	一 般	47人	52人
	計	723人	809人
完走者	小・中学生	590人	700人
	一 般	38人	45人
	計	628人	745人

○第31回市民ゴルフ大会

市民のゴルフ愛好者が競技を通じてふれあいと親睦を深め、あわせて明日への活力の糧となる健康の保持・増進を図ることを目的に実施した。

- ・開催日 令和元年9月8日(日)
- ・場 所 伊勢原カントリークラブ
- ・競 技 18ホールストロークプレー(新ペリア方式)

<参加者数>

R 1	H 3 0	R1-H30
186人	207人	△21人

○中高年齢者スポーツ事業

中高年齢者に対する健康づくりのためのスポーツ活動について、正しい知識の普及や体力の維持増進を目的に開催した。

(1) 還暦・古希野球大会

- ・開催日 令和元年5月29日(水)
- ・場 所 いせはらサンシャイン・スタジアム

<参加者数>

R1	H30	R1-H30
82人	74人	8人

○障がい者スポーツ教室

障がい者一人ひとりの体力、健康の維持増進を図り、運動・スポーツの素晴らしさを学びながらお互いの親交を深め、気軽に運動・スポーツ活動を日常生活に取り入れ、継続する機会を提供するため実施した。

- ・開催日 令和元年10月19日(土)～令和2年2月15日(土) 全5回
- ・場 所 伊勢原市体育館
- ・内 容 フライングディスク

<参加者数>

R1	H30	R1-H30
67人	78人	△11人

○ボッチャ体験教室

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に伴う運動・スポーツの機運醸成とパラスポーツの普及のため、市民誰もが年齢性別関係なく楽しむことができるパラリンピック正式種目である「ボッチャ体験教室」を実施した。

- ・開催日 令和元年10月5日(土)・11月17日(日)
- ・場 所 伊勢原観光道灌まつりわくわくキッズパーク
行政センター体育館

<参加者数>

R1	H30	R1-H30
158人	220人	△62人

○親子タグラグビー教室

オリンピックの正式種目になっているラグビーは世界でも多くの人たちが親しむスポーツで、親子で体験する機会を提供するため実施した。

- ・開催日 令和2年2月8日(土)
- ・場 所 専修大学伊勢原総合グラウンド
- ・講 師 村田 互 氏

<参加者数>

R1	H30	R1-H30
49人	51人	△2人

(専修大学ラグビー部監督・元ラグビー日本代表)

○専修大学ラグビー部応援ツアー

伊勢原市を拠点に活動している専修大学ラグビー部の試合を観戦することにより、市民のラグビーに対する興味関心を深め、運動・スポーツ活動全体の意欲向上を促すため実施した。

- ・開催日 令和元年11月16日(土)
- ・場 所 ニッパツ三ツ沢球技場
関東大学リーグ1部 対拓殖大学

<参加者数>

R1	H30	R1-H30
31人	—	31人

○総合型地域スポーツクラブ運営事業

市民の健康・体力増進に関わる事業の開催を支援し、運動・スポーツ活動の日常化の推進を図った。

①東海大学健康クラブ

- ・開催日 令和元年6月15日(土)～
令和2年2月22日(土) 全45回
- ・場 所 東海大学伊勢原校舎、伊勢原市体育館
伊勢原市立武道館

<参加者数>

R1	H30	R1-H30
1,704人	1,812人	△108人

②伊勢原・ふれすぽ

- ・開催日 通年 全363教室
- ・場 所 伊勢原市体育館 他

<参加者数>

R1	H30	R1-H30
3,713人	3,698人	15人

○いせはらCITYウォーク開催事業

①いせはらCITYウォーク

多くの市民がウォーキングに親しみ、自ら歩こうという意識を持たせ、健康で明るい生活が送れるように開催した。

- ・開催日 令和元年11月24日(日) 雨天中止
- ・内 容 大山寺めぐり(13kmコース)

<参加者数>

R1	H30	R1-H30
0人	52人	△52人

②マンスリーウォーキング

市民にウォーキングの習慣化を定着させ、自らウォーキングが行えるよう毎月ウィークデーに実施した。

- ・開催日 毎月第3水曜日に開催
- ・場 所 市内各所

<参加者数>

R1	H30	R1-H30
578人	483人	95人

○住民総参加型スポーツイベント「チャレンジデー」

市民の健康への意識を高め、運動・スポーツの習慣化を推進するとともに、地域の一体感や活力を醸成し、体力・健康づくりを図った。

※ チャレンジデーは、毎年5月の最終水曜日に全国一斉に開催され、人口規模がほぼ同じ自治体同士で午前0時から午後9時までの間に15分以上継続してスポーツや運動をした「住民の参加率(%)」を競うスポーツイベント

- ・開催日 令和元年5月29日(水)
- ・場 所 市内各所

伊勢原市	
人口(2/1時点)	100,777人
参加者	68,429人
参加率	67.9%
獲得メダル	金メダル
実施日の天候	雨のち晴れ

V S

長崎県大村市(12回目)	
人口(2/1時点)	96,329人
参加者	67,201人
参加率	69.8%
獲得メダル	金メダル
実施日の天候	晴れ

4. スポーツ・レクリエーション活動推進事業

○伊勢原市スポーツ賞

スポーツ競技大会において、優れた成績を収め伊勢原市のスポーツ振興に特に功績顕著な者を表彰した。（受賞者は別掲教育委員会表彰を参照）

○伊勢原市スポーツ奨励賞

スポーツ競技大会において、優秀な成績を収めた者を奨励し、伊勢原市のスポーツ振興に寄与することを目的に表彰した。（受賞者は別掲教育委員会表彰を参照）

○スポーツ大会派遣事業

市民の自主的なスポーツ活動を推進し、競技力の向上と選手育成及び各市町村との市民交流を図り、本市のスポーツ振興に寄与した。

派遣事業名	開催日	場 所	内 容
第74回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会	2月9日	秦野市カルチャーパーク ～県立相模湖公園 (7区間 51.5km)	派遣 12人 成績 第18位 記録 2時間50分45秒

小田急沿線8市親善野球大会 平成26年度から休止
8市2郡親善陸上競技大会 平成25年度から休止
神奈川県総合体育大会 平成22年度から休止

○令和元年度市選手権大会開催事業

市体育協会加盟団体の種目競技力の向上を図ることを目的に開催した。

種 目	日 程	会 場	参加者数	
			R1	H30
野 球	4月14日～ 7月21日	いせはら サンシャインスタジアム 他	737人	850人
バスケットボール	5月19日～ 1月19日	市体育館	287人	231人
ソフトボール	6月9日～ 11月10日	大田すこやか スポーツ広場	127人	123人
スポーツウエルネス吹矢	6月9日	市体育館	49人	42人
バドミントン	6月23日	市体育館	177人	219人
弓 道	7月14日	行政センター弓道場	34人	37人
ゴ ル フ	7月21日 8月4日	伊勢原カントリークラブ	75人	63人
陸 上 競 技	7月28日	秦野市カルチャーパーク	363人	390人
テ ニ ス	9月21日～ 12月8日	市ノ坪公園テニスコート	435人	382人
卓 球	9月29日	市体育館	102人	62人
ク レ ー 射 撃	10月27日	県立伊勢原射撃場	12人	10人
バレーボール	11月17日	市体育館	130人	63人
ソフトテニス	11月17日	市ノ坪公園テニスコート 他	53人	0人
ス キ ー	2月8日	赤倉観光リゾートスキー場	17人	22人
水 泳	3月20日	新型コロナまん延防止の為中止	0人	164人
合 計			2,598人	2,658人

○ビームライフル射撃体験教室

伊勢原射撃場の市民活用の促進、市民スポーツの振興と競技人口の拡大及び人材の育成を目的に開催した。

- ・開催日 令和元年7月13日(土)、11月3日(日)、
令和2年2月23日(日) <参加者数>

R1	H30	R1-H30
275人	280人	△5人

- ・場 所 県立伊勢原射撃場 第一ライフル射撃場
- ・内 容 ビームライフル射撃体験教室

5. 第49回伊勢原市総合体育大会開催事業

スポーツを愛好する多くの市民に競技会の機会を提供し、スポーツを通じて健康明朗な心身の育成を図るとともに、市民相互の交流を推進し、あわせて市民スポーツの祭典として開催した。

- ・開催日 令和元年6月9日(日)～12月8日(日)
- ・場 所 市体育館 他
- ・総合開会式 令和元年7月7日(日) 参加者 299人

種 目	日 程	会 場	参加者数	
			R1	H30
少林寺拳法	6月9日	市体育館	125人	167人
柔 道	6月22日	市武道館	81人	77人
バスケットボール3×3	6月30日	市体育館	150人	48人
卓球(小学生・一般) (中学生)	7月7日 8月4日	市体育館	320人	310人
ソフトテニス(団体戦) (個人戦)	7月7日 8月25日	市ノ坪公園 テニスコート 他	56人	88人
ソ フ ト ボ ー ル	7月21日 ～8月4日	大田すこやか スポーツ広場	57人	94人
水 泳	7月28日	チャリティンすずかわプール	172人	176人
ク レ ー 射 撃	7月28日	県立伊勢原射撃場	12人	7人
サ ッ カ ー	8月3日～ 8月18日	石田小学校夜間照明	115人	226人
野 球	8月11日～ 12月8日	いせはら サンシャインスタジアム 他	923人	1,118人
弓 道	8月18日	青少年センター弓道場	28人	30人
剣 道	8月18日	山王中学校体育館	220人	232人
空 手 道	9月8日	行政センター体育館	123人	144人
テ ニ ス	9月8日	市ノ坪公園テニスコート	74人	98人
ボ ウ リ ン グ	9月29日	伊勢原ホウリングセンター	17人	24人
バドミントン	10月6日	市体育館	182人	251人
総 合 開 会 式	7月7日	市体育館	299人	276人
合 計			2,954人	3,366人

6. 学校開放事業

○学校体育施設開放事業

広く市民の社会体育の健全な普及及び発展を図るため、学校教育に支障のない範囲において、市立小学校及び中学校の体育館、屋外運動場及び屋外運動場照明設備を市民に開放し、市民スポーツの振興を推進した。

★体育館利用状況（令和元年度）

<小学校>

(単位：件、人)

項目	伊勢原	大山	高部屋	比々多	成瀬	大田	桜台	緑台	竹園	石田
件数	437	201	352	388	485	418	535	318	316	366
利用者	7,599	3,515	6,929	9,202	9,439	9,644	11,264	6,085	3,464	12,871

<中学校>

(単位：件、人)

項目	山王	成瀬	伊勢原	中沢
件数	358	450	467	349
利用者	5,733	6,257	7,465	4,247

<合計>

(単位：件、人)

項目	小学校	中学校	合計
件数	3,816	1,624	5,440
利用者	80,012	23,702	103,714
(H30)	(83,371)	(39,376)	(122,747)

★グラウンド利用状況（令和元年度）

<小学校>

(単位：件、人)

項目	伊勢原	大山	高部屋	比々多	成瀬	大田	桜台	緑台	竹園	石田
件数	107	61	190	292	163	127	96	139	124	411
利用者	3,382	1,277	3,243	6,407	7,994	1,740	3,341	3,574	4,246	10,898

<合計>

項目	合計
件数	1,769
利用者	47,212
(H30)	(57,357)

★中沢中学校、石田小学校夜間照明設備（令和元年度）

施設名	登録団体数	利用件数	利用人数	利用時間	(H30利用人数)
中沢中学校夜間照明設備		91	2,025	175	(2,864)
石田小学校夜間照明設備	24	141	2,690	265.5	(2,757)

○学校プール開放事業

市立小学校プールを市民の水泳活動のために開放し、水泳の健全な普及・発展を図るとともに夏季における健康・体力づくりを推進した。

★プール開放利用状況（令和元年度）

- ・開放期間 7月22日から8月3日（成瀬小学校は7月22日～8月25日まで）
 - ・開放日数 開放13日間（成瀬小学校35日間）
- ※比々多小学校は工事により鈴川プールで対応。

<学校別状況>

(単位：人)

項目	伊勢原	大山	高部屋	比々多	成瀬	大田	桜台	緑台	竹園	石田
子ども	560	400	257	0	1,884	528	428	312	227	813
大人	56	113	14	0	731	74	54	66	46	139
合計	616	513	271	0	2,615	602	482	378	273	952

<合計>

項目	合計
子ども	5,409
大人	1,293
計	6,702
(H30計)	(5,568)

7. 第35回記念大山登山マラソン大会開催事業

市民の健康・体力づくり活動を振興し、明るく健全な市民生活づくりを推進し、あわせて全国から多くのランナーを迎え、市民交流の推進を図ることを目的に市政施行15周年を記念し、大会を復活、継続して開催している。

- ・開催日 令和2年3月8日(日)
- ・コース 伊勢原駅北口～大山阿夫利神社下社 9.0km(高低差550m)
- ・最高記録 男子 40分32秒 女子 48分04秒
- ・ゲストランナー
 - 道端カレン (2019年 いわき太平洋トライアスロン女子 優勝 他)
 - 岡本 治子 (2001年 世界陸上競技選手権大会〔ドモント〕5,000m日本代表 他)
 - 小崎 まり (2007年 世界陸上競技選手権大会〔大阪〕マラソン日本代表 他)
 - 大南 博美 (2007年 ロッテルダムマラソン優勝 他)
 - 大南 敬美 (2003年 世界陸上競技選手権大会〔パリ〕マラソン日本代表 他)
 - 加納 由理 (2009年 世界陸上競技選手権大会〔ベルリン〕マラソン日本代表 他)
 - 渋谷 陽子 (2004年 ベルリンマラソン 優勝〔当時日本最高記録〕他)
 - 赤羽有紀子 (2008年 北京オリンピック5,000m日本代表 他)
 - 重友 梨佐 (2012年 ロンドンオリンピック マラソン日本代表 他)
- ・部門及び参加者 (募集定員2,000人)

(単位：人)

	部門	申込者数	当日受付	完走者数
男子	29歳以下	147	0	0
	30歳代	406	0	0
	40歳代	795	0	0
	50歳代	684	0	0
	60歳以上	345	0	0
女子	39歳以下	92	0	0
	40歳以上	312	0	0
合計		2,781	0	0

大会記録(部門別優勝者)

	部門	氏名	所属	記録
男子	29歳以下			分秒
	30歳代			分秒
	40歳代			分秒
	50歳代			分秒
	60歳以上			分秒
女子	39歳以下			分秒
	40歳以上			分秒

※ 新型コロナウイルスまん延防止のため開催中止。

8. 体育関係団体育成事業

スポーツ活動を市民生活の中に取り組み、スポーツの日常化を推進し、スポーツを通じた市民相互の交流を促進し、明るく健やかな市民生活の実現を図る。

○体育協会

体育協会は、種目団体相互の緊密な連絡調整と市の体育振興を図ることを目的に、昭和30年5月8日に発足し、現在21種目、会員数4,109人（平成31年4月現在）で組織されている。主要事業としては、市選手権大会の開催、スポーツリーダー養成講座の開催、各種大会に向けた選手育成・強化・派遣事業がある。

○レクリエーション協会

レクリエーション協会は、レクリエーション活動の普及促進をめざし、昭和49年6月29日に設立され、現在2団体・会員130人（平成31年4月現在）となっている。主要事業としては市民参加を募ってスポーツ・レクリエーション大会を開催している。

○スポーツ少年団

各種スポーツ振興事業により、多くの少年少女にスポーツの喜びを感じてもらい、スポーツ活動を通して仲間づくりと友情を深め心と身体を育て成長させることを目標としている。昭和61年11月25日に創立され、現在15単位団、589人（令和元年6月現在）で構成されている。

○地区学区体力づくり振興会

地域住民のスポーツ・レクリエーションの普及振興を図り、住民相互の交流と親睦、健康・体力づくりの推進に寄与する目的で各地区単位で組織し、住民体育祭、スポーツ教室等を開催している。

9. 体育施設維持管理事業

市民スポーツの拠点となる体育施設の円滑な管理運営とスポーツ活動の一層の促進を図り、市民の健康・体力づくりを積極的に支援する。

○体育施設設置状況

第3章 教育施設 2. 社会教育施設の概要を参照

体育施設利用状況（令和元年度）

施設名		利用件数	大人(人)	子ども(人)	合計(人)	H30利用者数
伊勢原市立武道館	剣道場	1,318	10,517	6,121	16,638	18,426
	柔道場	714	7,512	6,061	13,573	13,752
	会議室	225	1,661	611	2,272	2,321
	合計	2,257	19,690	12,793	32,483	34,499
施設名		登録団体数	利用日数	利用件数	利用人数	H30利用者数
こどもスポーツ広場		15	194	607	30,040	44,737
大田すこやかスポーツ広場		20	233	703	32,060	40,175
上満寺多目的スポーツ広場		12	207	309	14,073	19,217

第10章 青少年健全育成



いせはらフレンドコンサート

1. 青少年育成審議会

市長の諮問に応じて青少年の指導及び育成に関し調査審議し、その結果を答申し、又は意見を述べ、青少年の指導及び育成に関し市長に政策の提言を行っている。

任 期 2年 (平成29年7月から休会中)

2. 組織育成事業

母親クラブ

よりよい隣人関係を築きながら、母親としての学習活動や青少年のための地域づくりを進めている。

令和2.4現在

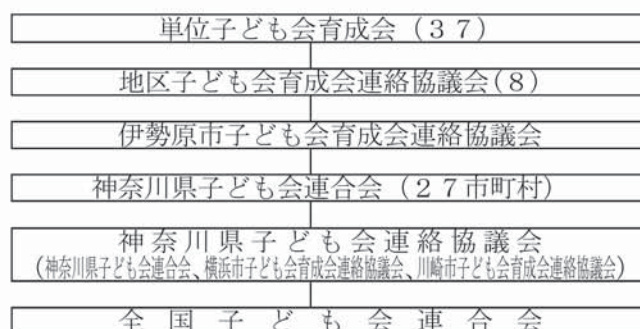
No.	名 称	設 立 年 月 日	会 員 数 (人)
1	ポ ニ ー 母 親 ク ラ ブ	昭 和 5 9 年 4 月 1 日	2 0
2	片 町 母 親 ク ラ ブ	昭 和 6 0 年 6 月 1 1 日	6

青少年健全育成協議会

地域における青少年育成関係団体が相互に連携を図り、青少年育成のための研究と地域ぐるみの活動を展開する。

7地区

子ども会育成会



・指導者研修会

地区及び単位子ども会役員を対象に、夏以降の子ども会活動に向けたワークショップ形式の研修会を行った。

と き 令和元年6月29日(土)

と ころ 行政センター体育館

内 容 夏以降の子ども会活動に向けた、ワークショップ形式の研修会

参加者 76人(単位子ども会役員40人、子ども27人、市子連役員 9人)

・指導者研修会(次年度単位子ども会役員対象)

次年度単位子ども会・地区子ども会育成会役員を対象に、子ども会に関する基礎知識を修得するための研修を予定していたが、新型コロナウイルス感染症流行に伴い延期した。

と き 令和2年2月29日(土)

と ころ 中央公民館 1階 展示ホール

内 容 ①「子ども会活動の役割について」 ②「元気に！楽しく！子ども会活動2020」

講 師 ①伊勢原市子ども会育成会連絡協議会役員

②神奈川県立青少年センター指導者育成課 川手 隆生氏

ジュニアリーダーズクラブ

伊勢原ジュニアリーダーズクラブ 56人

(ジュニアリーダー 17人、シニアリーダー 17人、相談役 22人)

・ジュニアリーダー養成事業

市内小学5～6年生の参加者を募集し、集団生活を営むためのルールや役割を学ぶ機会を提供するとともに、地域活動におけるジュニアリーダーの育成に努めた。

- 第1回 インリーダージュニアリーダー合同研修キャンプ**
と き 令和元年8月22日(木)～23日(金)
と ころ 秦野市表丹沢野外活動センター
内 容 パステルアート工作、野外炊事、キャンプファイヤーなどを通じて、ジュニアリーダーの基礎を学んだ。
参加者数 38人(小・中学生、高校生 外)
- 第2回 キャンプ事後研修会** 新型コロナウイルス感染症流行に伴い中止
と き 令和2年3月29日(日)
と ころ 行政センター体育館
内 容 お天気教室、レクリエーションをとおしてインリーダーとジュニアリーダーの交流を深める。

3. 青少年指導員

- 設 置** 伊勢原市青少年指導員に関する規則(平成19年規則第22号)に基づき、原則として行政区単位に委嘱配置する。
- 活 動** ①青少年健全育成のための地域活動の推進
 ②地域青少年健全育成組織活動への指導協力
 ③市県青少年健全育成関係事業への協力
 ④青少年指導員連絡協議会の運営
- 任 期** 2年(令和2年4月1日～令和4年3月31日)
- 委 嘱** 99人(令和2年7月1日現在)

4. 成人式

- と き** 令和2年1月13日(月)
- と ころ** 伊勢原市民文化会館
- 内 容** 成人式実行委員会(新成人等44人)による企画・運営
 式典、抽選会、「記念撮影コーナー」、恩師の直筆メッセージと写真を一冊の本にした「メッセージブック」、恩師の出演する「ビデオメッセージ」の上映、将来の夢や目標・感謝の気持ちなどを書いた「みんなのはたちの誓い」の掲出
- 対象者** 1,085人
- 出席者** 778人

5. 少年地域体験学習事業

- 目 的** 地域での生活体験や自然体験を通じて、子どもたちの豊かな人間性や協調性を養うとともに生きる力を身につけさせる。
- 実 施** 青少年指導員連絡協議会(地区青少年健全育成協議会)

・全体事業「クルリンのお面&ねんりんピック缶バッジ」の工作

- と き** 令和元年11月16日(土)
- と ころ** 行政センター体育館
- 内 容** クルリンのお面&ねんりんピック缶バッジの工作教室
- 参加者** 240人
- 主 催** 伊勢原市青少年指導員連絡協議会

・芋掘り体験学習

- と き** 令和元年11月3日(日)
- と ころ** 市内芋畑
- 内 容** 芋掘り
- 参加者** 102人
- 主 催** 伊勢原北地区青少年指導員協議会

・ゴージャスな万華鏡作り

- と き** 令和元年11月10日(日)
- と ころ** 伊勢原南公民館
- 内 容** ミラーとカラーセロハンで万華鏡作り
- 参加者** 61人
- 主 催** 伊勢原南地区青少年指導員協議会

・親子芋掘り大会

- と き** 令和元年10月12日(土)

・マスのつかみ取り

- と き** 令和元年8月25日(日)

ところ 大山地区の芋畑
内容 台風のため中止。後日収穫し、給食に提供。
参加者 6人
主催 大山地区青少年指導員協議会

ところ 日向山荘
内容 川でマスをとりに、さばき、焼き、食べる
参加者 94人
主催 高部屋地区青少年指導員協議会

・比々多ウォークラリー

とき 令和元年12月1日(日)
ところ 比々多公民館スタート・ゴール
内容 比々多の自然と歴史を歩いて巡る
参加者 92人
主催 比々多地区青少年指導員協議会

・親子ふれあいナイトウォーク

とき 令和元年8月3日(土)～4日(日)
ところ 成瀬公民館～湘南海岸
内容 親子で17km行程の夜間歩行
参加者 19人
主催 成瀬地区青少年指導員協議会

・お飾り作り

とき 令和元年12月22日(日)
ところ 成瀬公民館
内容 親子でお正月飾り作り
参加者 69人
主催 成瀬地区青少年指導員協議会

・親子で作る「クリスマス・お正月リース」

とき 令和元年12月22日(日)
ところ 大田公民館
内容 親子で正月リース作り
参加者 52人
主催 大田地区青少年指導員協議会

6. 子ども・若者育成支援強調月間推進事業

目的 市民の青少年健全育成に対する理解と関心を深め、各種青少年健全育成活動への積極的な参加を促すことにより、家庭、学校、地域社会が一体となって青少年育成活動の展開を図る。
子ども・若者育成支援強調月間 11月1日から11月30日までの1カ月間
実施内容 啓発キャンペーン
とき 令和元年11月16日(土)
ところ 市役所周辺のまつり会場
内容 青少年指導員及び青少年補導員の協力を得て、子ども・若者育成支援の呼びかけと啓発物品の配布を行った。
配布数 延べ 350部

7. 青少年活動推進事業

・子どもふれあい教室

地域の子どもたちが知り合い、行動しながら集団活動の喜びと自らの情操を育んだ。

とき 夏季 令和元年 7月 6日(土)～27日(土)
冬季 令和元年12月 1日(日)～23日(月)
春季 新型コロナウイルス感染症流行に伴い中止

ところ 市内児童館(7館)

内容 夏季 うちわ・プラバン・かざり車・水中シャボン玉・ビニールロケット・牛乳パックのヨーヨーの工作

冬季 ワイヤで木の実の飾り・牛乳パックのびっくり箱・パズルを作ろう/音楽とあそぼう、クリスマスガーランド・スライム・カレンダー作り、バルーンアート

参加者 417人

・ふれあい工作ランド

児童館で実施されている子どもふれあい教室について広く市民に周知することと、地域における子どもたちの遊びやふれあいの場としての児童館を紹介することを目的に開催した。

とき 令和元年8月24日(土)

ところ 行政センター 体育館

内容 スライム、紙コップのかざぐるま、プラバン、アニメーションを作ろう、空とぶセミ、フリスビー、おりがみ、空とぶコップ、ストローひこうき、みこしを作ろう!、科学ショー

参加者 170人

・伊勢原市国内姉妹都市青少年交流推進

茅野市との交流を通じて、社会性や自己の確立を養うとともに指導性を習得する。

・伊勢原市野球協会

とき 令和元年7月27日(土)、28日(日)

ところ 茅野市野球場 外

参加者 38人

・伊勢原市バスケットボール協会

とき 令和元年8月3日(土)、4日(日)

ところ 茅野市運動公園総合体育館・茅野市立長峰中学校体育館

参加者 59人

・成瀬サッカー少年団

とき 令和元年8月17日(土)、18日(日)

ところ 茅野市総合運動公園陸上競技場 外

参加者 39人

・元気っ子アンサンブル教室

市内小学校3～6年生を対象にリコーダー演奏を基本とし、その他の楽器演奏も学びながら、演奏を楽しみ、仲間づくりを図った。3月の日程は新型コロナウイルス感染症流行に伴い中止した。

とき 令和元年5月8日～令和2年2月19日 毎週水曜日 全28回

ところ 市民文化会館

参加者 延489人(実人数20人)

・いせはらフレンドコンサート

一年間の学習の成果として、旧青少年センターを活動拠点としていた青年音楽サークルとともに、コンサートを行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症流行に伴い中止した。

とき 令和2年3月15日(日)

ところ 市民文化会館 小ホール

・夏休み書道教室+絵本・紙芝居読み聞かせ

市内小学校1～4年生を対象に、書道教室を行った。

とき 令和元年8月2日(金)

ところ 市民文化会館 展示室

参加者 23人(参加児童 18人、母親クラブ会員 3人、他協力者 2人)

・厚木市・伊勢原市・綾瀬市・愛川町・茅ヶ崎市合同ジュニアリーダー研修

広域ふれあい交流事業として、4市1町合同のジュニアリーダー研修事業を行った。

とき 令和元年6月15日(土)

ところ 厚木シティプラザ

内容 他市町のジュニアリーダーと合同で研修を行い、ジュニアリーダー活動の楽しさや仲間と協力する喜びなどを学んだ。

アイスブレイク体験、キャンププログラムのワークショップ

参加者 伊勢原市 5人

厚木市 9人

綾瀬市 11人

愛川町 14人

茅ヶ崎市 4人

・放課後子ども教室

放課後に学校施設や児童館等の公共施設等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点(居

場所) を設け、地域住民の参画を得て、子どもたちに学習や様々な体験・交流活動の機会を提供した。伊勢原小学校区、石田小学校区、竹園小学校区、成瀬小学校区、比々多小学校区及び大山小学校区の6箇所を運営した。なお、3月の日程は新型コロナウイルス感染症流行に伴い中止した。

- ・伊勢原小学校区
令和元年5月～令和2年2月
実施回数 給食のある水曜の放課後に実施 計27回実施
実施場所 中央児童館、伊勢原小学校体育館、家庭科室
内 容 工作指導、手品教室、科学ショー、漢字教室、自主活動(宿題、読書等)等
参加登録者 伊勢原市小学校児童 75人 延べ 906人
- ・石田小学校区
令和元年5月～令和2年2月
実施回数 給食のある月曜の放課後に実施 計21回実施
実施場所 石田小学校視聴覚室、図書室、体育館、1年ワークスペース
内 容 工作指導、指編み教室、科学ショー、人形劇、自主活動(宿題、読書等)等
参加登録者 石田小学校児童 111人 延べ1,081人
- ・竹園小学校区
令和元年5月～令和2年2月
実施回数 給食のある木曜の放課後に実施 計24回実施
実施場所 竹園小学校少人数教室、図書室、体育館
内 容 工作指導、バトミントン教室、人形劇、自主活動(宿題、読書等)等
参加登録者 竹園小学校児童 74人 延べ 727人
- ・成瀬小学校区
令和元年5月～令和2年2月
実施回数 給食のある木曜の放課後に実施 計25回実施
実施場所 成瀬小学校プレイルーム、チャレンジルーム、体育館
内 容 工作指導、指編み、科学ショー、手品教室、自主活動(宿題、読書等)等
参加登録者 成瀬小学校児童 132人 延べ1,220人
- ・比々多小学校区
令和元年5月～令和2年2月
実施回数 給食のある水曜の放課後に実施 計27回実施
実施場所 比々多小学校図書室、体育館
内 容 自主学习、科学ショー、こま回し、ドッジビー 等
参加登録者 比々多小学校児童 83人 延べ1,721人
- ・大山小学校区
令和元年10月～令和2年2月
実施回数 給食のある水曜の放課後に実施 計14回実施
実施場所 大山小学校図書室、体育館、音楽室
内 容 工作教室、英語教室、手品教室、自主活動(宿題、読書等) 等
参加登録者 大山小学校児童 45人 延べ 343人

8. 青少年善行表彰

目 的 青少年に自信と好ましい社会性を身につけさせ、豊かな人間性をかん養する。
対 象 20歳未満の青少年の善行
被表彰者 個人 11件24人

9. 青少年相談室

設 置 青少年の非行防止を目的として、青少年の相談及び街頭指導を行うため、伊勢原市青少年相談室設置条例(昭和52年条例第6号)に基づき設置する。
所在地 伊勢原市田中348番地
業 務 ①青少年の相談に関すること。
②街頭補導に関すること。
③継続補導に関すること。

- ④青少年非行の情報収集と資料整備に関すること。
- ⑤その他青少年の非行防止に必要な業務。

・青少年相談員

設置 伊勢原市青少年相談室設置条例施行規則に基づき委嘱配置する。
活動 青少年に関する相談等に適切な助言を行う。
任期 2年

・青少年相談室補導員

設置 伊勢原市青少年相談室設置条例施行規則に基づき委嘱配置する。
活動 街頭において非行青少年の早期発見、指導を行う。
任期 2年（令和2年4月1日～令和4年3月31日）

・相談受理状況（平成31年4月～令和2年3月）
（青少年相談、ヤングテレホン相談、メール相談を統合）

相談内容別

（ ）内は女子の再掲

相談内容		学 識 別											
		未就学児	小学生	中学生	高校生	その他の生	有職少年	無職少年	その他	元年度計	30年度計		
犯罪触法行為	窃盗犯 (ひったくり・占脱横領)												
	粗暴犯 (暴行・傷害・恐喝)												
	その他												1 (1)
ぐ 犯 ・ 不 良 行 為	被害者												
	家出・浮浪 無断外泊												
	シンナー・薬物 乱用												
	怠学・怠業												
	金品持出 銭濫費												
	不良交友												
	不健全性的行為												
	喫煙・飲酒												
身 上 問 題	その他												
	発達障害									92 (91)	92 (91)	59 (59)	
	神経精神問題												
	性格・行動上の問題				1 (1)	1					2 (1)	2 (1)	
	家庭内暴力			1		1					2		
	養育												
	家族関係				1 (1)					2 (1)	3 (2)	19 (15)	
	児童虐待												
	いじめ												
	不登校			2 (1)	5 (2)						7 (3)	1 (1)	
	ひきこもり									4	4	9 (2)	
	学業・進路・進学				1					1	2		
	学校生活			2 (1)	1						3 (1)	3 (2)	
	性に関する 男女関係				3						3	3	
	対人関係				2 (1)					6 (6)	8 (7)	48 (47)	
その他			1 (1)		2 (2)				1	4 (3)	26 (23)		
その他													
元年度計			6 (3)	14 (5)	4 (2)				106 (98)	130 (108)			
30年度計		1	4 (2)	5 (2)	4 (2)				157 (145)		171 (151)		

・街頭指導状況（平成31年4月～令和2年3月 305回実施 658人従事）

指導状況別

（ ）内は女子の再掲

指導状況		学 職 別											
		未就学児	小学生	中学生	高校生	学その他の生	有職少年	無職少年	その他	元年度計	30年度計		
不良行為少年等	怠学・怠業												
	金品持出・金銭濫費												
	不健全性的行為												
	飲酒・喫煙												
	不良交友												
	遊技場出入												
	不健全娯楽												
	深夜はいかい												
	刃物等所持												
	粗暴行為												
	金品不正要求												
	家出・浮浪・無断外泊												
	シンナー・薬物等乱用												
	性的いたづら												
	暴走行為等交通違反												2
その他			2							2			
非行少年等	犯罪少年												
	触法少年												
	ぐ犯少年												
	要保護少年												
元年度計				2						2			
30年度計					1				1			2	

指導少年行為地別

行為地 年度	屋 内							屋 外						計	
	ゲームセンター	デパート	パチンコ店	住宅	飲食店等	その他	小計	商店街路上	住宅地路上	駅	神社・寺	公園・空地	その他		小計
元年度													2	2	2
30年度								2						2	2

指導少年措置別

措置 年度	現場注意	家庭連絡	学校連絡	警察引継	その他	計
	元年度	2				
30年度	2					2

・令和元年度環境浄化活動

①有害図書等社会環境の実態調査（令和元年8月実施）

- ・古書店や複合店における有害図書類区分陳列等調査、カラオケボックス等実態調査
- ・青少年がカラオケスタジオを利用する場合、飲酒・喫煙をさせないよう店の管理者に協力を要請
- ・複合店 3店 ・インターネットカフェ、まんが喫茶、カラオケボックス 該当なし

②有害看板の撤去

関係行政機関等と協力して、青少年にとって有害な看板等を含む違法看板や貼り紙等を撤去のため市内巡回を行った。

- ・撤去看板・貼り紙等数 0枚

③その他

看板、広報いせはらによる啓発

・未成年者薬物乱用・喫煙防止活動

①チラシ等の配布

市内小学校5・6年生、中学生、薬物乱用・喫煙防止を図るチラシ（4, 748部）を配布。

②その他

看板、会議、広報いせはらによる広報啓発。また、薬物乱用防止キャンペーンの協力。

・その他の非行防止活動

①インターネット利用に係る非行防止

市内小学校5・6年生、中学生、高校生にスマートフォン・携帯電話の正しい使い方に関するチラシ（8, 509部）を配布。

②非行防止対策の啓発

街頭啓発キャンペーン

- 令和元年7月1日（月）伊勢原駅前 41人
- 令和元年7月8日（月）愛甲石田駅前 28人

・青少年相談室補導員連絡協議会

①委嘱式 交代者6人 委嘱

とき 平成31年4月26日（金）

ところ 伊勢原市役所 全員協議会室

内容 委嘱状交付、研修会「補導にあたっての心得～青少年の接し方～」

講師：伊勢原警察署生活安全課

②正副会長会議

とき 令和元年5月20日（月）、7月25日（木）、9月20日（金）、11月29日（金）、令和2年1月17日（金）、3月16日（月）

ところ 市役所内

10. 婚活支援対策事業

若い世代の結婚の希望に応えるため、婚活事業への支援等、男女の出会いの場や交流の場の創出支援をする事により、本市の定住化を図る。

婚活応援セミナーの開催

と き 令和2年1月17日(金)
 ところ 市民文化会館 展示室
 内 容 ~自分を知る~「スキルと行動・婚活あるある話」
 参加者数 11名

農婚in伊勢原 若手農家との交流会の開催

と き 令和2年2月22日(土)
 ところ 伊勢原市内
 内 容 市内若手農家と公募女性を対象とし、市内商店や飲食店の協力を得て交流会を行った。
 参加者数 男性10名、女性9名

親御さん向け婚活セミナー

新型コロナウイルス感染症流行に伴い中止

と き 令和2年3月24日(火)
 ところ 市民文化会館 展示室

11. 児童館運営管理事業

児童に健全な遊びや活動の場を提供するとともに、地域における青少年活動の拠点とする。

令和元年度伊勢原市児童館利用状況(月別表) 上段:総利用人数 下段:児童の利用人数(単位:人)

番号	児童館名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	児童数の割合
1	大原児童館	745	574	636	539	339	504	609	526	631	567	477	49	6,196	47.5%
		282	327	339	242	175	246	231	243	405	159	255	38	2,942	
2	沼目児童館	422	414	312	528	119	440	474	287	415	400	248	35	4,094	26.7%
		74	187	74	105	60	76	78	96	208	42	77	18	1,095	
3	高森台児童館	582	539	682	580	234	580	542	525	694	486	486	314	6,244	31.6%
		147	159	289	256	120	165	145	189	228	108	145	19	1,970	
4	つきみの児童館	408	754	498	512	319	572	598	478	651	491	617	37	5,935	42.3%
		163	342	188	245	234	202	200	181	298	177	253	26	2,509	
5	七五三引児童館	254	154	151	419	411	205	147	118	220	72	133	21	2,305	54.1%
		147	86	108	237	187	50	100	63	122	51	84	11	1,246	
6	藤野児童館	251	253	219	236	281	202	150	132	181	180	141	29	2,255	51.5%
		147	154	156	138	85	84	97	48	104	48	83	18	1,162	
7	板戸児童館	444	363	416	425	433	478	263	350	387	304	354	40	4,257	32.5%
		159	143	133	145	133	90	71	109	154	102	139	5	1,383	
	合計	3,106	3,051	2,914	3,239	2,136	2,981	2,783	2,416	3,179	2,500	2,456	525	31,286	39.3%
		1,119	1,398	1,287	1,368	994	913	922	929	1,519	687	1,036	135	12,307	

※市内には13館の児童館があるが、指導員を配置している7館のみの掲載とした。

※新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、3月6日から31日まで閉館した。

1 2. 青少年センター維持管理事業

平成30年度末で閉館

1 3. 日向ふれあい学習センター運営事業

平成30年度末で閉館

教育委員会表彰

令和元年度伊勢原市教育委員会表彰被表彰者名簿

1 学校教育関係 個人（5名）

No.	氏名	功績の概要
1	わたなべ かづお 渡邊 一男	成瀬小学校において、長年にわたり登校時の見守り活動を行い、児童との交流を深め、交通事故防止や不審者等への対応に貢献されています。
2	つきもり ゆうぞう 月森 勇三	緑台小学校において、長年にわたり児童の登校時に自主的な石田地区での通学路の旗振り、挨拶、声かけなどの見守りを行い防犯活動や挨拶運動に貢献されています。
3	みぞろぎ くにとし 溝呂木 國俊	緑台小学校において、長年にわたり児童の下校時に自主的な高森地区での通学路の旗振り、挨拶、声かけなどの見守りを行い防犯活動や挨拶運動に貢献されています。
4	おおあと のりこ 大跡 典子	学校嘱託医として、長年にわたり児童の健康診断をはじめ、学校保健安全計画の策定に際し必要な指導と助言を与えるなど、学校保健の充実向上に貢献されています。
5	むかさ とみお 向笠 富夫	学校嘱託歯科医として、長年にわたり児童の健康診断をはじめ、学校保健安全計画の策定に際し必要な指導と助言を与えるなど、学校保健の充実向上に貢献されています。

2 社会教育関係 個人（23名）

No.	氏名	功績の概要
1	のざき ひろし 野崎 宏	文化団体連盟会長及び理事として、長年にわたり文化芸術の振興に貢献されました。
2	すぎざき とものり 杉崎 友則	体育協会理事として、長年にわたりスポーツ振興に貢献されています。
3	たきた たかし 滝田 孝	体育協会理事として、長年にわたりスポーツ振興に貢献されています。
4	まちだ しゅういち 町田 修一	比々多地区ソフトバレーボール愛好会副会長として、永年にわたり地域住民の親睦及び体力づくりに貢献されています。
5	たなか しんいち 田中 紳一	比々多地区ソフトバレーボール愛好会副会長として、永年にわたり地域住民の親睦及び体力づくりに貢献されています。
6	しみず ひろし 清水 擴	文化財保護審議会委員として、永年にわたり伊勢原市の文化財保護行政の発展に貢献されました。

No.	氏名	功績の概要
7	すずき 鈴木 あつ子	社会教育委員及び公民館運営審議会委員として、多年にわたり社会教育行政の発展に貢献されました。
8	おおき 黄木 としお 敏男	比々多公民館館長として、多年にわたり地域の社会教育活動の発展に貢献されました。
9	わたなべ 渡邊 まさとし 壮俊	子ども科学館運営協議会委員及び副会長として、長年にわたり子ども科学館の運営に貢献されました。
10	すずき 鈴木 ひろなり 裕也	青少年指導員として、多年にわたり地域における青少年の体験活動の支援や非行防止活動を積極的に行い、青少年の健全育成に貢献されています。
11	かとう 加藤 だいき 大城	青少年指導員として、多年にわたり地域における青少年の体験活動の支援や非行防止活動を積極的に行い、青少年の健全育成に貢献されています。
12	まるやま 丸山 まさみ 真砂美	青少年指導員として、多年にわたり地域における青少年の体験活動の支援や非行防止活動を積極的に行い、青少年の健全育成に貢献されています。
13	たかはし 高橋 かずえ 一枝	青少年指導員として、多年にわたり地域における青少年の体験活動の支援や非行防止活動を積極的に行い、青少年の健全育成に貢献されています。
14	みき 三木 みつはる 光治	青少年指導員として、多年にわたり地域における青少年の体験活動の支援や非行防止活動を積極的に行い、青少年の健全育成に貢献されています。
15	わたなべ 渡辺 まこと 誠	青少年指導員として、多年にわたり地域における青少年の体験活動の支援や非行防止活動を積極的に行い、青少年の健全育成に貢献されています。
16	こながい 小永井 あきら 章	青少年指導員として、多年にわたり地域における青少年の体験活動の支援や非行防止活動を積極的に行い、青少年の健全育成に貢献されています。
17	きしかわ 岸川 ひろこ 廣子	青少年指導員として、多年にわたり地域における青少年の体験活動の支援や非行防止活動を積極的に行い、青少年の健全育成に貢献されています。
18	あおやぎ 青柳 れいこ 玲子	スポーツ推進委員として、多年にわたり市民の健康・体力づくりに貢献するとともに、地域住民へのスポーツの普及・振興に貢献されています。
19	かじ 梶 ひろゆき 博之	スポーツ推進委員として、多年にわたり市民の健康・体力づくりに貢献するとともに、地域住民へのスポーツの普及・振興に貢献されています。

No.	氏名	功績の概要
20	まつもと ともお 松本 富美夫	スポーツ推進委員として、多年にわたり市民の健康・体力づくりに貢献するとともに、地域住民へのスポーツの普及・振興に貢献されています。
21	さいとう とよじ 齋藤 豊治	スポーツ推進委員として、多年にわたり市民の健康・体力づくりに貢献するとともに、地域住民へのスポーツの普及・振興に貢献されています。
22	やはぎ ひろし 矢作 博志	体力づくり振興会委員として、永年にわたり地域のスポーツ振興と地域住民の親睦及び体力増進に貢献されています。
23	まえだ しげる 前田 茂	体力づくり振興会委員として、長年にわたり地域のスポーツ振興と地域住民の親睦及び体力増進に貢献されています。

5 教職員永年勤続（4名）

No.	氏名	
1	ふるずみ ゆみ 古住 有美	石田小学校 教頭 永年にわたり学校教育の進展に尽くされています。
2	みね こういち 峰 孝一	伊勢原小学校 総括教諭 永年にわたり学校教育の進展に尽くされています。
3	くどう のりこ 工藤 範子	石田小学校 総括教諭 永年にわたり学校教育の進展に尽くされています。
4	いがらし ひろみ 五十嵐 裕美	大田小学校 教諭 永年にわたり学校教育の進展に尽くされています。

令和元年伊勢原市スポーツ賞被表彰者(個人)

番号	氏名	候補者の実績	所属等
1	ナカイガワ ハルヒ 中井川 晴菜	第7回全日本小中学生ダンスコンクール全国大会 金賞	山王中学校
2	ミズタニ カナ 水谷 環那	第7回全日本小中学生ダンスコンクール全国大会 金賞	山王中学校
3	サトウ リョウタ 佐藤 良太	日本空手協会 第46回神奈川県空手道選手権大会 中学3年 男子組手の部 優勝	成瀬中学校
4	マエカワ ソウタ 前川 颯太	JOCジュニアオリンピックカップ 第23回全日本ジュニアスカッシュ選手権大会 Under15男子 第3位	成瀬中学校
5	サカタ ヒマリ 坂田 日葵	第29回神奈川県スカッシュ選手権大会 優勝	成瀬中学校
6	ナカサ マナト 中里 柁斗	クラストカップ争奪第20回記念トルシニア南関東支部野球大会 神奈川予選 優勝	伊勢原中学校
7	ゼンゴ ミヤビ 前後 雅	クラストカップ争奪第20回記念トルシニア南関東支部野球大会 神奈川予選 優勝	伊勢原中学校
8	カワグチ ケイゴ 川口 慶梧	クラストカップ争奪第20回記念トルシニア南関東支部野球大会 神奈川予選 優勝	伊勢原中学校
9	スギヤマ エイジロウ 杉山 瑛二郎	第53回神奈川県中学校総合体育大会 第55回神奈川県中学校ソフトテニス大会 男子団体戦 優勝	伊勢原中学校
10	アサオカ リウヤ 浅岡 良弥	第53回神奈川県中学校総合体育大会 第55回神奈川県中学校ソフトテニス大会 男子団体戦 優勝	伊勢原中学校
11	タカハシ タクム 高橋 拓夢	第53回神奈川県中学校総合体育大会 第55回神奈川県中学校ソフトテニス大会 男子団体戦 優勝	伊勢原中学校
12	イシジマ リョウ 飯島 諒	第53回神奈川県中学校総合体育大会 第55回神奈川県中学校ソフトテニス大会 男子団体戦 優勝	伊勢原中学校
13	ミヤシタ コウメイ 宮下 晃明	第53回神奈川県中学校総合体育大会 第55回神奈川県中学校ソフトテニス大会 男子団体戦 優勝	伊勢原中学校
14	フキタ ダイキチ 脇田 大吉	第53回神奈川県中学校総合体育大会 第55回神奈川県中学校ソフトテニス大会 男子団体戦 優勝 令和元年度神奈川県中学校ソフトテニス選手権大会 男子団体戦 優勝	伊勢原中学校
15	アオキ マヒロ 青木 真尋	第53回神奈川県中学校総合体育大会 第55回神奈川県中学校ソフトテニス大会 男子団体戦 優勝 令和元年度神奈川県中学校ソフトテニス選手権大会 男子個人戦 優勝 令和元年度神奈川県中学校ソフトテニス選手権大会 男子団体戦 優勝	伊勢原中学校

令和元年伊勢原市スポーツ賞被表彰者(個人)

番号	氏名	候補者の実績	所属等
16	金崎 隆之介 （カタシキ リュウスケ）	第53回神奈川県中学校総合体育大会 第55回神奈川県中学校ソフトテニス大会 男子団体戦 優勝 令和元年度神奈川県中学校ソフトテニス選手権大会 男子個人戦 優勝 令和元年度神奈川県中学校ソフトテニス選手権大会 男子団体戦 優勝	伊勢原中学校
17	大嵩 翔太 （オオタケ ショウタ）	令和元年度神奈川県中学校ソフトテニス選手権大会 男子団体戦 優勝	伊勢原中学校
18	中嶋 彪雅 （ナカジマ ヒユウガ）	令和元年度神奈川県中学校ソフトテニス選手権大会 男子団体戦 優勝	伊勢原中学校
19	秋山 陽希 （アキヤマ ハルキ）	令和元年度神奈川県中学校ソフトテニス選手権大会 男子団体戦 優勝	伊勢原中学校
20	満石 慧斗 （ミツイ ヒト）	令和元年度神奈川県中学校ソフトテニス選手権大会 男子団体戦 優勝	伊勢原中学校
21	糸 翔太 （イト ショウタ）	令和元年度神奈川県中学校ソフトテニス選手権大会 男子団体戦 優勝	伊勢原中学校
22	添田 重樹 （ソエタ シゲキ）	第42回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会 男子100m 背泳ぎ 第3位 記録 1分3秒95	逗子開成中学校
23	野崎 頌 （ノザキ ウタ）	第48回神奈川県中学校選抜剣道大会 男子団体戦 優勝	私立横浜中学校
24	石川 優 （イシカワ ユウ）	令和元年度 第61回神奈川県高等学校新人陸上競技大会 女子100m・200m 第1位	相洋高等学校
25	二宮 綾音 （ニミヤ アヤネ）	令和元年度 第61回神奈川県高等学校新人陸上競技大会 女子4×100mリレー 第1位	相洋高等学校
26	永井 大貴 （ナガイ ダイキ）	令和元年度第61回神奈川県高等学校新人陸上競技大会 男子ハンマー投げ 第1位 記録 50m32	神奈川県立 秦野総合高等学校
27	塚 亮介 （ツカ リョウスケ）	第56回全日本トランポリン競技選手権大会 男子 個人 優勝	星稜大学
28	飯澤 千翔 （イザワ カスト）	天皇賜盃第88回日本学生陸上競技選手権大会 男子1500m 第1位 記録 3分43秒07	東海大学
29	高山 直哉 （コウヤマ ナオヤ）	鳥取マラソン2019 マラソン登録・男子の部 1位 記録 2時間22分23秒	
30	籠谷 彰彦 （カゴヤ アキヒコ）	第8回かながわスポーツマスターズ水泳競技大会(かなスポ2019) 兼:日本スポーツマスターズ2019記録会 男子 50m平泳ぎ(35-39)第1位	

令和元年伊勢原市スポーツ賞被表彰者(個人)

番号	氏名	候補者の実績	所属等
31	アオヤギ 青柳 能行	第8回かながわスポーツマスターズ水泳競技大会(かなスポ2019) 兼:日本スポーツマスターズ2019記録会 男子 100m背泳ぎ(65-69)第1位 男子 50m背泳ぎ(65-69)第1位	
32	オオナカ 大中 和彦	令和元年度神奈川県ソフトテニス選手権大会 シニア男子50 優勝	平塚市役所
33	タケウチ 竹内 恵美子	第25回関東レディースソフトテニス大会神奈川県予選 あやめ(60歳以上) 優勝	
34	マルカ 丸岡 直人	内閣総理大臣杯 第62回 全国空手道選手権大会 団体戦 形の部 第3位	伊勢原支部
35	タカハシ 高橋 秀子	第22回東日本ユニカール大会inぐんま 準優勝	
36	タナカ 田中 美晴	第22回東日本ユニカール大会inぐんま 準優勝	
37	クボタ 久保田 武	神奈川県ボウリング協会第23回個人選手権大会 優勝 第9回神奈川県ボウリング協会市町村対抗競技大会 総合優勝 ダブルス戦の部優勝	伊勢原市ボウリング協会
38	ネギ 根本 こづえ	第9回神奈川県ボウリング協会市町村対抗競技大会 総合優勝 ダブルス戦の部優勝	伊勢原市ボウリング協会

令和元年伊勢原市スポーツ賞被表彰者(団体)

番号	団体名	候補者の実績
1	神奈川県立伊勢原高等学校ライフル射撃部	令和元年度ライフル射撃競技全国大会県予選会 AR男子団体戦 優勝
2	伊勢原支部	内閣総理大臣杯 第62回 全国空手道選手権大会 団体戦 形の部 第3位
3	伊勢原市立伊勢原中学校男子ソフトテニス部	第53回神奈川県中学校総合体育大会 第55回神奈川県中学校ソフトテニス大会 男子団体戦 優勝 令和元年度 神奈川県中学校ソフトテニス選手権大会 男子団体戦 優勝
4	伊勢原市ユニカールクラブ	第22回東日本ユニカール大会inぐんま 準優勝
5	伊勢原市ボウリング協会	第9回神奈川県ボウリング協会市町村対抗競技大会 総合優勝

令和元年伊勢原市スポーツ奨励賞被表彰者(個人)

番号	氏名	候補者の実績	所属等
1	ナカイガワ アユミ 中井川 歩実	第7回全日本小中学生ダンスコンクール全国大会 金賞	比々多小学校
2	フクダ シンペイ 福田 駿平	第14回関東小学生バドミントン選手権大会 兼 第28回全国小学生バドミントン選手権大会 関東地区予選会 5年生以下男子シングルス 優勝	比々多小学校
3	ナカノ リョウヤ 田中 稜也	2019年度少林寺拳法神奈川県大会 小学生高学年級 拳士の部 最優秀賞	比々多小学校
4	クニサキ ツきか 黒沢 つきか	第45回神奈川県スポーツ少年団剣道交流大会 兼 第42回全国スポーツ少年団剣道交流大会 神奈川県予選会 小学5年生女子の部 優勝	比々多小学校
5	サイノウ カンタ 齋藤 寛太	第35回関東小学生バレーボール大会 準優勝	大田小学校
6	カノ ムツキ 中野 優月	第35回関東小学生バレーボール大会 準優勝	大田小学校
7	オオノ リノスケ 大瀬 龍之介	第35回全国小学生陸上競技交流大会 男子コンバインドA(80mハードル+走高飛) 準優勝	大田小学校
8	アキヤマ ミツキ 秋山 美月	第14回コスモカップ関東大会 3年生の部 第2位	伊勢原小学校
9	アキヤマ テロ 秋山 千尋	第9回コスモカップ全国大会 5年生の部 第1位	伊勢原小学校
10	ワツタ サクラ 黄塚 咲宙	第39回神奈川県小学生卓球大会 カブ女子A 優勝	大山小学校
11	ヤナガワ リンカ 柳川 凜香	第9回コスモカップ全国大会 6年生の部 第1位	高部屋小学校

令和元年伊勢原市スポーツ奨励賞被表彰者(団体)

番号	氏名	候補者の実績
1	石田JVC	第35回関東小学生バレーボール大会 準優勝

役 職 員 名 簿

教育委員会関係役員名簿

R2.5現在

<教育委員>

職名	氏名
教 育 長	鍛 代 英 雄
教育長職務代理者	渡 辺 正 美
委 員	永 井 武 義
委 員	重 田 恵美子
委 員	菅 原 順 子

<学校長及び教頭名>

学校名	校長名	教頭名	学校所在地	電 話
伊勢原小学校	塩 川 幸 恵	濱 田 早 苗	伊勢原市伊勢原4-1-1	95 - 2519
大山小学校	磯 部 道 枝	柴 野 科 子	〃 大山209	95 - 2014
高部屋小学校	本 多 由佳里	渡 邊 良 典	〃 西富岡1090-1	95 - 2569
比々多小学校	濱 田 保	白 井 裕 二	〃 神戸521-1	95 - 2307
成瀬小学校	櫻 井 綾 子	山 田 芳 之	〃 高森1481-3	95 - 2360
大田小学校	北 島 昌 人	中 里 圭 司	〃 下谷1471-1	95 - 1064
桜台小学校	橋 口 龍 郎	武 井 雅 典	〃 桜台4-16-1	95 - 2787
緑台小学校	佐 藤 幸 也	杉 山 真利子	〃 高森482	93 - 4717
竹園小学校	杉 山 正 宏	佐 藤 明 子	〃 岡崎6611-1	93 - 4718
石田小学校	古 住 有 美	高 橋 操	〃 石田1168-1	92 - 8111
山王中学校	宮 林 英 樹	東 まゆみ	〃 上粕屋804-2	95 - 2362
成瀬中学校	今 井 伸 尚	竹 内 清 治	〃 高森2-22-1	95 - 1309
伊勢原中学校	大 高 敏 夫	鈴 木 宗 武	〃 桜台4-2-1	95 - 2539
中沢中学校	北 村 雅 彦	櫻 井 英 明	〃 下糟屋231-1	94 - 5756

<学校嘱託医等一覧>

学校名	科 別	氏 名	学校名	科 別	氏 名
伊勢原小学校	学校嘱託医	宇 土 潤 平 飯 塚 育 子	比々多小学校	学校嘱託医	梶 山 和 恵 大 跡 典 子
	学校嘱託歯科医	北 村 政 昭 鎮 目 正 美		学校嘱託歯科医	中 島 立 志 大 塚 哲 也
	学校嘱託眼科医	高 橋 嘉 晴		学校嘱託眼科医	河 野 通 大
	学校嘱託耳鼻科医	山 内 麻 由		学校嘱託耳鼻科医	齋 藤 弘 亮
	学校嘱託薬剤師	朝 野 徹 也		学校嘱託薬剤師	田 沼 勉
大山小学校	学校嘱託医	飯 塚 育 子	成瀬小学校	学校嘱託医	市 川 正 孝 片 山 敦 夫 杉 山 和 子
	学校嘱託歯科医	新 倉 良 一		学校嘱託歯科医	鎌 田 信 行 岩田ジョージ 太一
	学校嘱託眼科医	鈴 木 崇 弘		学校嘱託眼科医	坂 本 士 郎
	学校嘱託耳鼻科医	米 山 滋 子		学校嘱託耳鼻科医	酒 井 昭 博
高部屋小学校	学校嘱託医	山 田 不 二 井 上 涉	大田小学校	学校嘱託医	須 藤 宣 弘 東 邦 彦
	学校嘱託歯科医	久 保 田 頭 正 向 笠 富 夫		学校嘱託歯科医	原 田 総 一 石 倉 英 治
	学校嘱託眼科医	中 川 喜 博		学校嘱託眼科医	大 竹 暁
	学校嘱託耳鼻科医	米 山 滋 子		学校嘱託耳鼻科医	小 田 桐 恭 子
	学校嘱託薬剤師	千 葉 明 子		学校嘱託薬剤師	飯 田 壮

学校名	科別	氏名	学校名	科別	氏名
桜台小学校	学校嘱託医	有梅 賀田 賢典 陽	山王中学校	学校嘱託医	吉坂 澤下 祐直 子
	学校嘱託歯科医	大野 友秀 崇		学校嘱託歯科医	和田 金介 一
	学校嘱託眼科医	根崎 健吾		学校嘱託眼科医	鈴木 克則
	学校嘱託耳鼻科医	飯島 宏章		学校嘱託耳鼻科医	米山 滋子
	学校嘱託薬剤師	横山 英樹		学校嘱託薬剤師	梶浦 真由美
緑台小学校	学校嘱託医	秋澤 孝則 恵	成瀬中学校	学校嘱託医	片山地 敦夫 曉孝
	学校嘱託歯科医	佐々木 卓朗 明		学校嘱託歯科医	萩原 鉄也 子
	学校嘱託眼科医	尾内 宏美		学校嘱託眼科医	高橋 嘉晴
	学校嘱託耳鼻科医	寺邑 堯信		学校嘱託耳鼻科医	齋藤 弘亮
	学校嘱託薬剤師	久田 真二		学校嘱託薬剤師	柏木 秀則
竹園小学校	学校嘱託医	松井 純一 不二 子	伊勢原中学校	学校嘱託医	山田 昌弘 宣賢 典
	学校嘱託歯科医	高橋 力造		学校嘱託歯科医	大野 友秀 康
	学校嘱託眼科医	鈴木 克則		学校嘱託眼科医	根崎 健吾
	学校嘱託耳鼻科医	金田 将治		学校嘱託耳鼻科医	関根 基樹
	学校嘱託薬剤師	松崎 勝大		学校嘱託薬剤師	坂井 信之
石田小学校	学校嘱託医内科医	野地 暁陽	中沢中学校	学校嘱託医	松井 純一 直
	学校嘱託歯科医	丸井 茂元 哲 弥		学校嘱託歯科医	藤井 敏朗 力
	学校嘱託眼科医	松本文 也		学校嘱託眼科医	大竹 暁
	学校嘱託耳鼻科医	米山 滋子		学校嘱託耳鼻科医	村上 知聡
	学校嘱託薬剤師	滝澤 聖一		学校嘱託薬剤師	脇 靖男

<伊勢原市いじめ問題専門調査会委員>

番号	氏名	所属等	番号	氏名	所属等
1	山川 勝久	有識者	4	市村 篤	精神科医
2	吉田 千代	社会福祉士	5	島田 幸恵	臨床心理士
3	古谷 泰宏	弁護士			

<伊勢原市教育支援委員会委員>

番号	氏名	所属等	番号	氏名	所属等
1	市川正孝	伊勢原市医師会会員	7	大内久隆	県立特別支援学校代表
2	杉山祐司	伊勢原市医師会会員	8	竹本康宏	県立特別支援学校代表
3	近藤哲朗	伊勢原市私立幼稚園協会代表	9	塩川幸恵	小学校長会代表
4	山内弥恵	伊勢原市保育協議会代表	10	宮林英樹	中学校長会代表
5	加藤直子	中教育事務所指導課指導主事	11	嵯峨野かほる	小学校教員代表
6	林亮子	平塚児童相談所児童心理司	12	山室絵美	中学校教員代表

<学校保健会役員>

役職	氏名	所属
会長	濱田保	比々多小学校長
副会長	松井純一	学校嘱託医
監事	正田明代	成瀬小学校 養護教諭
〃	村川幸子	伊勢原市PTA連絡協議会(桜台小学校)
理事	堀口雅巳	伊勢原市薬剤師会会長
〃	廣田千佳	竹園小学校 保健担当者
〃	鈴木美和	山王中学校 保健担当者
〃	遠間梢	中沢中学校 養護教諭
〃	澤田圭	PTA保健委員(大田小学校)
〃	金指朱音	緑台小学校 栄養士
事務局長	守屋康弘	学校教育課 課長
書記会計	高橋和行	学校教育課 学務係長
〃	請川京子	学校教育課 主事補

<学校給食会役員>

役職	氏名	所属
会長	古住有美	石田小学校長
副会長	塩川幸恵	伊勢原小学校長
〃	北島晶人	大田小学校長
〃	北村雅彦	中沢中学校長
会計	福田聡子	学校教育課 主査
監事	村川幸子	桜台小学校PTA
〃	山田仁子	成瀬中学校 養護教諭
事務局長	守屋康弘	学校教育課 課長
書記	加納ゆき	学校教育課 主幹(兼)係長
〃	北村真理子	学校教育課 主査
〃	清水紘子	学校教育課 主査
〃	熊谷理英	学校教育課 主任栄養士
〃	神崎福代	石田小学校 栄養教諭

<社会教育委員>

職名	氏名	職名	氏名
議長	佐伯 妙有	委員	白鳥 稔
副議長	古里 貴士	〃	岩崎 敏昭
〃	田中 安昇	〃	板倉 博子
〃	子安 和子	〃	北村 雅彦
〃	田本 美佐子	〃	塩川 幸恵
〃	梶ヶ谷 穰子		
〃	石塚 京子		

<公民館長>

職名	氏名	職名	氏名
中央公民館長	山内 温子	成瀬公民館長	高橋 健一
大山公民館長	今井 謙三	大田公民館長	小瀬 村一郎
高部屋公民館長	斎藤 実	伊勢原南公民館長	中村 さゆり
比々多公民館長	佐藤 則行		

<社会教育指導員> 人権教育担当

氏名
細谷 毅義

<PTA連絡協議会>

職名	氏名	職名	氏名
会長	間宮 敬一	情報委員長	村川 幸子
副会長	鈴木 行人	〃	川島 雅奈美
〃	水島 圭一	情報委員	秋元 身和子
〃	橋口 龍郎	〃	出縄 久恵
書記	青木 有希	会計監査	金子 安宏
		〃	室井 洋輔

<PTA会長>

学校名	氏名	学校名	氏名
伊勢原小学校	本間 崇敬	緑台小学校	山口 裕也
大山小学校	藤八 大睦	竹園小学校	阿久津 洋明
高部屋小学校	藤野 剛	石田小学校	八木 澤恵美
比々多小学校	平塚 良成	山王中学校	飯島 大輔
成瀬小学校	今井 虎太郎	成瀬中学校	鈴木 行人
大田小学校	小堤 雅弘	伊勢原中学校	室井 洋輔
桜台小学校	佐武 大輔	中沢中学校	福田 雅宏

<文化団体連盟>

職名	氏名	職名	氏名
会長	子安和子	会計	小林啓子
副会長	鶴田英子	"	小芥藤玲
"	小石川晃子	監事	清水澤和友
事務局長	鶴田英子	"	小

<文化財保護審議会>

職名	氏名	職名	氏名
会長	鈴木良明	委員	佐藤健
副会長	川島敏郎	"	山本勉
委員	上野勝久子	"	北條芳隆
"	永井治		

<図書館協議会>

職名	氏名	職名	氏名
会長	齋藤道子	委員	橋口龍郎
副会長	小瀬村一郎	〃	田原礼子
委員	田本美佐子	〃	増田美奈子
〃	大高敏夫		

<伊勢原市立子ども科学館運営協議会>

職名	氏名	職名	氏名
会長	大高敏夫	委員	榎並幸与
副会長	磯部道枝	〃	藤尾克彦
委員	渡邊健樹	〃	三國登美江
〃	藤木隆		

<スポーツ推進審議会>

職名	氏名	選出母体等
会長	田中昇	伊勢原市体育協会
副会長	平田順子	伊勢原市スポーツ推進委員協議会
委員	吉川政夫	東海大学
〃	沓澤智子	東海大学健康科学部
〃	増田隆一郎	伊勢原市医師会
〃	山口鉄男	伊勢原市スポーツ少年団
〃	多和田政治	伊勢原市レクリエーション協会
〃	大川要也	体力づくり振興会（伊勢原市自治会連合会）
〃	佐藤幸也	伊勢原市小学校校長会
〃	竹内清治	伊勢原市中学校校長会
〃	坂手誠治	公募
〃	園山浩	〃

<スポーツ推進委員協議会> スポーツ推進委員

職名	氏名	職名	氏名
会長	平田順子	委員	平吉晶川祐亮
副会長	大津藤裕美	〃	吉川木中由紀彦
書記	青柳光玲	〃	青田中田和彦
委員	倉持林茂	〃	安松田本和
〃	小松本充	〃	齋藤上田豊義
〃	藤熊周	〃	齋高瀬田義信
〃	和田保志	〃	高永瀬木明
〃	山口剛重	〃	桂阿重浩
〃	八尾所島雄	〃	重正田木浩
〃	山崎朗	〃	野中渡
〃	本澤智	〃	野中野
〃	大澤貴	〃	野中野
〃	今井雄	〃	野中野
〃	長塚夫	〃	野中野
〃	杉原子	〃	野中野
〃	東林也	〃	野中野
〃	石井豊	〃	野中野
〃	麻生	〃	野中野

<体育協会>

職名	氏名	団体名
顧問	越水 清夫	陸上競技協会 野球協会 バレーボール協会 バスケットボール協会 卓球協会 ソフトテニス協会 ソフトボール協会 剣道連盟 柔道協会 弓道協会 サッカー協会 空手道連盟 バドミントン協会 スキー協会 水泳協会 テニス協会 少林寺拳法協会 ボウリング協会 ゴルフ協会 射撃協会 スポーツウエルネス吹矢協会
顧問	小山 紀嚴	
顧問	山田 士昇	
顧問	吉田 一信	
顧問	中村 隆雄	
顧問	杉橋 治一	
顧問	高岩 幸栄	
顧問	菅稲 晃孝	
顧問	久保 之豊	
顧問	城麻生 則路	
顧問	藤杉海林 誠行	
顧問	内小 則介	
顧問	岡豊 一雄	
顧問	鍛古 弘久	
顧問	山田 福中	
顧問	杉井 上明	
顧問	川黒 田岩	
顧問	立立 孝子	
顧問	滝斎 藤倉	
顧問	門門 井千	
顧問	荒荒 井千	
顧問	佐々木 秋勉	

<レクリエーション協会>

職名	氏名	団体名
副会長	多和田 政治	伊勢原ハイキングクラブ
副会長	上妻 不二子	ママさんバレーボール連盟
副会長	竹家 良輔	いせはらGGC
副会長	三瓶 紀子	ママさんバレーボール連盟
副会長	石山 弘子	いせはらGGC
副会長	加藤 伸雄	いせはらGGC

<スポーツ少年団>

役 職 名	氏 名	所 属
顧問	中村孝一	
参与	安倍正弘	
本部長	松藤保男	
副部長	山口三郎	
"	山口鉄男	
会計	坂本涼加	
監事	島津裕樹	
"	村上正	
育成委員	岡田典幸	
"	森達也	
"	小山美恵子	
"	山宮康延	
事業委員	志村俊彦	
"	大垣真一	成瀬少年野球教室
"	草薙真一郎	比々多少年野球部
"	杉田一樹	スカイファイターズ
"	北條保徳	山桜剣道クラブ
"	長友千紘	緑台バレーボールクラブ
"	滝田孝	少林寺拳法・湘南成瀬
"	井戸原光奈子	大田ドリームズ
"	杉山浩	竹園シャークス
"	青木和巳	緑台少年野球教室
"	平田智弘	東富岡ファイターズ
"	辻村徹	比々多(山王JFC)
"	佐藤智恵	東高森リトルベアーズ
"	萩原拓耶	伊勢原フレンズ

<青少年育成審議会>平成29年7月から休会中

<青少年指導員連絡協議会> (青少年指導員)

職名		氏名		職名		氏名	
会副 会監 理 指	長長	錦織勝	田中茂夫	指	導	田中秀幸	岡本悟
	計事	龜井茂道	飯嶋行晃	員	員	森澤和幸	森澤夫成
	事	飯金子豐	岩田士守一			上大塚越正英	橋本博
		飯鈴木浩裕	鈴杉光夫也			水米花房	橋本茂治
		溝呂木達孝	小渡泉一			三星河木	橋本一正
		小永井章	大赤類俊			矢守木屋	田村正賢
		柏木加代子	中島健毅			岩中猪俣	田村弘哉
		佐久間浩昌	山田藤清			大古宇佐美	西川宏治
		伊青野大哲	高加藤和			水關廣古	野山田久靖
		丸宮芳俊	山川均			濱坂小酒	田林幸護
		柏仲嘉州	田中一忠			岩上橋本	井崎昭一
		村高岡西	村上水岡			雨岸磯川	谷田章一
		高岡西友	本水岡篤			磯川米岡	田村均
		福平小荒	嶋坂林百合			米岡齋稻	山藤宏之
		鈴鈴横大北	木溝屋奈			太清内兼	水藤亨夫
		横大北塩	屋原川裕			内兼立三	藤村剛彦
		塩伊古小泉	川藤宮川谷			立三佐青	石島美子
		今井克	井井井			岸田	島藤善子

<青少年相談室補導員連絡協議会>

職名	氏名	職名	氏名
会長	影浦寿満子	補導員	野中亮輔
副会長	内田光一	"	細野幸太
幹事	柏木加代子	"	若林忠秀
"	浅田恭孝	"	安河内義晴
"	鎌田昇平	"	坂本雄一
補導員	前原亮太	"	小川喜大
"	相原佑喜	"	青木史美
"	三竹悟勝	"	塩小川裕真
"	谷治大	"	小渡川辺
"	出安口倍	"	大坂西田
"	石井龍貴	"	政
"	山本孝章	"	幸

<青少年相談員>

氏名
石塚修
小永井禮子

<地区青少年健全育成協議会>

地区	氏名	地区	氏名
伊勢原北	武蔵郁夫	比々多	近藤治通
伊勢原南	繁田幸男	成瀬	大川要
大山	植松康起	大田	小松均
高部屋	小澤和博		

<子ども会育成会連絡協議会>

職名	氏名	職名	氏名
会長	磯部千津子	監事	今野恵巳
副会長	木村由紀子	"	沼島理恵
書記	秋山修一	理事	鈴木五美
"	矢田和美	"	新八實樹
計	山田薫子	"	八島正満
	茂木愛子		

教育のあゆみ

① 歴代教育委員会委員



【注釈】本表には、昭和31年9月30日以前の教育委員会法（昭和23年法律第170号）に基づく教育委員については掲載していない。
 【※】地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第76号）における新教育長。

2. 教育年表

注；(.)は月.日

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと	
明治	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃藩置県(3府、302県)、文部省を創設 	
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学制発布により、元伊勢原、白根、田中、東大竹をもって、第1大学区第2中学区第53番小学区域と定める(伊勢原小) ・ 上谷小学校を、上谷89番地に開校(大田小) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学制発布。学制の趣旨を明記した太政官布告とともに国民皆学を目指し学制が公布され、日本の近代学校制度が成立。下等小学4年、上等小学4年の「4・4制」(7.2) ・ 太陰暦を廃止して太陽暦を採用。(12.9)
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伊勢原学校を大福寺に開校(伊勢原小) ・ 大山学校を大山の民家に開校(大山小) ・ 上粕屋学校、富岡(西富岡)学校、日向学校開校 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学教員は教授、中学教員は教諭、小学教員は訓導とした(8.12)
	7		<ul style="list-style-type: none"> ・ 教員資格として、師範学校卒業の他に教員検定試験とする。教員免許状の初め(7.25)
	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 坪之内福昌院を校舎にあて開校(比々多小) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 苗字義務化。太政官布告「平民苗字必称義務令」公布(2.13) ・ 学齢を満6歳から満14歳とする。 ・ 小学校数：約2万4,500校、児童数：約146万人。当時の小学校の校舎の40%は寺院の借用、30%は民家の借用。就学率35.4%
	9		<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃刀令を公布(3.) ・ 日本初の幼稚園。東京・神田の東京女子師範学校(現=お茶の水女子大学)構内に、幼稚園を開設。3歳から7歳の幼児のあずかり教育(11.14)
	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 元伊勢原村宮脇274番地に移り、「恢立館」と称す(伊勢原小) ・ 日向学校、富岡学校合併福昌院の仮校舎から神戸に校舎を移転して「神戸学校」とする(比々多小) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西南の役起こる(2.15) ・ 東京開成学校及び東京医学校を合併し東京大学設立(4.1)
	11	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大山384番地に移転(大山小) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大久保利通暗殺(麹町の紀尾井坂で石川県士族6人によって刺殺)(5.14)
12	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成瀬小の前身「鳳鳴学校」を高森字白金山に新築。 ・ 学区制廃止にともない、伊勢原村外5ヶ村立「伊勢原学校」と改称(伊勢原小) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 琉球処分。琉球藩を廃止して沖縄県を設置。県庁は首里(4.4) ・ 「学区制」を廃止し、町村を基礎に小学校設置 	

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと	
明治	12 (続)	・校舎狭隘のため、上谷村に校地を移し、「成實学校」と称す(大田小)	
	13		・各府県に師範学校設置義務化。 ・天長節(天皇の誕生日)で「君が代」が国歌として初めて演奏された。宮内省雅楽課の林広守がこの年に作曲したとされている。(11.3)
	14	・大山小学校、大山310番地に移転	・「小学校教則綱領」制定。小学校は初等・中等・高等となる。(5.4) ・教科の内容、時数等を明記(7.9) ○小学校の教科 初等科：修身、読書、修辭、唱歌、体操 中等科：初等科に加え、地理、歴史、図画、博物、物理、裁縫(女子) 高等科：中等科に加え、化学、生理、幾何、経済(女子は家事経済)
	16		・教科書の採択認可制度開始(7.31)。
	19		・小学校令、中学校令、師範学校令を公布。小学校が尋常小学校(4年)と高等小学校(4年)の2段階となる。(4.10)
	20		・尋常中学校の就学率45%(実際の通学率は27%)
	21		・学生生徒へ健康検査を行うよう訓令 ・市町村制を公布(4.25)
	22		・大日本帝国憲法を發布(2.11)
	23	・大山町大字慈雲山972番地に移転(大山小学校)	・府県制・郡制公布(5.17) ・教育勅語(教育方針)發布(10.30)
	27		・高等中学校を高等学校と改称(6.25) ・日清戦争(8.1) ・実業補習学校制度できる
	30		・古社寺保存法により初の国宝指定(法隆寺金堂、中尊寺金色堂)(12.28)
	32		・中学校令改正(中等教育機関を①男子の高等普通教育(中学校：5年制)②女子の高等普通教育(高等女学校：4年制を基本)、③実業教育(実業学校：3年制)の三系統に体系化
	33		・小学校令を改正し義務教育である尋常小学校を4年に統一。
	35		・小学校への通学率63.4%
	37		・日露戦争(2.10)
	39	・大山小学校校舎新築	・上野に初の帝国図書館が開館(3.20)
40		・小学校令を改正し尋常小学校を6年、高等小学校を2年とする。(3.21)	

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと	
明治 45		<ul style="list-style-type: none"> ・タイタニック号沈没(4.15) ・大正と改元(7.30) 	
大正	3	<ul style="list-style-type: none"> ・大田小学校下谷1479番地に新校舎竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ・第1次世界大戦勃発(6.28)
	4	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢原小学校、田中境に土地を購入し旧校舎を移転し新校舎築 	
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・成瀬小学校南校舎新築 	
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・大山小学校大山別所内に校舎改築 	
	9		<ul style="list-style-type: none"> ・第1回箱根駅伝開催4校の参加(2.1)
	10		<ul style="list-style-type: none"> ・文部省、通俗教育を社会教育に改称(6.23) ・教育評議会を設置(7.9) ・尺貫法からメートル法に統一(4.11)
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・盲学校、聾学校令を公布し道府県に設置を義務化 ・関東大震災発生M7.9(9.1)
	13		<ul style="list-style-type: none"> ・丹沢地震死者19人(1.15)
	14	<ul style="list-style-type: none"> ・比々多小学校本館2階校舎竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ放送開始(3.1) ・治安維持法案を可決(3.7)
15		<ul style="list-style-type: none"> ・昭和と改元(12.25) ・青年訓練所制度できる 	
昭和	2	<ul style="list-style-type: none"> ・高部屋小学校、本館、南館、講堂竣工 ・成瀬小学校2階校舎新築と校地拡張 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界恐慌が起こる(3.22) ・小田急線開通(4.1)
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・私立伊勢原実科女学校を伊勢原町大福寺に開校(県立伊勢原高) 	
	4	<ul style="list-style-type: none"> ・大田小学校校地を拡張し、正面校舎及び講堂を新築 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学卒業者の就職難深刻化(東大卒の就職率約30%)
	5		<ul style="list-style-type: none"> ・昭和2年の世界恐慌が日本に波及 ・冥王星発見(2.18)
	6		<ul style="list-style-type: none"> ・満州事変勃発(9.18)
	7	<ul style="list-style-type: none"> ・大山小学校現在地大山209番地に移転 	<ul style="list-style-type: none"> ・五・一五事件
	9	<ul style="list-style-type: none"> ・八幡台遺跡国指定史跡となる 	<ul style="list-style-type: none"> ・室戸台風小学生676人が犠牲(9.21)
	10		<ul style="list-style-type: none"> ・実業補習学校及び青年訓練所を総合して青年学校ができる
	11		<ul style="list-style-type: none"> ・第1回芥川・直木賞
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・二・二六事件
	14	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢原小学校中央校舎東側5教室と昇降口増設 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次世界大戦始まる(9.1) ・青年学校が義務制となる満12歳から19歳以下の男子(4.26)
	16		<ul style="list-style-type: none"> ・尋常小学校を国民学校と改称し、教化を国民科、理数科、体練科、芸能科に統合 ・太平洋戦争勃発(11.29)
	18		<ul style="list-style-type: none"> ・学生の徴兵猶予を停止、義務教育8年制を無期延期
	19		<ul style="list-style-type: none"> ・国民学校初等科児童の集団疎開決定
20		<ul style="list-style-type: none"> ・戦争終結(8.15) ・GHQによる軍国主義者等の追放、終身、日本歴史、地理の授業停止 	

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと	
昭和	22	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法の施行、教育基本法、学校教育法制定(6・3・3・4制を規定) ・学習指導要領を公表 	
	23	<ul style="list-style-type: none"> ・この頃各学校にP・T・A発足する ・伊勢原中学校第1期(1,2号棟)2階校舎竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ・帝銀事件(1.26) ・新制高等学校が発足(学区制・男女共学制、総合性の3原則) ・教育委員会制度を創設(教育委員は公選制(11.1))
	24	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢原高等学校県立となる ・この頃各小学校で給食はじまる 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育法公布(6.10) ・私立学校法公布(12.15)
	25	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢原小学校中央校舎裏へ給食室新設 ・伊勢原中学校第2期(3号棟)2階校舎竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館法公布(4.30) ・文化財保護法公布(5.30)国宝は重要文化財に ・朝鮮戦争勃発(6.25) ・地方公務員法公布(12.13)
	26	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢原町自治警廃止され、建物は伊勢原公民館となる ・大山中学校校舎改築 	<ul style="list-style-type: none"> ・対日平和条約、日米安全保障条約調印(9.8)
	27	<ul style="list-style-type: none"> ・比々多小学校北校舎改築 	<ul style="list-style-type: none"> ・中央教育審議会設置(6.6) ・教育委員会の全市町村全面設置(11.1)
	28	<ul style="list-style-type: none"> ・大田小学校北側校舎竣工 ・成瀬公民館竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館法公布(3.8) ・NHK東京テレビジョン開局(5.13)
	29	<ul style="list-style-type: none"> ・町村合併(伊勢原町、大山町、高部屋村、比々多村、成瀬村、大田村) ・比々多小学校南校舎改築竣工 ・伊勢原小学校東部4教室を増築 ・成瀬小学校創立75周年記念式典 ・伊勢原中学校体育館竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカがビキニ環礁で水爆実験(3.1) ・義務教育諸学校における教育の中立の確保に関する臨時措置法公布(6.3) ・学校給食法公布(6.3)
	31	<ul style="list-style-type: none"> ・岡崎村の一部編入合併 	<ul style="list-style-type: none"> ・就学困難児童生徒就学奨励援助法公布(3.30) ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律公布(教育委員の任命制10.1) ・全国抽出学力調査開始(9.28)
	32	<ul style="list-style-type: none"> ・成瀬中学校創立10周年記念式典 ・伊勢原中学校創立10周年記念式典 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際連合に加盟(3.3)
	33	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢原小学校東部4教室を増築 ・伊勢原中学校特別教室完成 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校保健法公布(4.10) ・義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律公布(5.1) ・文部省小中学校学習指導要領告示 ・伊勢湾台風死者、行方不明者5,098人(9.26)
	35	<ul style="list-style-type: none"> ・大山小学校給食室完成 ・高部屋小学校給食室完成 	<ul style="list-style-type: none"> ・安保条約反対闘争(3.15) ・閣議で国民所得倍増計画を決定(12.27)
36	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員の定数3人から5人となる ・山王中学校新建設地土地売買契約成立 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興法公布(6.16) ・中学校2・3年全員5教科の全国一斉学力調査を実施 	

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと	
昭和	37	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原小学校第1期3階建鉄筋校舎竣工 統合中学校として山王中学校開校 伊勢原小学校創立90周年記念式典 山王中学校第1期3階建鉄筋校舎竣工 伊勢原中学校プール完成 	<ul style="list-style-type: none"> 義務教育諸学校の教科用図書の無償に関する法律公布(3.31) 全国小・中学校一斉学力調査実施(7.11)
	38	<ul style="list-style-type: none"> 高部屋小学校創立60周年記念式典 山王中学校第2期3階建鉄筋校舎竣工 県立青年の家竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ケネディ大統領暗殺(11.22) 義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律公布(12.21)
	39	<ul style="list-style-type: none"> 大山小学校創立90周年記念式典 大田小学校創立90周年記念式典 山王中学校特別教室完成 成瀬中学校新建設地土地売買契約成立 	<ul style="list-style-type: none"> オリンピック東京大会開催(10.10)
	40	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原町民憲章制定 山王中学校体育館竣工 山王中学校プール完成 	<ul style="list-style-type: none"> 中学卒の高校進学率、全国平均で70%を超える。 ベトナム戦争にアメリカが介入
	41	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原小学校第2期3階建鉄筋校舎給食室竣工 桜台小学校敷地東大竹成願寺にきまる(土地売買契約成立) 伊勢原中学校体育クラブ室完成 日向薬師収蔵庫完成 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の人口が1億人突破(3.31) 丙午年に当たり出産率低下
	42	<ul style="list-style-type: none"> 成瀬中学校第1期3階建鉄筋校舎竣工 成瀬中学校特別教室完成 伊勢原中学校創立20周年記念式典 	<ul style="list-style-type: none"> 小笠原諸島が本土に全面復帰決定(6.26)
	43	<ul style="list-style-type: none"> 学区再編成委員会の答申により学区変更 成瀬中学校屋内運動場竣工 	<ul style="list-style-type: none"> 3億円強奪事件発生(12.10)
	44	<ul style="list-style-type: none"> 桜台小学校開設(伊勢原小学校内併設) 大山小学校プール完成 高部屋小学校第1期3階建校舎竣工 成瀬小学校創立90周年記念式典 桜台小学校第1期4階建鉄筋校舎竣工 大山寺収蔵殿完成 	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校全学年、教科書が無償となる(4.1) アポロ11号が月面着陸に成功(7.20)
	45	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原小学校知的障害学級新設 桜台小学校屋内運動場竣工 成瀬中学校プール完成 伊勢原武道館竣工 	<ul style="list-style-type: none"> 高校進学率82.1% 著作権法公布(保護期間が50年となる) 大阪で日本万国博覧会開催(3.14)

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと	
昭和	46	<ul style="list-style-type: none"> 市制施行 比々多小学校第1期3階建鉄筋校舎竣工 成瀬小学校第1期3階建鉄筋校舎竣工 伊勢原小学校プール完成 桜台小学校校地拡張 伊勢原中学校知的障害学級新設 伊勢原公民館東大竹419番地に建設 	<ul style="list-style-type: none"> 小学校学習指導要領全面改定
	47	<ul style="list-style-type: none"> 高部屋小学校、大田小学校校地拡張(財団法人伊勢原市開発公社取得) 大田小学校プール完成 桜台小学校第2期3階建鉄筋校舎竣工 	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄返還(5.15) 日中国交正常化(9.25)
	48	<ul style="list-style-type: none"> 大山小学校3階建鉄筋校舎竣工 成瀬小学校第2期3階建鉄筋校舎竣工 高部屋小学校プール完成 	<ul style="list-style-type: none"> ベトナム戦争終結(4.30) 筑波大学設置(10.1) 学制発布百年記念式典(10.5)
	49	<ul style="list-style-type: none"> 比々多小学校プール完成 大田小学校第1期3階建鉄筋校舎竣工 	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育法一部改定(6.1教頭職法制化)
	50	<ul style="list-style-type: none"> 桜台小学校プール完成 伊勢原市平塚市教育組合立伊勢原中学校を解散し、市立伊勢原中学校を開校 	<ul style="list-style-type: none"> 日本女性エベレスト初登頂(9.22)
	51	<ul style="list-style-type: none"> 大山小学校ことばの教室開設(4月) 伊勢原中学校第1期4階建鉄筋校舎竣工 成瀬小学校プール完成 桜台第2小学校(仮称)用地取得 	<ul style="list-style-type: none"> 教員の主任制度導入
	52	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原公民館竣工(旧市庁舎を改築) 	<ul style="list-style-type: none"> 日航機、連合赤軍にハイジャックされる(9.28)
	53	<ul style="list-style-type: none"> 高部屋小学校第2期3階建鉄筋校舎竣工 成瀬中学校第2期4階建鉄筋校舎竣工 竹園小学校4階建鉄筋校舎竣工 竹園小学校屋内運動場竣工 竹園小学校開校(4.1) 緑台小学校4階建鉄筋校舎竣工 緑台小学校屋内運動場竣工 緑台小学校開校(4.1) 大山公民館竣工 	<ul style="list-style-type: none"> 成田空港が開港 宮城県沖地震(6.12)死者28人、負傷者11,028人
	54	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原小学校第3期4階建鉄筋校舎竣工 伊勢原小学校屋内運動場竣工 伊勢原小学校給食棟竣工 大田公民館竣工 緑台小学校プール完成 竹園小学校プール完成 	<ul style="list-style-type: none"> 初の国公立大学共通一次学力試験実施(1.13)

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと	
昭和	55	<ul style="list-style-type: none"> 成瀬小学校第3期3階建鉄筋校舎竣工 成瀬小学校屋内運動場竣工 	<ul style="list-style-type: none"> 小学校学習指導要領の改正
	56	<ul style="list-style-type: none"> 成瀬公民館竣工 中学校分離校(仮称)用地取得(2月) 高部屋小学校屋内運動場竣工(3月) 比々多小学校第2期3階建鉄筋校舎竣工(3月) 比々多小学校屋内運動場竣工(3月) 大田小学校第2期3階建鉄筋校舎竣工(3月) 大田小学校屋内運動場竣工(3月) 比々多公民館竣工(3月) 大山小学校プール完成(7月) 中沢中学校プール完成(8月) 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校学習指導要領の改正 中央教育審議会「生涯教育について」答申
	57	<ul style="list-style-type: none"> 山王中学校第3期3階建鉄筋校舎竣工(3月) 高部屋公民館竣工(3月) 中沢中学校4階建鉄筋校舎竣工(3月) 中沢中学校屋内運動場竣工(3月) 中沢中学校開校(4.1) 伊勢原中学校(借地)用地取得(3月) 伊勢原中学校(平塚市借地)用地取得(10月) 	
	58	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原中学校(国有地)用地取得(2月) 伊勢原中学校第2期4階建鉄筋校舎竣工(3月) 	<ul style="list-style-type: none"> 大韓航空機撃墜事件(9.1)
	59	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原中学校屋内運動場竣工(2月) 成瀬中学校第3期4階建鉄筋校舎竣工(3月) 伊勢原南公民館竣工(3月) 伊勢原中学校プール完成(7月) 成瀬小学校グラウンド整備(9月) 	<ul style="list-style-type: none"> グリコ・森永事件(3.18) 長野県西部地震(9.14)死者29人
	60	<ul style="list-style-type: none"> 中沢中学校屋外運動場照明設備完成(9月) 図書館・子ども科学館建設準備室設置(10月) 	<ul style="list-style-type: none"> 国立大学協会が受検機会複数化を決定(11.13) 日航ジャンボ機、群馬県御巢鷹山に墜落(8.12)
	61	<ul style="list-style-type: none"> 成瀬中学校グラウンド整備(3月) 伊勢原中学校西側擁壁築造(3月) 伊勢原市立武道館竣工(3月) 図書館・子ども科学館建設準備室を事務所と改称(4月) 	<ul style="list-style-type: none"> チェルノブイリ原発事故(4.26)
	62	<ul style="list-style-type: none"> 大山小学校屋内運動場・給食室竣工(2月) 体育課を設置(4月) 第1回「すこやかスポーツの日」(4月) 山王中学校職員室等増築(8月) 	<ul style="list-style-type: none"> 国鉄民営化(4.1)
	63	<ul style="list-style-type: none"> 外国人英語指導助手の採用(4月) 	<ul style="list-style-type: none"> 文部省に生涯学習局発足

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと
昭 64		・平成に改元(1.8)
平成	元	・成瀬小学校給食室竣工(2月) ・伊勢原小学校グラウンド整備(2月) ・山王中学校屋内運動場竣工(2月) ・図書館・子ども科学館開設(4月)
	2	・東西ドイツ統一(10.3) ・共通第一次学力試験に代えて大学入試センター試験実施
	3	・雲仙普賢岳で火砕流発生(5.23)
	4	・学校週5日制(毎月第二土曜日休校)(9.12) ・PKO法案成立(6.19)
	5	・文部省事務次官通知により業者テストの締め出し決定(2.22) ・学校教育法施行規則の一部改正(障害児の通級指導の充実)(1.28)
	6	・文部省、いじめ対策緊急会議を開催(12.9) ・松本サリン事件(6.27)
	7	・阪神淡路大震災(1.17) ・地下鉄サリン事件発生(3.20) ・学校週5日制(毎月第二・四土曜日休校)
	8	・大阪府で0-157による集団食中毒発生(7.15)
	9	・ダイオキシン対策で学校のごみ焼却炉の廃止(10.30) ・神戸市須磨区小学生殺害事件発生(6.26)
	10	・学校教育法の一部改正で中高一貫教育の導入が可能に(3.5)
	11	・国旗及び国家に関する法律が施行(8.13) ・新規高卒者の就職率89.9% ・男女雇用機会均等法施行セクシャルハラスメント防止義務化
	12	・学校教育法施行規則の一部改正(1.21)

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと	
平成	12	<ul style="list-style-type: none"> 山王中学校肢体不自由学級新設（４月） 成瀬小学校１期校舎耐震補強工事（９月） 	<ul style="list-style-type: none"> ストーカー規正法施行
	13	<ul style="list-style-type: none"> 山王中学校グラウンド整備（３月） 桜台小学校公共下水道接続工事（９月） 山王中学校１期校舎耐震補強工事（９月） 伊勢原小学校１期校舎トイレ改造工事（１１月） 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども読書活動の推進に関する法律が成立（12.12） 大阪教育大学附属池田小学校事件（児童８名死亡）発生（4.26） 文部科学省発足（1.6） 中央教育審議会発足 教育再生会議が教育再生実行会議に 同時多発テロ発生（米；9.11）
	14	<ul style="list-style-type: none"> 桜台小学校屋内運動場竣工（３月） 小学校指導補助員配置開始（４月） 図書館エル・ネット（教育情報衛星通信ネットワーク）運用開始（６月） 大山小学校校舎耐震補強工事（９月） 図書館「すこやか親子ブックスタート」（９月） 桜台小学校１期校舎耐震補強工事（１０月） 比々多小学校１期校舎トイレ改造工事（１１月） 	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校学習指導要領の改定（ゆとり教育で授業内容の３割削減） 完全学校５日制 文部科学省が道徳読本「心のノート」を全国小・中学生に配布
	15	<ul style="list-style-type: none"> 図書館・子ども科学館開館日数拡大（４月） 中学校指導補助員配置開始（４月） 竹園小学校弱視障害学級新設（４月） 	<ul style="list-style-type: none"> 文部科学省内に「子どもの居場所づくり推進室」を設置（9.19）
	16	<ul style="list-style-type: none"> 成瀬小学校２期校舎耐震補強工事（１月） 比々多小学校増築校舎竣工（３月） 石田小学校 情緒障害児学級新設（４月） 大田小学校１期校舎耐震補強工事（９月） 成瀬中学校２期校舎耐震補強工事（９月） 全小中学校校内LAN開始（１０月） 教科用図書単独採択への移行（１１月） 	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県中越地震発生（10.23） 鳥インフルエンザ発生（1.12）
	17	<ul style="list-style-type: none"> 比々多小学校給食室竣工（３月） 中沢中学校 肢体不自由学級新設（４月） 小学校第１学年の３５人学級編制開始（４月） 子ども読書フェスタ（１回目）開催（４月） 東海大学付属図書館との相互利用開始（８月） 大田小学校２期校舎耐震補強工事（９月） 子ども科学館入館者１００万人達成（９月） 	<ul style="list-style-type: none"> 地方教育行政法の改正により学校運営協議会の設置が可能（4.1） 義務教育費国庫負担割合が１／２から１／３へ（11.3） アスベスト問題が深刻化（7.29） 栄養教諭制度の施行（4.1）

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと	
平成	17	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原中学校 1 期校舎耐震補強工事 (10月) 図書館インターネット所蔵検索開始 (10月) 全小中学校インターネット光回線接続開始 (10月) 	
	18	<ul style="list-style-type: none"> スクールランチ(業者弁当の校内販売)開始 図書館インターネット予約開始 (1月) 小学校第2学年の35人学級編制開始 (4月) 図書館無料ミニギャラリー開設 (4月) 図書館会議室夏期学習室として開放 (7・8月) 高部屋小学校屋内運動場アスベスト撤去業務 (8月) 大田小学校屋内運動場アスベスト撤去業務 (8月) 伊勢原小学校3期校舎耐震補強工事(10月) 高部屋小学校1期校舎耐震補強工事(10月) 山王中学校2期校舎耐震補強工事 (10月) 	<ul style="list-style-type: none"> 認定こども園制度スタート(10.1) 富山県の高校で必修科目を履修させていなかった問題が発覚(10.16) 教育再生会議が「いじめ問題への緊急提言」を公表(11.29) 新教育基本法が成立(12.22)
	19	<ul style="list-style-type: none"> 図書館CD貸出開始 (1月) 中沢中学校屋内運動場防水改修工事 (3月) 竹園小学校シャワー設備設置工事 (3月) 桜台小学校給食室等給水管改修工事(8月) 中沢中学校シャワー設備設置工事 (9月) 山王中学校1期校舎消火管改修工事(12月) 高部屋小学校2期校舎耐震補強工事(10月) 竹園小学校校舎耐震補強工事(10月) 緑台小学校屋内運動場耐震補強工事(10月) 	<ul style="list-style-type: none"> 改正少年法が施行(11.1) 全国学力・学習状況調査の実施 食品偽装問題発覚 超高齢社会を迎える
20	<ul style="list-style-type: none"> 竹園小学校屋内運動場屋根防水改修工事 (3月) 成瀬小学校プール改築工事 (3月) 伊勢原小学校1・2期校舎サッシ等改修工事 (9月) 比々多小学校職員室等改修工事 (10月) 高部屋小学校2期校舎トイレ改修工事 (10月) 山王中学校1期校舎サッシ等改修工事 (10月) 成瀬小学校3期校舎耐震補強工事 (10月) 緑台小学校校舎耐震補強工事(10月) 成瀬中学校1期校舎耐震補強工事 (10月) 	<ul style="list-style-type: none"> 改正児童虐待防止法施行(4.1) 	

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと	
平成	21	<ul style="list-style-type: none"> ・大田小学校屋内運動場耐震補強工事(8月) ・大田小学校1期校舎トイレ改修工事(9月) ・伊勢原中学校1期校舎トイレ改修工事(10月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ発生(5月)
	22	<ul style="list-style-type: none"> ・比々多小学校屋内運動場耐震補強工事(1月) ・成瀬小学校屋内運動場耐震補強工事(2月) ・小学校地上デジタル放送設備工事(3月) ・高部屋公民館改修工事(3月) ・伊勢原小学校3期校舎トイレ改修工事(10月) ・桜台小学校2期校舎改築工事(12月) ・伊勢原市教育振興基本計画を策定 ・日向宝城坊保存修理工事開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・公立高等学校授業料無償化開始(4.1)
	23	<ul style="list-style-type: none"> ・計画停電に伴う簡易給食の実施(3月) ・桜台小学校1期校舎改修工事(3月) ・小中学校における節電行動指針による取組(6月) 前年度比較15%の電力使用制限令により 図書館・子ども科学館の10日間休館(7~9月) ・市緊急財政対策本部の設置(10月) ・給食用食材の産地公表(11月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県で中学2年生がいじめにより自殺(10月) ・東日本大震災発生(3.11) ・計画停電を実施 ・小学1年生35人学級制
	24	<ul style="list-style-type: none"> ・通級指導教室「まなびの教室」を桜台小学校に開設(4月) ・学校と警察との相互連携に係る協定書の締結(5月) ・金環日食観測(5.21) ・成瀬小学校2期校舎トイレ改修工事(9月) ・伊勢原市生涯学習推進指針、伊勢原市子ども読書活動推進指針の策定(2月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校新学習指導要領全面実施(脱ゆとり教育)(4.1) ・中学校での武道必修化 ・東京スカイツリー開業(5.22)
	25	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校教科担当制等推進事業の開始(4月) ・小中学校の普通教室に扇風機を設置(7月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ防止対策推進法施行(9.28)
	26	<ul style="list-style-type: none"> ・特色ある教育モデル推進事業の開始(4月) ・住民参加型スポーツイベント「チャレンジデー」への参加(5月) ・伊勢原市いじめ防止基本方針の策定(9月) ・高部屋小学校1期・2期北校舎屋上防水及び外壁修繕工事(9月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・消費税が5%から8%へ増税(4.1) ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正(教育長と教育委員長の一本化、総合教育会議の開催等)(4.1)

年号	伊勢原市のあゆみ	国内外のできごと	
平成	26	<ul style="list-style-type: none"> 成瀬小学校 1 期・2 期校舎外壁修繕工事及び 2 期校舎屋上防水工事（9 月） 成瀬中学校 1 期校舎外壁修繕工事及び 2 期校舎屋上防水修繕工事（9 月） 	
	27	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原市教育大綱を策定（5 月） 伊勢原小学校 3 期校舎（北面）外壁修繕工事（9 月） 山王中学校 2 期校舎外壁修繕工事（9 月） 伊勢原中学校屋内運動場屋根改修工事（9 月） 	<ul style="list-style-type: none"> 「改正公職選挙法」公布 選挙権年齢が満 18 歳以上に引き下げ マイナンバー制度スタート（10.1）
	28	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原小学校 3 期校舎（東西南面）外壁修繕工事（9 月） 竹園小学校外壁修繕工事（9 月） 成瀬小学校 3 期校舎エレベータ設置工事（12 月） 	<ul style="list-style-type: none"> 熊本地震発生（4.14） リオデジャネイロ五輪（8.5～）
	29	<ul style="list-style-type: none"> 通級指導教室「まなびの教室」を桜台小学校に増設（2 学級→3 学級） 大山小学校校舎外壁修繕工事（9 月） 成瀬中学校 3 期校舎トイレ改修工事（9 月） 中沢中学校西校舎トイレ改修工事（10 月） 山王中学校 3 期校舎トイレ改修工事（10 月） 	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育法施行規則の一部改正（4.1） 「部活動指導員の制度化」 大阪府北部地震発生（6.18） 九州北部豪雨被害（7.5）
	30	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原市教育大綱を改定（1 月） 伊勢原市第 2 期教育振興基本計画を策定（2 月） 成瀬小学校受水槽更新工事（9 月） 	<ul style="list-style-type: none"> 道徳の教科化（小学校） 学校教育基本法の一部改正（6.1 公布） 「デジタル教科書の使用可」 西日本豪雨被害（6.28～7.8） 北海道胆振東部地震発生（9.6） 平昌冬季五輪（2.9～）
	31	<ul style="list-style-type: none"> 青少年センター、日向ふれあい学習センター閉館（3 月） 	<ul style="list-style-type: none"> 道徳の教科化（中学校） 令和に改元（5.1）
令和	<ul style="list-style-type: none"> 成瀬小学校 3 期校舎・体育館トイレ改修工事（10 月） 比々多小学校 2 期校舎・体育館トイレ改修工事（11 月） 小中学校への空調設備工事開始 大田小・桜台小使用開始（9 月） 	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育の情報化の推進に関する法律（6.28 公布） 消費税率 10% へ引上げ（10.1） 	



伊勢原市公式イメージキャラクター
クルリン

令和2年度 教育要覧

令和2年12月 発行

発行者 伊勢原市教育委員会
神奈川県伊勢原市田中348番地
TEL (0463) 94-4711(代)